

Panasonic[®]

TH-49E300

TH-43E300

TH-32E300

TH-24E300

TH-19E300

VIERA[®] 操作ガイド

ビエラ

まずお読みください

ビエラ操作ガイドについて

- ビエラ操作ガイドをお使いになる前に 16

お使いになる前に

- 録画内容の保管について 17
- 記録内容などの損害・損失について 18
- 著作権について 19

テレビを見る

テレビ放送を見るための準備をする

- アンテナ線を接続する前に 20
- アンテナ線を接続する（個別の場合） 21
- アンテナ線を接続する（共用の場合） 22
- アンテナ線を接続する（ディーガなどを接続する場合） 23
- かんたん設置設定をする 24

テレビ放送を見る

- テレビ放送を選局する 25
- データ放送を見る 27
- 番組視聴中に関連する機能呼び出す 28
- 番組視聴中に情報を表示する 29
- 音声や映像信号を切り換える 32

番組表の使い方

- 番組表について 33
- 番組表の画面について 34
- 番組表の画面表示変更 36
- 通信によるGガイド受信の設定をする 38
- 番組の詳しい情報や番組説明を見る 40

テレビ放送の番組を探して見る

- 番組表で探す 44

■ 現在放送中の番組から探す	45
■ 番組内容の関連情報から探す	46
■ 注目番組一覧から探す	47
■ ジャンルを選んで探す	49
■ キーワードを選んで探す	51
■ 人名を選んで探す	53
■ 選んだ番組を見るには	55
■ 番組データの取得について	57

画面を静止する

■ 放送中の画面を静止する	58
---------------	----

放送メールやB-CASカードなどの各種情報を見る

■ 放送メールを見る	59
■ B-CASカードの情報を見る	60
■ ID表示を見る	61
■ ソフトウェアやルート証明書の情報を見る	62
■ ボードの情報を見る	63

らくらくアイコンで簡単に機能を選ぶ

■ らくらくアイコンを使う	64
---------------	----

外部機器をつないで見る、聴く

USBハードディスクやピエラリンク対応機器などを接続する

■ USBハードディスクをお使いになる前に	65
■ USBハードディスクを接続／登録する	66
■ USBハードディスクを取り外す	68
■ USBハードディスクの登録を削除する	69
■ ピエラリンク（HDMI）対応機器（ディーガなど）を接続する	70
■ ピエラリンクを使わない機器を接続する	71

USBハードディスクに録画した番組を再生・編集する

■ 録画した番組を再生する	72
■ 再生中の画面表示の見かたと操作方法	74

■「録画一覧」画面の見かたと操作方法	76
■チャプターを選んで再生する	78
■再生中に設定できる機能	79
■「録画一覧」画面表示中に設定できる機能	80
■録画した番組を消去する	81
■録画した番組をプロテクトする	82

外部機器の入力切換をする

■外部機器の入力画面に切り換える	83
■外部機器の入力表示や外部入力スキップの設定をする	84

ビエラリンク（HDMI）の設定をする

■ビエラリンク	85
■電源オン連動	86
■電源オフ連動	87
■ECOスタンバイ	88
■こまめにオフ	89
■ケーブルテレビ電源オン連動	90
■ディーガの操作	91
■電源オン／オフ連動テスト	92
■バージョン確認	93

ビエラリンクで「見る」機能を使う

■HDMI接続のディーガを操作する	94
■ケーブルテレビのSTBを操作する	96
■スカパー！プレミアムサービスDVRを操作する	98

ビエラリンクで「聴く」機能を使う

■HDMI接続のシアターを操作する	100
-------------------	-----

HDMI接続の機器を操作する

■HDMI接続の機器を本機のリモコンで操作する	102
-------------------------	-----

ヘッドホンやイヤホンで聴く

■ヘッドホンやイヤホンを接続する	103
------------------	-----

接続した外部機器に関する設定をする

- H D M I 接続した機器の映像に関する設定をする 104
- H D M I 接続した機器の音声に関する設定をする 106
- デジタル音声出力端子の音声出力を設定する 107

録画する

見ている番組を録画する

- 見ている番組を U S B ハードディスクに録画する 108
- 録画ボタンでの録画時間を設定する 109

録画予約をする

- 番組を録画予約する 110
- 予約の詳細設定をする 112
- 録画番組のプロテクトを設定する 114
- 番組を毎回／毎週予約する 115
- 探して毎回予約の設定を切り換える 117
- 日時を指定して録画予約する 118
- オートチャプターの設定を切り換える 119

「予約一覧」画面から操作する

- 予約の確認をする 120
- 予約の変更をする 122
- 予約の取り消しをする 124

録画／予約の機能や動作について

- 録画／予約の優先順位と注意事項について 125
- 録画モードと録画可能時間について 126

番組録画中の画面表示について

- 画面の表示例 127

ネットワーク

ネットワークに接続する

- 有線 L A N （L A N ストレートケーブル）で接続する 128

ネットワークを利用するための接続設定をする

■ ネットワーク設定をする	129
■ ネットワークアドレスを自動で取得する	130
■ ネットワークアドレスを手動で設定する	131
■ ネットワークの接続状況を確認する	133
■ 本機のネットワークアドレスなどを確認する	134

インターネットに接続してアクトビラを使う

■ アクトビラとは	135
■ アクトビラを利用する	136

お部屋ジャンプリンクを使う

■ お部屋ジャンプリンクとは	137
■ 本機の名称を変更する	138
■ お部屋ジャンプリンクでディーガやビエラを操作する	139
■ 対応ディーガや対応ビエラでできること	140
■ ネットワークにあるコンテンツを再生する	141

USBハードディスクに録画した番組をダビングする

■ ダビングする前にご確認ください	142
■ 録画した番組をディーガへダビングする	144
■ ダビング履歴を見る	146

メディアプレーヤー

メディアプレーヤーを使うための準備

■ メディアプレーヤーとは	148
■ USB機器を接続する	149

写真を表示する

■ 複数の写真を一覧表示で見る	151
■ 写真を分類して一覧表示で見る	153
■ 写真を1枚ずつ見る	154
■ 写真をスライドショーで連続して見る	155
■ スライドショーの表示方法やBGMなどの設定をする	157

ビデオ映像を再生する

- ビデオ一覧（まとめ表示）から選んで再生する 159
- ビデオ一覧（シーン表示）から選んで再生する 161
- ビデオ映像再生の操作方法や再生画面の見かた 162
- ビデオ映像の音声や字幕などを設定する 165

音楽を聴く

- 音楽一覧（フォルダ別）表示から選んで再生する 167
- 音楽一覧（ファイル別）表示から選んで再生する 169
- 音楽再生の操作方法や再生画面の見かた 170
- 繰り返し（リピート）の設定をする 172

いろいろな機能を設定する

画面に関する設定や画質を調整する

- 映像モードから画質を選ぶ 173
- 映像モードの設定を調整する 174
- 映像モードの設定を詳細に調整する 176
- 画面表示や画質に関する設定を変更する（オプション機能） 177
- 画面表示や画質に関する設定を変更する（画面の設定） 178
- 画面モードの設定と映像信号について 179
- ハイビジョン映像以外のときの画面モードを選ぶ 180
- ハイビジョン映像でのサイドカットの設定をする 181
- 画面の上下位置やサイズを調整する 183
- 画面の水平表示領域を調整する 184

テレビの節電機能（エコナビなど）を設定する

- エコナビの設定をする 185
- 省エネ設定をする 187
- USBハードディスクを休止状態にする 189

タイマーで電源を切る（オフタイマー）／入れる（オンタイマー）

- オフタイマーを設定する 190
- オンタイマーを設定する 191

■ 時刻読み上げ設定をする	193
音声に関する設定や音質を調整する	
■ 音声モードから音質を選ぶ	194
■ 音質を調整する	195
■ 音声の同時出力やヘッドホン音量を設定する	197
■ 音声ガイドを使う	198
字幕や表示などシステムに関する設定をする	
■ 字幕や文字スーパーを表示する	200
■ 文字入力に関する設定をする	201
■ チャンネルボタンでの選局対象を設定する	202
■ 選局時のタイトル表示を設定する	203
■ 画面に時刻を表示する	204
制限項目や暗証番号に関する設定をする	
■ 視聴できる年齢を制限する	205
■ インターネットの利用を制限する	206
■ ホームページやブログなどの表示を制限する	207
■ 暗証番号を変更する	208
■ 暗証番号を削除する	209
地域やチャンネルなど設置に関する設定をする	
■ かんたん設置設定をする	210
■ 受信対象の放送を設定する	211
■ 地上デジタル放送のチャンネルを設定する	212
■ 衛星デジタル放送のチャンネルを設定する	214
■ Gガイド（電子番組表）の設定をする	215
■ 地域情報を受信するための設定をする	217
■ 地上デジタル放送のアンテナを調整する	218
■ 衛星デジタル放送のアンテナを調整する	219
■ リモコンモードを変更する	220
■ クイックスタートを設定する	221

■ B-CASカードテストをする	222
映像音声テストについて	
■ 映像音声テストをする	223
ソフトウェア更新や設定をリセットする	
■ テレビのソフトウェアを更新する	224
■ ソフトウェアの更新を通知する	225
■ お買い上げ時の設定に戻す	226
困ったときは	
故障かな！？の前にご確認ください	
画質がおかしい	
■ 画面に光らない点がある	227
■ 一瞬画面が暗くなる	228
■ 映像が明るすぎたり、暗すぎたりする	229
■ ブロックノイズが発生する	230
テレビ放送（共通）の映像が乱れる、画面表示がおかしい	
■ 映像が揺れる・映像が不鮮明・色模様が出る・色が消える	231
■ DVDレコーダーなどの録画機器で選局すると、一瞬黒い帯が出る	232
■ 画面の上下に映像のない部分ができる	233
■ ズームやジャストにすると画面の上下が欠ける	234
■ ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	235
■ チャンネル番号が画面から消えない	236
■ 視聴中のチャンネルが切り換わる	237
衛星デジタル放送（BS，110度CS）が映らない、映像が乱れる	
■ 映像が出ない	238
■ 画質や音質が少し悪くなった	239
■ 110度CSデジタル放送が受信できない	240
■ 映像や音声が出ない（または、ときどき出なくなる） 映像が静止する（または、ときどき静止する）	241

■ 特定のチャンネルの映像や音声が出ない（または、ときどき出なくなる）	242
■ 有料放送の視聴ができない	243
地上デジタル放送が映らない、映像が乱れる	
■ 地上デジタル放送が受信できない	244
■ 映像や音声が出ない（または、ときどき出なくなる） 映像が静止する（または、ときどき静止する）	245
デジタル放送（共通）が映らない、字幕が出ない	
■ デジタル放送が映らない	246
■ リモコンの数字ボタンで選局できない	247
■ 字幕や文字スーパーが出ない	248
音声がおかしい	
■ 音質が悪い・大音量のとき、音声がひずむ	249
■ 音声ガイドが実際と異なる読み上げを行う	250
■ 本機に接続したヘッドホン/イヤホンから音声が聴こえない（聴こえにくい、雑音がする）	251
テレビ本体から異音がする、テレビ本体が熱くなる	
■ テレビからときどき、「ピシッ」と音がする	252
■ テレビ内部から「カチッ」と音がする	253
■ テレビの上部や液晶パネル面の温度が高い	254
■ 液晶パネルが動く・カタカタ音がする	255
リモコンが反応しない、リモコンで操作できない	
■ リモコンが反応せず、操作できない	256
■ リモコンの放送切換ボタンを押しても、放送が切り換わらない	257
インターネットに接続できない	
■ インターネットに接続できない	258
アクトビラが動かない、つながらない	
■ アクトビラが動かない、つながらない	259
録画ができない、予約が実行されない	

■ 予約が実行されない	260
■ 有料放送を録画できない	261
再生ができない、録画した番組が消える	
■ 番組の先頭から再生が始まらない	262
■ ダビング後に番組がU S Bハードディスクから消えてしまう	263
■ スローで再生できない／1.3倍速で再生できない	264
番組表が出ない、表示がおかしい	
■ 番組表が出ない、または8日分表示されない	265
■ 何列かにわたって同じ放送局が表示される	266
接続した機器の映像や音声がでない、入力表示が消えない	
■ 接続したH D M I対応機器の映像が出ない、乱れる	267
■ 接続したH D M I対応機器の音声がでない	268
■ 接続した外部機器の映像が出ない、入力切換のとき入力を選べない	269
■ 接続した外部機器の音声、ヘッドホン／イヤホンから聴こえない	270
■ 画面右上で「H D M I 1」などの入力の表示を消すことができない	271
ビエラリンク（H D M I）で接続した機器が操作できない、正しく動作しない	
■ デジタルビデオカメラの電源を入れても、自動で再生画面にならない	272
■ デジタルビデオカメラの再生画面は表示されるが、本機のリモコンで操作できない	273
■ 本機のリモコン操作でディーガに録画できない	274
■ ビエラリンク（H D M I）が正しく動作しない	275
U S Bハードディスクへ録画や編集ができない、再生映像が乱れる	
■ 録画できない	276
■ 録画予約が実行されない	277
■ 録画番組を消去できない	278
■ 録画番組の一部または、すべてが消えた	279
■ データ放送の録画ができない	280
■ 再生していると途中で映像が乱れたり、ノイズが出たりする	281

■ 1 台のハードディスクを、複数のピエラやディーガで共用できるか知りたい	282
■ U S B ハブを使用して 2 台以上のハードディスクを接続して、録画・再生ができるか知りたい	283
■ ダビングできない	284
■ ダビングした番組が消えた	285

表示されたメッセージについて確認する

アンテナ接続やテレビ本体に関するメッセージが表示される

■ 衛星アンテナとの接続に不具合があります。確認のため B S 放送に切り換えますか？ （E 2 0 9）	286
■ 現在、受信できません。	287
■ 再起動しました。	288
■ 受信できません。アンテナの設定や調整を確認してください。（E 2 0 2）	289
■ B - C A S カードを正しく挿入してください。 挿入していても、このメッセージが表示される場合は、一旦電源を切り、カードを抜いて差し直してください。	290

テレビ放送に関するメッセージが表示される

■ 緊急警報放送が開始されました。決定で選局、戻るで本メッセージを非表示にします。	291
■ 現在、このチャンネルは放送を休止しています。（E 2 0 3）	292
■ 降雨対応放送に切り換わりました。（E 2 0 1）	293
■ 選局できません。リモコンの地上ボタンを押し地上波放送に切り換えてください。	294

放送やソフトウェアなど、データ取得に関するメッセージが表示される

■ 起動処理中です。このメッセージが消えるまで電源を切らずにお待ちください。（最大約 3 分）このメッセージが消えた後システムを再起動します。一旦画面が暗くなり、その後視聴画面となります。	295
■ 時刻情報が取得できていないためこの操作はできません。	296
■ ダウンロードが中断されました。このメッセージが消えるまで電源を切らずにお待ちください。（最大約 3 分）このメッセージが消えた後システムを再起動します。一旦画面が暗くなり、その後視聴画面となります。	297
■ データを取得中です。	298
■ 番組データがありません。決定ボタンで取得します。	299

■ 放送ダウンロードのお知らせがあります。決定ボタンを押してください。	300
-------------------------------------	-----

外部機器に関するメッセージが表示される

■ シアターと通信中のため操作できませんでした。しばらくしてから再度操作してください。	301
■ シアターとの通信に失敗しました。外部機器との接続や設定を確認してください。	302
■ ディーガと通信中のため操作できませんでした。しばらくしてから再度操作してください。	303
■ ディーガとの通信に失敗しました。外部機器との接続や設定を確認してください。	304
■ USB端子の電源容量を超えました。接続機器を外して、本体の電源をオフ、オンしてください。	305

録画や再生に関するメッセージが表示される

■ この操作を行うには、録画を中止する必要があります。録画を中止しますか？	306
■ 番組情報が取得できないため録画できませんでした。	307
■ HDDがいっぱいのため、録画できません。	308

よくあるご質問（Q&A集）

画面の明るさや画質を調整する方法がわからない

■ 以下の操作で、明るさや画質を調整できます	309
------------------------	-----

画面モード（表示サイズ）の切り換え操作がわからない

■ 以下の操作で、画面モード（表示サイズ）の切り換えができます	310
---------------------------------	-----

接続した機器の映像や音声がでない

■ 接続したHDMI対応機器の映像がでない、乱れる	311
■ 接続した外部機器の映像がでない、入力切換のとき入力を選べない	312
■ 接続したHDMI対応機器の音声がでない	313

時刻や字幕を表示したい／時刻や字幕を消したい

■ 以下の操作で、時刻を表示したり、消すことができます	314
■ 以下の操作で、字幕を表示したり、消すことができます	315

番組表の表示やチャンネル切換、設定方法がわからない

■ 番組表がでない、または8日分表示されない	316
------------------------	-----

■ 何列かにわたって同じ放送局が表示される	317
-----------------------	-----

録画やUSB-HDDの動作確認情報について知りたい

■ 録画できない、録画先がわからない	318
■ 以下の操作で、USBハードディスクに録画できます	319
■ USBハードディスクに録画できない	320
■ 本機に接続できるUSBハードディスクを確認する	321

ピエラリンクの機能に関するQ&A集

■ ピエラリンク（HDMI）でどんなことができるのですか？	322
■ ケーブルテレビを受信していますがピエラリンク（HDMI）の録画機能（見ている番組を録画）は使えますか？	323
■ スカパー！プレミアムサービスを受信していますがピエラリンク（HDMI）の録画機能（見ている番組を録画）は使えますか？	324
■ 本機の番組表から録画予約をしましたが、番組表に予約アイコンが出ていません。	325
■ WOWOWなどの有料番組を録画する方法はありますか？	326

ピエラリンクの動作に関するQ&A集

■ 本機の複数のHDMI端子に複数のディーガを接続した場合、ピエラリンクメニューから操作できるディーガはどれですか？	327
■ 本機の複数のHDMI端子に、ディーガとデジタルビデオカメラを接続したとき、ピエラリンク（HDMI）に連動して、どのHDMI端子の入力に切り換わりますか？	328
■ ディーガでダビング中、本機のリモコンで電源を切った場合、本機に連動してディーガの電源も切れますか？	329
■ 本機のオフタイマー使用時や無信号自動オフ機能などが動作した場合、ディーガの電源は連動して切れますか？	330

ピエラリンクの接続や機器に関するQ&A集

■ ピエラリンク（HDMI）が使える機器を見分ける方法はありませんか？	331
■ HDMIケーブルは、どんなものが使えますか？	332
■ HDMI端子の付いたテレビやDVDレコーダーなどをしていますが、ピエラリンク（HDMI）は使えますか？	333
■ 本機にディーガとシアターを接続していますが、デジタルビデオカメラの音声を5.1chで再生したいときはどうすればいいですか？	334

アクトビラの機能に関するQ&A集

■ アクトビラにはどのようなサービスがあるのですか？	335
■ アクトビラに料金はかかりますか？	336
■ アクトビラは一般のWEBサイトとどう違うのですか？	337
■ アクトビラで使用する個人情報保護の方法は？	338
■ ペアレンタルロック（視聴制限）のような機能はありますか？	339
■ 表計算やワープロのソフトは使えるのですか？	340
■ アクトビラにPPPoEの機能はありますか？	341
■ デジタル放送のデータ放送とどう違うのですか？	342

アクトビラの動作に関するQ&A集

■ インターネットに接続できる環境であれば、どんな環境でも設置・接続ができますか？	343
■ パソコンと同時に使えますか？	344
■ アクトビラのコンテンツをパソコンで見えることはできますか？	345
■ アクトビラの機能で一般のホームページを見ることはできますか？	346
■ アクトビラの動画コンテンツは見られますか？	347
■ アクトビラでEメールは使えますか？	348
■ 一般のWEBサイトを見ているとき、画面のスクロールは どうするのですか？	349
■ ストリーミングには対応していますか？	350

お部屋ジャンプリンクに関するQ&A集

■ お部屋ジャンプリンクでどんなことができるのですか？	351
■ お部屋ジャンプリンクに対応した機器はどのように接続するのですか？	352
■ お部屋ジャンプリンクに対応した機器には、何がありますか？	353
■ お部屋ジャンプリンク機能を使用するときは、ディーガの電源を「入」にしておく必要がありますか？	354

まずお読みください

ビエラ操作ガイドについて



ビエラ操作ガイドをお使いになる前に

ビエラ操作ガイドをお使いになる前に

ビエラ操作ガイドを表示中は、[ガイド?]、
[▲、▼、◀、▶]、[決定]、[戻る]、
[黄]、[赤] 以外のボタンを押さないでください。

もし、意図しない画面が表示された場合は[元の画面] ボタンを押して、最初からやり直してください。

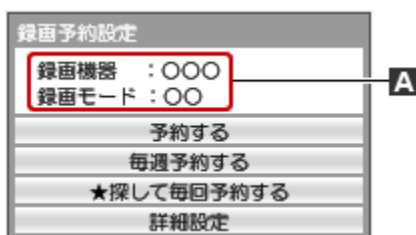
- 画面下部に「この機能を使ってみる」が表示されているときに[赤] ボタンを押すと、ビエラ操作ガイドを終了し、実際の操作画面に切り換わります。
- 画面下部に「トップページ」が表示されているときに[黄] ボタンを押すと、ビエラ操作ガイドのトップページ(表紙)に戻ります。
- [ガイド?] ボタンを押すと、ビエラ操作ガイドを終了します。

- ビエラ操作ガイドの使い方は、取扱説明書をご覧ください。
- ビエラ操作ガイドの「 」は、紙の取扱説明書を示しています。
- 当社ホームページから最新の取扱説明書やビエラ操作ガイド(PDF形式)を閲覧したり、ダウンロードすることができます。
お手持ちのパソコンでご覧ください。
<http://panasonic.jp/support/tv/manual/index.html>

■ ビエラ操作ガイドでのイラストや画面について

- ビエラ操作ガイドでのイラストや画面は、イメージであり、実際と異なる場合があります。

(例)「録画予約設定」画面のとき



A 番組を録画する対象機器や
設定内容により表示が変わります。

お知らせ

- ビエラ操作ガイドの記載内容(URLや動作条件など)は、2017年4月現在の情報に基づいて作成しています。
- 画面や記載内容は予告なく変更する場合があります。

まずお読みください

お使いになる前に

録画内容の保管について

録画内容の保管について

- U S Bハードディスクは録画した内容の一次的な保管場所としてお使いください。
 - 大切な内容はディーガで録画した後、ディスクにダビング（または移動）されることをおすすめします。
 - U S Bハードディスクに録画した内容は、L A N接続でダビング対応のディーガにダビング（または移動）できます。

まずお読みください

お使いになる前に

記録内容などの損害・損失について

記録内容などの損害・損失について

- 何らかの不具合により、接続した機器に正常に録画できなかった場合の補償、録画した内容の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。また、本機を修理した場合においても同様です。あらかじめご了承ください。
- アクトビラ有料サービスの購入情報やメールやデータ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合によって、これらの情報が紛失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。

まずお読みください

お使いになる前に

著作権について

著作権について

- 録画機器などで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

テレビを見る

テレビ放送を見るための準備をする

アンテナ線を接続する前に

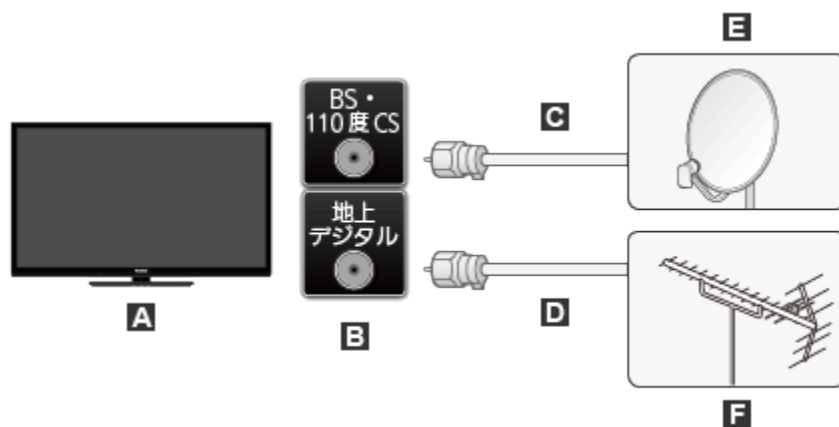
アンテナ線を接続する前に

- 接続図は一般的な例であり、アンテナとの接続方法によって新たにご準備いただくもの（ケーブル・分配器・分波器・アンテナプラグなど）は変わります。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。
- 地上デジタル放送の電波が強すぎて映像が不安定になる場合は、「地上デジタル受信設定」の「アッテネーター」を「オン」にしてください。

テレビを見る

テレビ放送を見るための準備をする アンテナ線を接続する（個別の場合）

一戸建てなど、個別のアンテナで受信する場合



- A** TV
- B** BS・110度CS－I F入力／地上デジタル入力
- C** 衛星用同軸ケーブル（市販品）
- D** 同軸ケーブル（市販品）
- E** BS・110度CSデジタルハイビジョンアンテナ
- F** 地上デジタル放送用UHFアンテナ

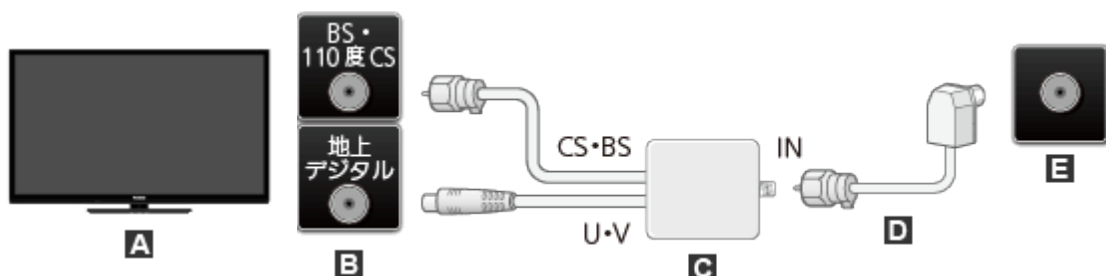
お知らせ

- 「衛星受信設定」の「アンテナ電源」を「オン」にして、調整してください。

テレビを見る

テレビ放送を見るための準備をする アンテナ線を接続する（共用の場合）

マンションなど、共同のアンテナで受信する場合



- A** TV
- B** BS・110度CS－I F入力／地上デジタル入力
- C** CS・BS／U・V分波器（別売品）
- D** 同軸ケーブル（市販品）
- E** 壁面アンテナ端子

お知らせ

- 「衛星受信設定」の「アンテナ電源」を「オフ」にしてください。

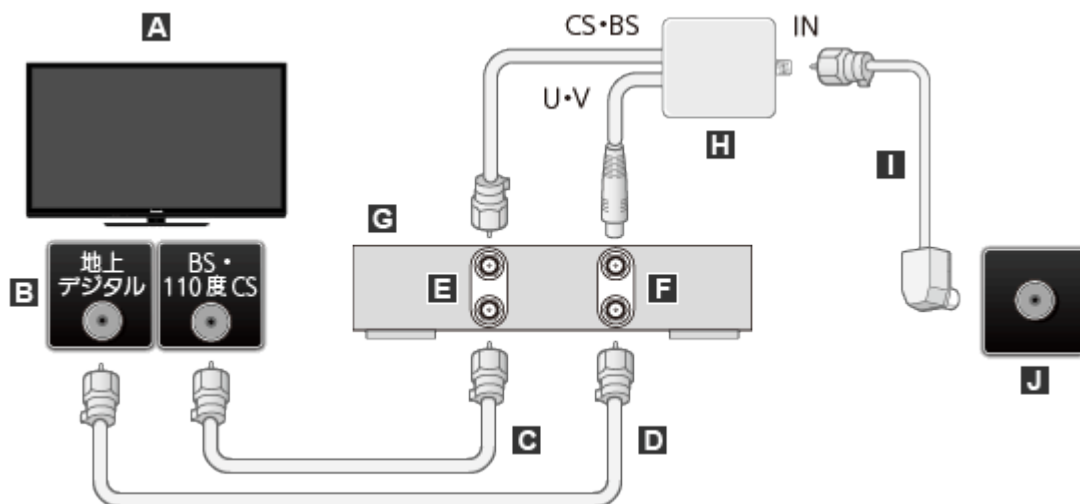
テレビを見る

テレビ放送を見るための準備をする

アンテナ線を接続する（ディーガなどを接続する場合）

ディーガなどの録画機器を接続するときの一例

マンションなどの共同受信の場合に、地上デジタル、BS・CSチューナー内蔵の録画機器を接続するときの例です。詳しくは接続機器の取扱説明書でご確認ください。



- A** TV
- B** BS・110度CS－IF入力／地上デジタル入力
- C** 衛星用同軸ケーブル（市販品）
- D** 同軸ケーブル（市販品）
- E** BS・110度CS－IF端子
- F** 地上デジタル端子
- G** 録画機器
- H** CS・BS／U・V分波器（別売品）
- I** 同軸ケーブル（市販品）
- J** 壁面アンテナ端子

テレビを見る

テレビ放送を見るための準備をする かんたん設置設定をする

かんたん設置設定をする

かんたん設置設定を行うと、テレビ番組を視聴するために必要な設定画面を表示します。

お知らせ

- 引っ越しなどで設定をやり直すときは、かんたん設置設定を行ってください。
- 事前にアンテナ線の接続を確認してください。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「かんたん設置設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 画面の表示内容に従って設定する

テレビを見る

テレビ放送を見る

テレビ放送を選局する

放送や放送局を選局したり、音量を調整します。

選局（数字）ボタンでチャンネルを選ぶ

- ① 放送切換ボタンを押して放送の種類を選ぶ



- A** [地上] : 地上デジタル（地上D）放送
B [BS] : BSデジタル放送
C [CS] : 110度CSデジタル放送（スカパー！）

- ② [1] ~ [12] ボタンを押して、チャンネルを選ぶ

- 音量を調整するには、[音量] ボタンを押す
 - 画面の下に現在の音量を表示します。
- 音を消すには、[消音] ボタンを押す（[消音] または [音量] ボタンで解除）

順送りボタンでチャンネルを順番に選ぶ

- ① 放送切換ボタンを押して放送を選ぶ
② [チャンネル] ボタンで選局する

お知らせ

- 電源を切ってもチャンネルや音量などは記憶されます。
- 番組表から探して選局できます。
- デジタル放送で順送りに選局できるチャンネルを変更するには「機器設定」→「その他の設定」の「選局対象」を変更します。
- 本体の[入力切換/決定/メニュー長押し] ボタンを繰り返し押して、放送や入力を切り換えることができます。
- チャンネル切換時にタイトルを表示させなくするには、「機器設定」→「表示の設定」の「タイトル表示」で設定します。
- 「スピーカーとイヤホン音声の同時出力」を「する」に設定しているときは、本体の[音量] ボタンで、ヘッドホン/イヤホンの音量調整ができます。
- 「スピーカーとイヤホン音声の同時出力」を「しない」に設定しているときは、ヘッドホンやイヤホンを接続するとリモコンや本体の[音量] ボタンで、ヘッドホン/イヤホンの音量調整ができます。
- リモコンや本体の[音量] ボタンで、ヘッドホン/イヤホンの音量調整したときは、画面下に「ヘッドホン/イヤホン出力 音量」を表示します。

3桁のチャンネル番号を入力して選局する

- ① 放送切換ボタンを押して放送を選ぶ
- ② 「サブメニュー」ボタンを押す
- ③ 「3桁入力選局」を選び、「決定」ボタンを押す
 - 視聴している放送の（地上D／BS／CS）入力画面を表示します。
- ④ 番号を入力する
 - 例：「101」チャンネルを選ぶとき
[1] [10] [1] ボタンを押す
 - チャンネルが切り換わります。

お知らせ

- ご覧になれないチャンネルを選ぶとメッセージを表示します。
- 番号入力中に番号を修正したいときは「黄」ボタンを押します。
- 違う枝番の付いた放送局を選ぶには、地上デジタル放送の画面で、「サブメニュー」ボタンを押して「枝番選局」を選びます。

地上デジタル放送で枝番が異なる放送を選局する

- ① 地上デジタル放送の画面で「サブメニュー」ボタンを押す
 - ② 「枝番選局」を選び、「決定」ボタンを押す
 - ③ 表示された「枝番選局」画面から見たい放送を選び、「決定」ボタンを押す
 - ※ 枝番とは同じチャンネル番号の放送が複数受信できた場合に追加される区別番号のことです。
- 「緑」ボタンを押すと、選択中の放送局に「主選局」を表示します。
チャンネル番号入力時は、この「主選局」のある放送局が選局されます。

テレビを見る

テレビ放送を見る

データ放送を見る

データ放送とは

- デジタル放送を見ているときに、画面に表示される説明に従い操作すると、いろいろな情報を見ることができます。
- 本機ではインターネット（LAN）接続による双方向（データ放送）サービスに対応しています。ただし、電話回線を直接本機に接続することによる双方向（データ放送）サービスはご利用になれません。

データ放送を見る

- ① デジタル放送を見ているときに「データ」ボタンを押す
 - 情報が多いときは、表示に時間がかかります。
 - ② 見たい項目を選び、「決定」ボタンを押す
- デジタル放送に戻るときは、もう一度「データ」ボタンを押す
- データ放送の画面の指示について
- 番組によりカラーボタンなどを使った専用の選択画面や数字入力画面を表示します。その指示に従ってください。

データ放送を確認する

「番組内容」画面でデータ放送があるか、確認できます。

- ① 「番組表」ボタンを押す
- ② 番組を選び、「決定」ボタンを押す
 - 下記のアイコンが表示された番組はデータ放送があります。（アイコンが表示されない番組もあります）



- 確認したら「元の画面」ボタンを押す

テレビを見る

テレビ放送を見る

番組視聴中に関連する機能呼び出す

関連する機能呼び出す

- ① 「サブメニュー」 ボタンを押す
 - 関連する機能を表示します。
- ② 項目を選び「決定」 ボタンを押す
 - 選んだ機能の画面に変わります。

■ 「テレビ放送を見る」に関連する機能項目について

「視聴制限一時解除」：

制限解除のための暗証番号の登録または入力画面を表示します。

「アンテナレベル」：

アンテナレベルはアンテナ設置方向の最適値を確認するための目安です。

表示される数値は、受信している電波の強さではなく、質（信号と雑音の比率）を表します。

アンテナレベルは天候、季節、地域、チャンネルなどにより異なります。

また、アンテナシステムの条件などによって、変動する場合がありますので、十分な余裕を取ることをおすすめします。

- 受信可能なアンテナレベル（目安）
 - 地上デジタル 44以上
 - 衛星 50以上
- 地上デジタル放送の場合は、さらに「決定」 ボタンを押すと、受信状況の一覧を確認できます。
- BSや110度CSデジタル放送以外の衛星電波を受信中は「他の衛星受信中」と表示されます。

「データ放送表示オフ」：

データ放送の表示を中止できるときに表示します。

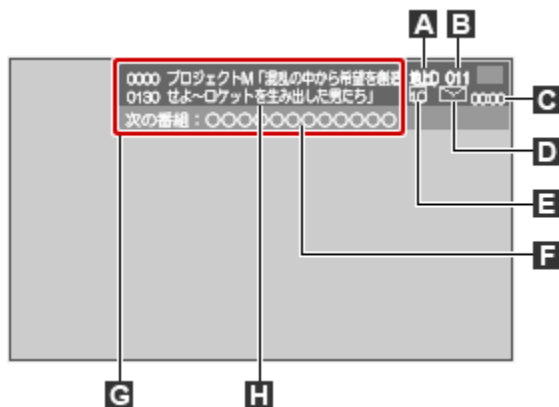
テレビを見る

テレビ放送を見る

番組視聴中に情報を表示する

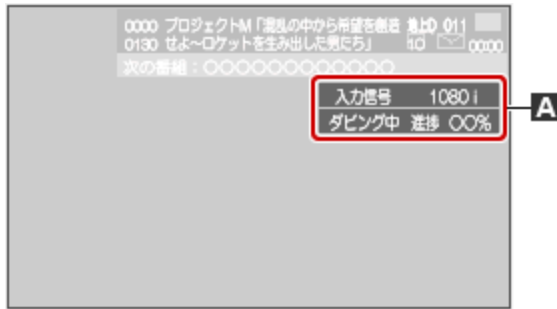
番組を見ているときに、情報を表示する

- 「画面表示」 ボタンを押す
- 画面表示を消すには「画面表示」 ボタンを数回押す
- 表示例 1



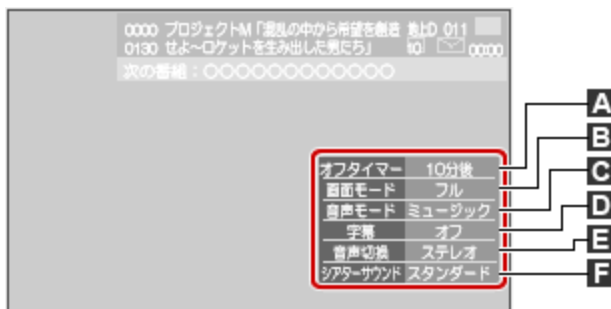
- A** 放送の種類
「地上D」：地上デジタル放送
「BS」：BSデジタル放送
「CS」：110度CSデジタル放送（スカパー！）
- B** チャンネル番号
「3桁チャンネル番号」：
枝番（-1など）を表示する場合もあります。
- C** 現在時刻
デジタル放送から自動で取得されます。
- D** 放送メール表示
- E** リモコンボタン表示
リモコンのチャンネル番号「1」～「12」ボタンに割り当てられているときに
「1」～「12」を表示します。それ以外のときは空白になります。
- F** 次の番組の紹介（3分前から表示）
- G** タイトル表示
- H** タイトルなどの情報

■ 表示例 2



A 入力信号の種類やダビングの進捗率などを表示します。

■ 表示例 3



A オフタイマー残り時間

B 画面モード

C 音声モード

D 字幕

E 音声切替

- 放送によって表示される内容は異なります。

F シアターサウンド

- ビエラリンク対応のシアターを接続したときに表示されます。

「オート」※：

番組に応じた最適な音

「スタンダード」：

全音域をバランスよくした音

「スタジアム」：

広がり感を重視した音

「ミュージック」：

メリハリ感を強調した音

「シネマ」：

映画の視聴に適した音

「ニュース」：

人の声を聴きやすくした音

※ 「オート」表示は、シアターがビエラリンク Ver. 3 以上に対応している場合に表示されます。

また、シアターがビエラリンク Ver. 5 に対応している場合は「オート」の後にシアター側で選択された項目を以下のように表示します。それ以外の項目がシアターから通知された場合は「オート」と表示されます。

オート（スタンダード）／オート（スタジアム）／オート（ミュージック）／オート（シネマ）／オート（ニュース）

お知らせ

- 画面表示は数秒で、放送とチャンネル番号などの小さな表示になります。

テレビを見る

テレビ放送を見る

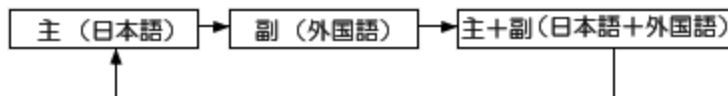
音声や映像信号を切り換える

音声を切り換える

2 カ国語放送などの音声を切り換えます。

- 「音声切換」 ボタンを 1 回押すと、現在の音声を表示します。
 - 続けて押すたびに、音声切り換わります。
(切り換えのできる音声があるときのみ)

■ 2 カ国語（二重）放送のとき



お知らせ

- 電源を「切」「入」すると、元の音声（2 カ国語放送のときは「主」）に戻ります。
- 放送によっては、「主」で外国語、「副」で日本語や「主」で日本語、「副」で日本語（解説）などの場合があります。
- 接続した機器でDVDなどを見ているときは、接続機器側で切り換えてください。

デジタル放送の映像信号を切り換える

1 つの番組に複数の映像や音声がある放送（マルチビュー放送）のとき番組内の映像を切り換えます。

- ① 「サブメニュー」 ボタンを押す
- ② 「信号切換」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「マルチビュー」または「映像」を選び、設定する

- 設定したら [戻る] ボタンを押す

お知らせ

- マルチビュー対応の放送は 1 つの番組に複数の映像のある放送です。（2017年 4 月現在では行われておりません）
- 信号切換で表示される設定項目は番組によって変わります。
- マルチビュー、映像、音声、二重音声、データの設定項目は、番組によって変わります。

テレビを見る

番組表の使い方

番組表について

番組表とは

- 本機の画面上に新聞のテレビ欄のように番組を一覧表示します。
画面上で番組を選ぶとその番組を見たり、録画予約などをすることができます。
- 本機は、放送局から送られてきた番組データに基づいて番組表を表示します。
- 本機の番組表はGガイドを使用しています。

番組表データの受信について

- 番組表データは、BSデジタル放送のGガイドおよびデジタル放送電波のすきまで配信されます。
- 番組データの取得は、リモコンで電源「切」またはテレビ視聴中に自動的行われます。
最大約4時間かかります。
テレビ本体の電源を切らずに、必ずリモコンで電源をお切りください。
- お買い上げ直後や本体の電源を切って1週間以上経過した場合は、番組データがありません。

最新の番組表を取得する

地上デジタル放送の番組表で、表示されない放送局がある場合に、その局の番組情報を受信して表示します。

- 放送局の番組欄を選び、[決定] ボタンを押す
 - 表示には数分かかることもあります。

お知らせ

- [サブメニュー] ボタンを押して「番組データ取得」を選び、[決定] ボタンを押しても取得できます。

- 最新の番組データをインターネットからより確実に取得するには
本機はインターネットからも番組表のデータを取得できます。取得するには、インターネットに接続し、「機器設定」→「設置設定」の「番組表設定」で「通信によるGガイド受信」を「オン」に設定します。

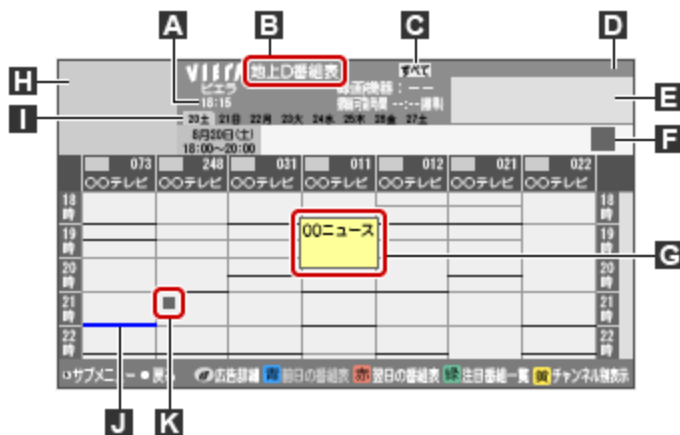
テレビを見る

番組表の使い方

番組表の画面について

画面の見かた

- [番組表] ボタンを押して番組表を開く
- 番組表には、以下のような情報を表示します。



- [緑] ボタンを押すと「注目番組一覧」を表示します。

■ 表示内容について

- A** 現在の時刻
- B** 放送の種類（地上D／BS／CS）
- C** 番組の表示範囲の変更
- D** Gガイドデータ送信局
- E** パネル広告の広告詳細

- パネル広告が表示されているとき
[データ] ボタンを押すと「広告詳細」画面を表示します。
- 「広告詳細」画面が表示されているとき
 - ・ [◀、▶] ボタンで広告を切り換えます。
 - ・ カラーボタンガイドが表示されている場合、該当のカラーボタンを押すと、インターネット経由で広告関連サイトを表示します。
- テレビ画面に戻るには [元の画面] ボタンを押します。

F 番組のジャンルアイコン（表示例）

	映画		情報／ワイドショー		趣味／教育
	バラエティ		劇場／公演		音楽
	ドキュメンタリー／教養		スポーツ		アニメ／特撮
	ドラマ		ニュース／報道		福祉

- G** 選ばれている番組
- H** 直前に見ていた番組
- I** 表示中の放送日
- J** 表示していない番組
- K** 予約アイコン



お部屋ジャンプリンク機器に録画予約、または探して毎回予約をした番組
(時間指定予約時には表示されない場合があります)



(青) 見るだけ予約の番組 / (赤) お部屋ジャンプリンク機器以外に録画予約した番組
(時間指定予約時には表示されない場合があります) ※



お部屋ジャンプリンク機器以外に探して毎回予約をした番組※

※ ビエラリンク (HDMI) 予約時には表示されません。

アイコン一覧を表示する

番組表の番組欄や「番組内容」画面で表示されるアイコンの説明を表示します。

- ① 番組表を表示中に「サブメニュー」ボタンを押す
 - ② 「アイコン一覧」を選び、「決定」ボタンを押す
(放送局から情報が送られてこない場合は、「アイコン一覧」は表示されません)
- すべてのアイコンの説明が表示されるわけではありません。

テレビを見る

番組表の使い方

番組表の画面表示変更

番組の表示範囲を変更する

- ① 番組表を表示中に [サブメニュー] ボタンを押す
- ② 「表示内容」を選び、表示する範囲を「すべて」「設定チャンネル」「テレビ」から設定する
 - 「設定チャンネル」にすると、番組表にはチャンネル設定で設定したチャンネルのみ表示されます。

表示していない番組を表示する

番組と番組の間に表示していない番組があるとき、青い線を表示します。番組を一時的に表示し、内容などを見ることができます。

- [▲、▼、◀、▶] ボタンで青い線を選ぶ

1 画面に表示したいチャンネル数を選ぶ

番組表の番組を選んでいるときに操作します。

- ① 番組表を表示中に [サブメニュー] ボタンを押す
- ② 「表示チャンネル数」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 表示したいチャンネル数を選び、[決定] ボタンを押す

チャンネル別の番組表を見る

- ① 番組表を表示中に [◀] または [▶] ボタンを押して見たいチャンネルを選ぶ
- ② [黄] ボタンを押す
 - 1 局番組表を表示します。



- [青] ボタンで前のチャンネル、[赤] ボタンで次のチャンネル、[緑] ボタンで注目番組一覧、[黄] ボタンで全チャンネル表示をします。

1 画面に表示したい日数を選ぶ

番組表の表示日数（3／5／7／8日表示）の切換ができます。（1局番組表のみ）

- ① 1局番組表を表示中に「サブメニュー」ボタンを押す
- ② 「表示日数切換」を選び、「決定」ボタンを押す
- ③ 表示したい日数を選び、「決定」ボタンを押す

テレビを見る

番組表の使い方

通信によるGガイド受信の設定をする

Gガイド（電子番組表）の地域設定をする

お住まいの地域に合った番組表を表示させる設定をします。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「設置設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 「番組表設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ⑤ 「Gガイド地域設定」を選び、お住まいの地域を選ぶ

- 設定したら [元の画面] ボタンを押す

お知らせ

- Gガイド地域設定は「かんたん設置設定」を実行すると、自動的に設定されます。変更が必要な場合のみ設定してください。
- 「Gガイド地域設定」を変更すると、番組情報を表示しなくなることがあります。表示されなくなった場合は、かんたん設置設定を最初からやり直してください。

通信によるGガイド受信の設定をする

本機の電源を「入」にしたとき、インターネットを利用して最新の番組データを取得するための設定をします。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「設置設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 「番組表設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ⑤ 「通信によるGガイド受信」を選び、設定する

- 設定したら [元の画面] ボタンを押す

■ 設定項目について

「オン」に設定すると、インターネットを利用して自動的に番組データを取得します。

- 最新の番組データを取得する場合は、本機をインターネットへ接続し、ネットワークの設定をしてください。

Gガイド（電子番組表）の受信を確認する

番組表データの受信スケジュールを確認します。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「設置設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 「番組表設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ⑤ 「Gガイド受信確認」を選び、[決定] ボタンを押す
 - Gガイド受信スケジュールを表示します。

- 確認したら [元の画面] ボタンを押す

お知らせ

- Gガイド受信スケジュールの表示に最大 6 分かかります。
- 「番組データの受信ができません」が表示されたときは、アンテナの接続およびGガイド地域設定をご確認ください。

テレビを見る

番組表の使い方

番組の詳しい情報や番組説明を見る

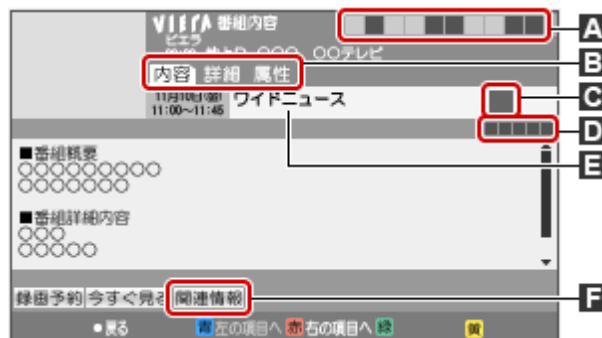
番組の内容を見る

番組表から、番組の詳しい内容をご覧いただくことができます。

- 番組表で番組を選び、〔決定〕ボタンを押す
 - ジャンル、キーワード、人名の検索結果などから選んで〔決定〕ボタンを押したときも、「番組内容」画面を表示します。
- 確認したら〔元の画面〕ボタンを押す
 - 〔戻る〕ボタンを押すと、番組表に戻ります。























「番組内容」画面の見かた

「番組内容」画面には、番組についてのさまざまな情報を表示します。



■ 表示内容について

A 番組の情報を表すアイコン（表示例）

	テレビ放送（映像＋音声）の番組		5. 1 c hなどのサラウンド放送の番組
	ラジオ放送の番組		ステレオ放送の番組
	データ放送の番組		有料のデータを含む番組
	デジタル放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組		視聴年齢制限がある番組 （表示される年齢は4～20才まであります）
	デジタル放送で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組		3D映像の番組
	ラジオ放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組		マルチビュー放送の番組
	ラジオ放送番組で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組		番組の中に字幕（日本語/英語）の情報が含まれている番組
	番組の映像信号情報 上：画像の横縦比 （16：9、4：3） 下：信号方式 （480i、480p、720p、1080iなど）		アナログコピーガードが、かかっている番組 （アナログで録画できません）
	映像や音声、データのいずれかを信号切替ができる番組		DVDレコーダーなどのデジタル録画機器でのコピー回数に制限がある番組（録画後のダビングに制限があります）
	二重音声信号で「主＋副」音声の番組		DVDレコーダーなどのデジタル録画機器で1回だけコピー可能な番組（録画後ダビングできません）
	モノラル音声の番組		DVDレコーダーなどのデジタル録画機器でコピー禁止の番組（録画できません）

- 放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。
- 「デジタル1COPY」などのアイコンが出ない番組でも、録画機器によってはダビングできない場合があります。
- 「番組内容」画面の「属性」を選ぶと、番組情報の内容について確認できます。

- B** 詳しい内容などを見たいとき
C 番組のジャンルアイコン（表示例）



- D** デジタル放送のときに表示されるアイコン
 デジタル放送では、番組表の番組欄や「番組内容」画面で、デジタル放送用のアイコンを表示することがあります。

（表示例）



- 表示されるデジタル放送用のアイコンの説明を見たいときは「サブメニュー」ボタンを押して「アイコン一覧」を選び決定します。（放送局から情報が送られてこない場合は、「アイコン一覧」は表示されません）
 - すべてのアイコンの説明が表示されるわけではありません。

- E** 番組のタイトル
F 番組に関連した情報から別の番組を探す

より詳しい情報を見る

「番組内容」画面の項目を切り換えると、より詳しい情報をご覧ください。

- 「青」ボタンを押すと左の項目に切り換わり、「赤」ボタンを押すと右の項目に切り換わります。（項目がないときは選べません）

番組内容（詳細）



番組内容（注目番組）



■ 表示内容について

A 「内容」：

番組の内容を表示します。

「詳細」：

地上デジタル放送で情報があるときに、画像などで詳しい内容を表示します。

（情報のないときは表示しません）

「属性」：

放送方式などを表示します。

「注目番組」：

放送局からの情報を基にGガイドが提供する番組情報を表示します。（番組データに情報があるときのみご覧いただけます）

B 9日以降の番組を予約したときは予約方法が時間指定予約のみになる場合があります。

C 静止画を表示します。（情報がないときは表示しません）

テレビを見る

テレビ放送の番組を探して見る

番組表で探す

番組表から番組を探す

① [番組表] ボタンを押して、番組表を表示する

- 地上デジタル放送番組の場合（番組表）



- [青] ボタンで前日、[赤] ボタンで翌日の番組表を見ることができます。
- チャンネル別の番組表を見るには [黄] ボタンを押します。
 - 1局番組表を表示します。
 - [青] ボタンで前のチャンネル、[赤] ボタンで次のチャンネル、[緑] ボタンで注目番組一覧、[黄] ボタンで全チャンネルを表示します。

② 放送切換ボタンを押して、放送の種類を選ぶ



- A** [地上] : 地上デジタル（地上D）放送
- B** [BS] : BSデジタル放送
- C** [CS] : 110度CSデジタル放送（スカパー！）

③ 番組を選び、[決定] ボタンを押す

- 「番組内容」画面を表示します。

④ 今放送している時間帯の番組を選んだときは

「今すぐ見る」を選び、[決定] ボタンを押すと選んだ番組が映ります。

まだ放送されていない番組を選んだときは

「見るだけ予約」を選び、[決定] ボタンを押すと予約が完了します。

お知らせ

- テレビを見ているときに、予約時刻になると、予約番組に切り換わります。（アクトビラ表示中を除く）
- 電源を「切」にし、テレビをご覧になっていない場合は、予約番組は映りません。
- 予約番組が重なっていると予約重複のメッセージを表示します。「はい」を選び、[決定] ボタンを押すと「予約重複確認」画面を表示します。削除／取り消したい番組を選び、[黄] ボタンを押して重複を解除してください。
- 予約した番組の放送開始が確認できないとき、予約した開始時刻から3時間の間に予約している番組には重複アイコンが表示され、予約が実行されないことがあります。

テレビを見る

テレビ放送の番組を探して見る

現在放送中の番組から探す

現在放送中の番組から探す

- ① [らくらくアイコン] ボタンを押す
- ② 「裏番組一覧」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 裏番組一覧から番組を選び、[決定] ボタンを押す



- A** 選んでいる放送
- B** 番組内容を確認できます。

- 別の放送の裏番組一覧を見たいとき
[◀] または [▶] ボタンで切り換える。

テレビを見る

テレビ放送の番組を探して見る

番組内容の関連情報から探す

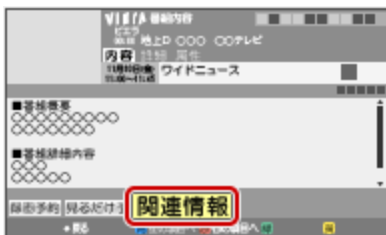
「番組内容」の画面から、関連のある番組情報を表示・検索する

本機は番組表から番組を選んだときに、地上デジタル放送局やBSデジタル放送局から送られてくる番組に関連した情報に基づいて、番組や広告に関連した情報を見たり、番組を検索することができます。

- 放送局から送られてきた情報から、9日以上先の番組内容を見たり、予約もできます。

① 番組表から番組を選び、[決定] ボタンを押す

② 「番組内容」の画面下部から「関連情報」を選び、[決定] ボタンを押す



③ 「関連情報」の画面から各項目を選び、[決定] ボタンを押す

- 情報のない項目は表示しません。

■ 「関連情報」の項目について

「放送中止時の番組を探す」：

野球中継番組が雨天で中止になった場合などに、代替りとなる番組情報を表示します。

- 「放送中止時の番組を探す」を選び、[決定] ボタンを押すと、代替えの番組情報を表示します。

「関連番組を探す」：

番組表から選んだ番組に関連する他の番組を表示します。

- 見たい番組を選び、[決定] ボタンを押す

「人名で番組を探す」：

表示された名前から、関連する番組を表示します。

- 表示された名前から選び、[決定] ボタンを押す

「ジャンルで番組を探す」：

見たい番組をジャンル別に表示します。

- 表示されたジャンルから選び、[決定] ボタンを押す

「キーワードで番組を探す」：

キーワードから選んで番組を表示します。

- 表示されたキーワードから選び、[決定] ボタンを押す

お知らせ

- キーワードや人名などから検索する場合、実際の放送に該当する項目が含まれている番組でも、番組検索の検索結果には表示されないことがあります。
- 関連情報を受信するためにはアンテナの接続と設定が必要です。

テレビを見る

テレビ放送の番組を探して見る

注目番組一覧から探す

注目番組一覧の画面から、番組を探す

注目番組一覧では、放送局からの情報を基にGガイドが提供する番組情報を表示します。

- 番組表表示中に「緑」ボタンを押す

- 「注目番組一覧」の画面は、サムネイル形式またはリスト形式で表示されます。（表示される2種類の画面はGガイドが運用しています）

- サムネイル形式表示



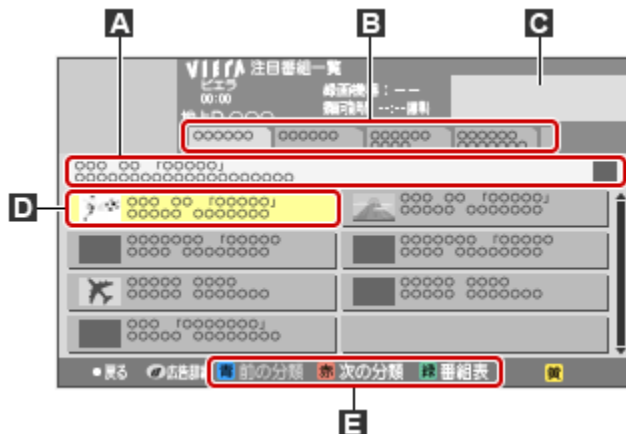
- リスト形式表示



- 番組を選び、「決定」ボタンを押すと、「番組内容」画面を表示します。

サムネイル形式画面の見かた

サムネイル形式のときは、見出し画像付きで番組の内容を表示します。



- A 選んでいる番組の詳細
- B カテゴリー
- C パネル広告（広告詳細がご覧になれます）
- D 選んでいる番組（▲、▼、◀、▶で選ぶ）
- E 「赤」「青」でカテゴリーを選びます。「緑」で「番組表」を表示します。
 - パネル広告が表示されているとき
「データ」ボタンを押すと「広告詳細」画面を表示します。
 - 「広告詳細」画面を表示しているとき
 - ・ 「◀、▶」で広告を切り換えます。
 - ・ カラーボタンガイドが表示されている場合、該当のカラーボタンを押すと、インターネット経由で広告関連サイトを表示します。
- テレビ画面に戻るには「元の画面」ボタンを押す

リスト形式画面の見かた

リスト形式のときは、一覧表で番組の内容を表示します。



- A** 選んでいる番組の詳細
- B** カテゴリー
- C** パネル広告（広告詳細がご覧になれます）
- D** 選んでいる番組（▲、▼で選ぶ）
- E** [赤] [青] でカテゴリーを選びます。[緑] で「番組表」を表示します。
 - パネル広告が表示されているとき
 - 「データ」ボタンを押すと「広告詳細」画面を表示します。
 - 「広告詳細」画面を表示しているとき
 - ・ [◀、▶] で広告を切り換えます。
 - ・ カラーボタンガイドが表示されている場合、該当のカラーボタンを押すと、インターネット経由で広告関連サイトを表示します。
- テレビ画面に戻るには [元の画面] ボタンを押す

テレビを見る

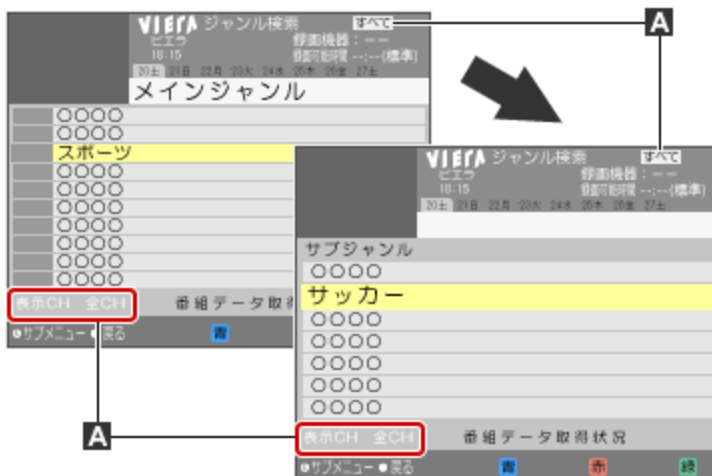
テレビ放送の番組を探して見る

ジャンルを選んで探す

ジャンルを選び、番組を探す

映画やスポーツなどのジャンル別に番組を探すことができます。

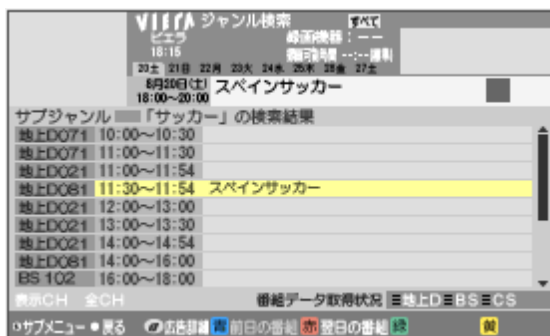
- ① 番組表を表示中に「サブメニュー」ボタンを押す
- ② 「番組の検索」→「ジャンル検索」を選び、「決定」ボタンを押す
- ③ メインジャンルを選んだ後、サブジャンルを選び、「決定」ボタンを押す



A サブメニューから表示する範囲を変更できます。

1. 「サブメニュー」ボタンを押す
2. 「表示内容」または「表示CH」を選び、設定する
「表示内容」：
「すべて」「設定チャンネル」「テレビ」
「表示CH」：
「全CH」「地上D」「BS」「CS」「地上D+BS（無料）」
● 「表示CH」は放送切換ボタンを押しても変更できます。
● 「表示内容」を「設定チャンネル」にすると、番組表にはチャンネル設定で設定したチャンネルのみ表示されます。

- ④ 番組を選び、「決定」ボタンを押す
(検索結果) 例：注目番組がある場合



- 「青」ボタンで前日、「赤」ボタンで翌日の番組を見ることができます。

お知らせ

- [赤] ボタンを押して9日目以降を選ぶと、放送局がおすすめする最大1年先までの番組（注目番組）があれば、その中から検索された番組を表示します。
9日目以降の番組を予約したときは予約方法が時間指定予約のみになる場合があります。
 - 実際の運用は、Gガイドが提供する番組情報に基づきます。

テレビを見る

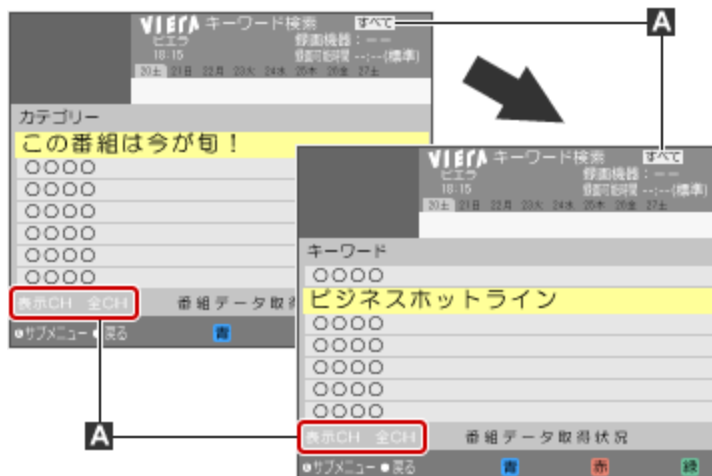
テレビ放送の番組を探して見る

キーワードを選んで探す

キーワードを選び、番組を探す

キーワードを選んで番組を探すことができます。

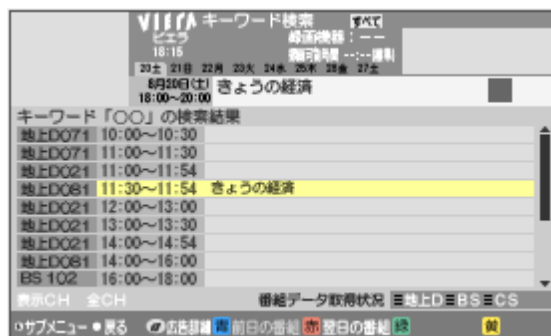
- ① 番組表を表示中に「サブメニュー」ボタンを押す
- ② 「番組の検索」→「キーワード検索」を選び、「決定」ボタンを押す
- ③ カテゴリーを選んだ後、キーワードを選び、「決定」ボタンを押す



A サブメニューから表示する範囲を変更できます。

1. 「サブメニュー」ボタンを押す
2. 「表示内容」または「表示CH」を選び、設定する
「表示内容」：
「すべて」「設定チャンネル」「テレビ」
「表示CH」：
「全CH」「地上D」「BS」「CS」「地上D+BS（無料）」
 - 「表示CH」は放送切換ボタンを押しても変更できます。
 - 「表示内容」を「設定チャンネル」にすると、番組表にはチャンネル設定で設定したチャンネルのみ表示されます。

- ④ 番組を選び、「決定」ボタンを押す
(検索結果) 例：注目番組がある場合



- 「青」ボタンで前日、「赤」ボタンで翌日の番組を見ることができます。

お知らせ

- [赤] ボタンを押して9日目以降を選ぶと、放送局がおすすめする最大1年先までの番組（注目番組）があれば、その中から検索された番組を表示します。
9日目以降の番組を予約したときは予約方法が時間指定予約のみになる場合があります。
 - 実際の運用は、Gガイドが提供する番組情報に基づきます。

テレビを見る

テレビ放送の番組を探して見る

人名を選んで探す

人名を選び、番組を探す

番組に出演している人名から番組を探することができます。

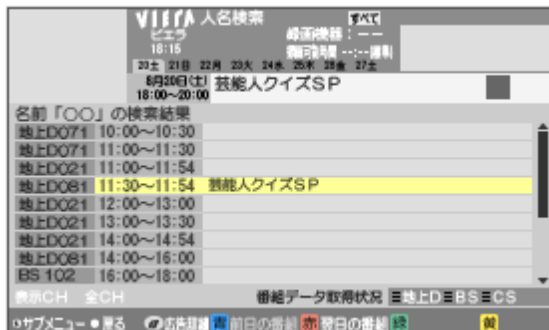
- ① 番組表を表示中に「サブメニュー」ボタンを押す
- ② 「番組の検索」→「人名検索」を選び、「決定」ボタンを押す
- ③ カテゴリー、読みの最初、名前の順に選び、「決定」ボタンを押す



A サブメニューから表示する範囲を変更できます。

1. 「サブメニュー」ボタンを押す
2. 「表示内容」または「表示CH」を選び、設定する
「表示内容」：
「すべて」「設定チャンネル」「テレビ」
「表示CH」：
「全CH」「地上D」「BS」「CS」「地上D+BS（無料）」
● 「表示CH」は放送切換ボタンを押しても変更できます。
● 「表示内容」を「設定チャンネル」にすると、番組表にはチャンネル設定で設定したチャンネルのみ表示されます。

- ④ 番組を選び、「決定」ボタンを押す
(検索結果) 例：注目番組がある場合



- 「青」ボタンで前日、「赤」ボタンで翌日の番組を見ることができます。

お知らせ

- [赤] ボタンを押して9日目以降を選ぶと、放送局がおすすめする最大1年先までの番組（注目番組）があれば、その中から検索された番組を表示します。
9日目以降の番組を予約したときは予約方法が時間指定予約のみになる場合があります。
 - 実際の運用は、Gガイドが提供する番組情報に基づきます。

テレビを見る

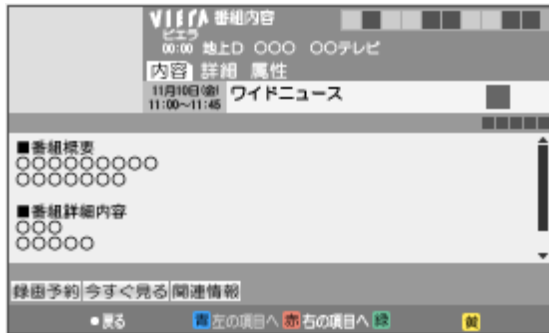
テレビ放送の番組を探して見る

選んだ番組を見るには

番組表や検索結果などから、選んだ番組を見るには

① 見たい番組を選び、[決定] ボタンを押す

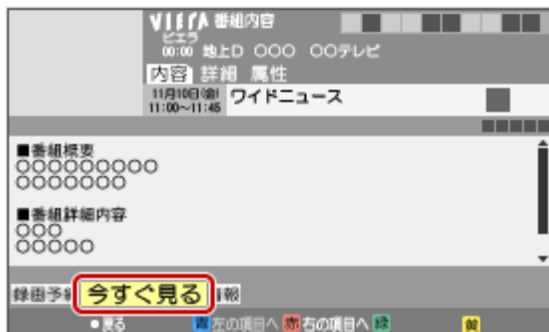
- 「番組内容」画面を表示します。



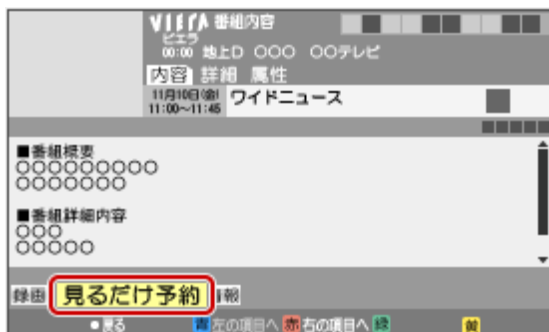
- 選んだ番組の放送時間により「今すぐ見る」／「見るだけ予約」の表示が変わります。

② 「今すぐ見る」または「見るだけ予約」を選び、[決定] ボタンを押す

- 今放送している時間帯の番組を選んだときは、「今すぐ見る」を選び、[決定] ボタンを押す
→ 選んだ番組が映ります。



- まだ放送されていない番組を選んだときは、「見るだけ予約」を選び、[決定] ボタンを押す
→ 予約が完了します。



お知らせ

- テレビを見ているときに、予約時刻になると、予約番組に切り換わります。
(アクトビラ表示中を除く)
- 電源を「切」にし、テレビをご覧になっていない場合は、予約番組は映りません。

■ 予約番組が重なっているときは

- 予約重複のメッセージを表示します。「はい」を選び、[決定] ボタンを押すと「予約重複確認」画面を表示します。



A 優先順位が高い予約番組から表示します。

- 予約番組を選び、[黄] ボタンを押すと削除/取り消します。

お知らせ

- 予約番組を削除/取り消したときに予約の重複がなくなると、「予約重複確認」画面の表示が消えます。
- 予約した番組の放送開始が確認できないとき、予約した開始時刻から3時間の間に予約している番組には重複アイコンが表示され、予約が実行されないことがあります。

テレビを見る

テレビ放送の番組を探して見る 番組データの取得について

番組データは放送局やインターネットから取得する

本機は、放送局から送られてきた番組データに基づいて番組を探します。そのため、実際の放送に該当する項目（キーワードや人名など）が含まれている番組でも、番組検索の検索結果には表示されないことがあります。

- 番組データの取得は、リモコンで電源「切」またはテレビ視聴中に行われます。最大約 4 時間かかります。
- インターネットからも番組データを取得できます。取得するには、インターネットに接続し、「機器設定」→「設置設定」の「番組表設定」で「通信によるGガイド受信」を「オン」に設定することによって、最新の番組データをインターネットからより確実に取得できます。

テレビを見る

画面を静止する

放送中の画面を静止する

放送番組の視聴中に画面を静止させることができます。（音声は放送中の状態のまま）

放送中の画面を静止する

- [一時停止／静止] ボタンを押す
 - 画面右上に「静止」と表示され、画面が静止します。
 - もう一度押すと、放送中の画面に戻ります。



お知らせ

- 動きのある映像を静止した場合、斜めの線などが乱れることがあります。
- 本機の操作をしないとき、約 10 分で静止状態は解除されます。
- 見るだけ予約が開始されると静止状態は解除されます。

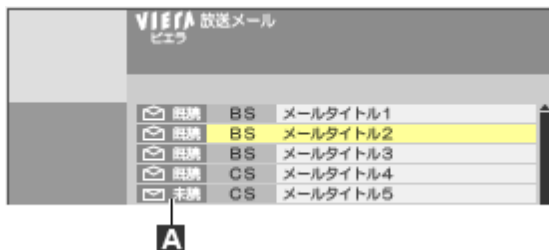
テレビを見る

放送メールやB-CASカードなどの各種情報を見る

放送メールを見る

放送局や本機からのお知らせや情報を見る（インターネットメールではありません）

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」→「システム設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「放送メール」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 確認したいメールを選び、[決定] ボタンを押す



A 未読、既読を表示

- 放送メールの内容を表示します。
- 確認したら [元の画面] ボタンを押す

お知らせ

- 放送メールには、放送局からのお知らせ（最大31通まで保存）や、本機の機能向上のためのダウンロード情報（最新の1通のみ保存）などがあります。
- 放送メールの下の部分に、「ダウンロード予約」のボタンが表示されることがあります。

テレビを見る

放送メールやB-CASカードなどの各種情報を見る

B-CASカードの情報を見る

B-CASカードの番号などを確認する

- ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「機器設定」→「システム設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 「B-CASカード」を選び、[決定] ボタンを押す
 - B-CASカードの情報を表示します。
- 確認したら [元の画面] ボタンを押す

テレビを見る

放送メールやB-CASカードなどの各種情報を見る

ID表示を見る

本機のバージョンなどの情報を確認する

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「ヘルプ」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「ID表示」を選び、[決定] ボタンを押す
 - バージョンなどの情報を表示します。

- 確認したら [元の画面] ボタンを押す

テレビを見る

放送メールやB-CASカードなどの各種情報を見る
ソフトウェアやルート証明書の情報を見る

本機のソフトウェア情報を表示する

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」→「システム設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「ライセンス情報」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 「ソフト情報表示」を選び、[決定] ボタンを押す

- 確認したら[元の画面] ボタンを押す

データ放送時のルート証明書の情報を表示する

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」→「システム設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「ルート証明書」を選び、[決定] ボタンを押す

- 確認したら[元の画面] ボタンを押す

テレビを見る

放送メールやB-CASカードなどの各種情報を見る ボードの情報を見る

110度CSデジタル放送から送られる情報を確認する

- ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「機器設定」→「システム設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 「ボード」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ④ 確認したい情報を選び、[決定] ボタンを押す
 - ボードの内容を表示します。
-
- 確認したら [元の画面] ボタンを押す

テレビを見る

らくらくアイコンで簡単に機能を選ぶ

らくらくアイコンを使う

らくらくアイコンで簡単に機能を選ぶ

- ① [らくらくアイコン] ボタンを押す
- ② [◀、▶] ボタンでアイコンを選び、[決定] ボタンを押すと、簡単にその機能が選べます



A ビエラリンクについて

- 本機とHDMIケーブルを使って接続したビエラリンク（HDMI）対応機器を操作するメニューを表示します。
- 接続しているビエラリンク（HDMI）対応機器に応じたメニューが表示されます。

外部機器をつないで見る、聴く

U S Bハードディスクやビエラリンク対応機器などを接続する U S Bハードディスクをお使いになる前に

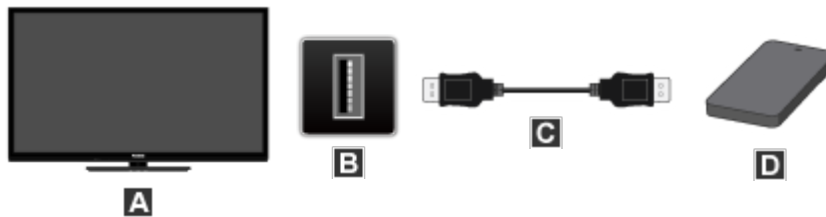
まず、ご確認ください

- 本機で録画するU S Bハードディスクは本機に登録し、録画用に設定する必要があります。接続時に登録のメッセージを表示する場合は、表示に従って本機に登録・設定してください。
(登録するとU S Bハードディスクをフォーマットし、すべてのデータを消去します)
 - 本機に登録できるのは、容量が1 6 0 GB以上のU S Bハードディスクです。
- U S Bハードディスクを接続して本機に登録していない場合は、「機器設定」の「U S B機器一覧」で本機に登録してください。
- 本機に登録できるU S Bハードディスクは8 台までです。そのうち、録画用に設定できるU S Bハードディスクは1 台です。
- 本機でお使いいただくU S Bハードディスクは本機専用として使用してください。本機専用で使用中のU S Bハードディスクをほかの機器で使用すると、再フォーマットが必要になり、録画した番組や保存したデータがすべて削除されます。
- 故障で本機を修理した場合などは、U S Bハードディスクに録画した番組を本機で再生できなくなります。
- 本機で動作確認済みのU S B機器については、以下のホームページで最新の情報を確認できます。
<http://panasonic.jp/support/tv/> を開く。
「動作確認情報」→『液晶テレビ（ビエラ）』→『「T H - 〇〇〇」の接続検証』から、機器を選ぶ。

外部機器をつないで見る、聴く

U S Bハードディスクやビエラリンク対応機器などを接続する U S Bハードディスクを接続／登録する

U S Bハードディスクを本機に接続する



- A** T V
- B** U S B端子
- C** U S Bケーブル
- D** U S Bハードディスク

- 録画用のU S Bハードディスクは本機のU S B端子に接続してください。
- 録画用に登録していないU S Bハードディスクを接続したときは、画面表示に従って録画用に登録してください。
- 録画用に登録できるU S Bハードディスクは1台のみです。
- すでに接続しているU S Bハードディスクを登録するには、「機器設定」の「U S B機器一覧」で登録してください。

録画や再生に使用するU S Bハードディスクを本機に登録する

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「U S B機器一覧」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 未登録のU S Bハードディスクを選び、[決定] ボタンを押す
- ⑤ 画面に表示される内容に従って登録し、録画用に設定する

- 設定したら[元の画面] ボタンを押す

- 登録済みのU S Bハードディスクを録画用にするには
すでに登録しているU S Bハードディスクを選んで[決定] ボタンを押すと、録画用に設定できます。
(録画用に設定できるU S Bハードディスクは1台のみです。それまで録画用に設定していたU S Bハードディスクは再生用になります。)

画面の見かた

登録できるUSBハードディスクは8台までです。

現在登録しているUSBハードディスクの台数と登録状態が確認できます。

The screenshot shows a screen titled 'USB機器一覧' (USB Device List). It contains a table with 5 columns: '接続' (Connection), 'モデル名' (Model Name), '表示名' (Display Name), 'モード' (Mode), and '録画可能時間' (Recording Possible Time). The table has 10 rows. Row 1 is highlighted in yellow. Below the table is a control bar with four buttons: '取り外し' (Remove), '機器詳細' (Device Details), '表示名変更' (Change Display Name), and '登録削除' (Delete Registration). Labels A through F point to these elements: A points to the '接続' column, B to the 'モデル名' column, C to the '表示名' column, D to the 'モード' column, E to the '録画可能時間' column, and F to the control bar.

機番	接続	モデル名	表示名	モード	録画可能時間
1	接続	SanDisk		未登録	
2	未接続	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	登録(録画用)	00:00
3	未接続	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	登録	00:00
4	未接続	XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	登録	00:00
5					
6					
7					
8					
9					
10					

A USB機器の接続状態

B USB機器のモデル名

C 本機での表示名（本機で登録するときに設定します）

D 「登録〔録画用〕」：録画・再生に使用

「登録」：録画番組の再生に使用

「未登録」：録画・再生に使用できません

E 「録画可能時間」：登録したUSBハードディスクのみ表示

F 操作について

- 登録済み、または接続しているUSBハードディスクの詳細情報を見るには
[赤] ボタンを押す
- 登録しているUSBハードディスクの表示名を変えるには
[緑] ボタンを押す

お知らせ

- USBハードディスクを本機に登録するとき、USBハードディスクのフォーマットを行います。フォーマットを行うとUSBハードディスク内すべてのデータが消去されます。
- 本機に登録したUSBハードディスクに録画された番組は、本機でのみ再生できます。ほかのテレビ（同じ品番のテレビを含む）やパソコンなどに接続して再生することはできません。
- 本機でお使いいただくUSBハードディスクは本機専用として使用してください。本機専用で使用中のUSBハードディスクをほかの機器で使用すると、再フォーマットが必要になり、録画した番組や保存したデータがすべて削除されます。
- 故障で本機を修理した場合などは、USBハードディスクに録画した番組を本機で再生できなくなります。
- 「USB機器一覧」画面には、本機に登録済みのUSBハードディスクと、本機のUSB端子に接続されている機器を表示します。

外部機器をつないで見る、聴く

USBハードディスクやビエラリンク対応機器などを接続する USBハードディスクを取り外す

USBハードディスクを本機から取り外す

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「USB機器一覧」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 接続しているUSBハードディスクを選び、[青] ボタンを押す

外部機器をつないで見る、聴く

USBハードディスクやビエラリンク対応機器などを接続する USBハードディスクの登録を削除する

登録を削除したUSBハードディスクの番組は再生できません。また、再度登録するとフォーマットを行い、USBハードディスク内のすべてのデータを消去します。したがって、登録を削除すると、それまでに録画した番組は再生できなくなりますので、ご注意ください。

USBハードディスクの登録を削除する

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「USB機器一覧」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 接続しているUSBハードディスクを選び、[黄] ボタンを押す
- ⑤ 画面に表示される内容に従って操作し、登録を削除する

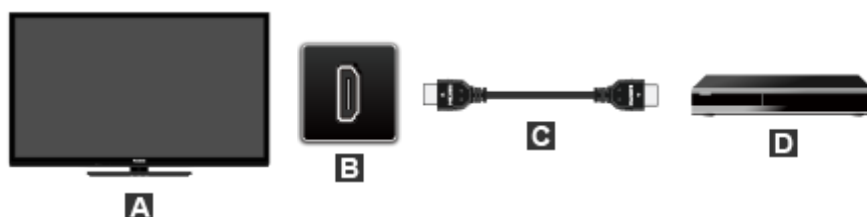
外部機器をつないで見る、聴く

USBハードディスクやビエラリンク対応機器などを接続する ビエラリンク（HDMI）対応機器（ディーガなど）を接続する

ビエラリンク（HDMI）対応機器を接続する

本機とビエラリンク（HDMI）対応機器（ディーガやシアターなど）をHDMIケーブル（別売品）で接続して、映像、音楽を楽しむことができます。

- 接続方法については、👉📖 取扱説明書をご覧ください。



- A** TV
- B** HDMI 端子
- C** HDMI ケーブル（別売品）
- D** ビエラリンク（HDMI）対応ディーガ

- ビエラリンク（HDMI）の機能を使うには、「ビエラリンク」の設定を「オン」にしてください。
詳しくは「外部機器をつないで見る、聴く」→「ビエラリンク（HDMI）の設定をする」をご覧ください。
- ビエラリンク（HDMI）で録画に使う機器は、HDMI 1 端子に接続してください。
- ビエラリンク（HDMI）で操作できるのは、各機器につき1台です。
同じ種類の機器を複数接続した場合、ビエラリンク（HDMI）で操作できるものは、番号の小さいHDMI 端子に接続した機器のみです。
- ビエラリンク（HDMI）対応機器を最初に接続したときは、[入力切換] ボタンを押してHDMI 入力に切り換えてください。
- 本機はARCに対応したシアターのみ使用できます。ARC対応のシアターは、HDMI 1 端子に接続してください。

外部機器をつないで見る、聴く

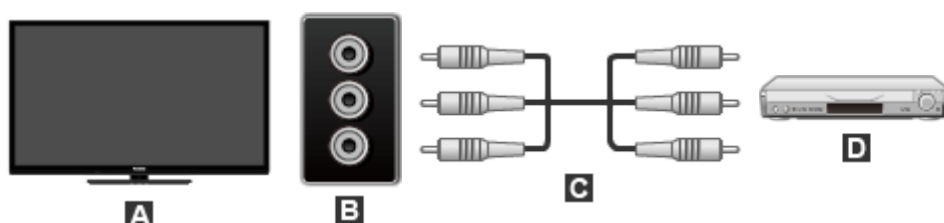
USBハードディスクやビエラリンク対応機器などを接続する ビエラリンクを使わない機器を接続する

ビエラリンクを使わない機器を接続する

再生機器やオーディオ機器を本機と接続して、映像、音楽を楽しむことができます。

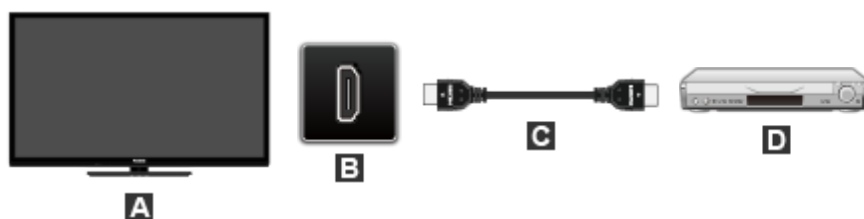
- 接続方法については、👉📖 取扱説明書をご覧ください。
- 接続した機器の映像をお楽しみになるときは、[入力切換] ボタンで画面を切り換えてください。

■ ビデオ端子に接続する



- A TV
- B ビデオ入力端子
- C 映像／音声ケーブル（市販品）
- D 再生機器（DVDプレーヤーなど）

■ HDMI端子に接続する



- A TV
- B HDMI端子
- C HDMIケーブル（別売品）
- D HDMI対応機器（ビエラリンク非対応）

外部機器をつないで見る、聴く

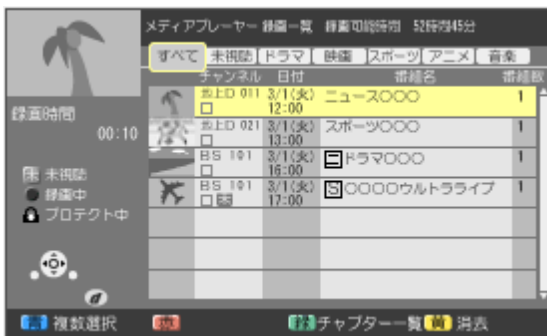
USBハードディスクに録画した番組を再生・編集する 録画した番組を再生する

まず、ご確認ください

- 本機で録画したUSBハードディスクが接続されていることを確認してください。
USBハードディスクに電源ボタンがある場合は、電源を「入」にしてください。
- USBハードディスクは本機に登録されている状態になっていますか？
（[メニュー] ボタン → 「機器設定」 → 「USB機器一覧」画面で確認できます）

録画一覧から録画した番組を選んで再生する

- ① [録画一覧] ボタンを押す
 - 「録画一覧」画面を表示します。



- ② [◀、▶] ボタンで見たい分類を選ぶ
 - ③ [▲、▼] ボタンで見たい番組を選び、[決定] ボタンを押す
 - 再生が始まります。
- 再生を停止するには[停止] ボタンを押す
 - テレビ画面に戻るには[元の画面] ボタンを押す

お知らせ

- 前回、再生を途中で停止したUSBハードディスクの録画番組を再生する場合、停止した場面から再生するか、先頭から再生するかを選び、決定すると再生が始まります。
- 有料放送を無料期間中に録画した番組などの場合、再生したときに画面上にメッセージを表示することがあります。
- USBハードディスクに録画中のときに録画番組を再生すると、再生している映像に影響がでる場合があります。

番組の一部を繰り返し再生する（A－Bリピート）

指定した2点間を繰り返し再生することができます。

- ① 再生中に〔黄〕ボタンを押して、A点を設定する
 - ② もう一度〔黄〕ボタンを押して、B点を設定する
 - A点とB点の間で再生が繰り返されます。
 - 番組の早送り、早戻し、一時停止中はA点とB点を設定できません。
 - 複数の番組にまたがって、A点とB点は設定できません。
- 通常の再生に戻るには、A－Bリピート再生中に〔黄〕ボタンを押す
 - A－Bリピート再生中にサーチやスキップなどの操作をすると通常の再生に戻ります。

リモコンの操作ボタンについて

リモコンの外部機器操作ボタンで以下の操作ができます。

- 〔再生／1. 3倍速〕ボタン
再生を開始します。
 - テレビ放送やビデオ入力の際に〔再生／1. 3倍速〕ボタンを押すと、「録画一覧」画面を表示します。
 - 途中まで見ていたUSBハードディスクの番組については、先頭から再生するか前回見ていた場面から再生するか確認する画面を表示します。
 - 録画番組を再生中に3秒以上押すと1. 3倍速で再生します。
もう一度〔再生／1. 3倍速〕ボタンを押すと、通常の再生に戻ります。
※ USBハードディスクに録画しながら再生しているときは1. 3倍速で再生できません。
- 〔一時停止／静止〕ボタン
再生中に押すと一時停止します。
 - もう一度押す、または〔再生／1. 3倍速〕ボタンを押すと再生を再開します。
- 〔停止〕ボタン
再生を停止します。
- 〔スキップ／早戻し〕／〔早送り／スキップ〕ボタン
 - 再生中に約1秒間押すと早戻し／早送りをします。
 - ・ 押したままにすると、速度が速くなります。（5段階）
 - ・ 〔再生／1. 3倍速〕ボタンを押すと通常の再生に戻ります。
 - 再生中に短く押すとスキップします。
 - ・ 押した回数だけチャプターマークのある場面に飛び越して再生します。
（前番組／次番組へは飛び越しません。）

外部機器をつないで見る、聴く

USBハードディスクに録画した番組を再生・編集する 再生中の画面表示の見かたと操作方法

再生画面の見かた

録画番組を再生すると、以下のような画面が表示されます。



A タイトルなどの情報

B 再生状態について

- 再生状態の表示は以下の通りです。

	…再生中
	…1.3倍速再生中
	…一時停止中
	…早送り中（5段階）
	…早戻し中（5段階）

C チャプターバー

D 録画時間

E 操作パネルについて

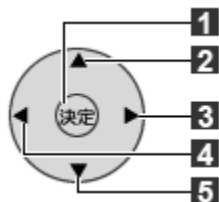
- 詳しくは下記「操作パネルについて」をご覧ください。

お知らせ

- USBハードディスクの録画番組再生中は、数秒で画面表示が消えます。〔画面表示〕ボタンを押すと、再度表示します。

操作パネルについて

■ カーソル／決定ボタン



- 1** 再生：一時停止中、早送り中、早戻し中に押す
一時停止：再生中に押す
 - タイムシークバーを表示します。
- 2** 30秒スキップ：再生中、早送り中、早戻し中に押す
 - 1回押すたびに、約30秒飛び越して再生します。
 - 3秒以上押すと、約15秒戻って再生します。
- 3** サーチ（早送り）：再生中、早戻し中に押す
 - 押すたびに早送り速度が速くなります。（5段階）
 - 「決定」ボタンを押すと通常の再生になります。
- 4** サーチ（早戻し）：再生中、早送り中に押す
 - 押すたびに早戻し速度が速くなります。（5段階）
 - 「決定」ボタンを押すと通常の再生になります。
- 5** 停止：「録画一覧」画面に戻る

■ 「青」ボタン

前スキップをします。

■ 「赤」ボタン

次スキップをします。

- 再生中、一時停止中、早送り、早戻し中に押したときは
押した回数だけチャプターマークのある場面に飛び越して再生します。
（前番組／次番組へは飛び越しません。）

■ 「緑」ボタン

「チャプター一覧」画面を表示します。

■ 「黄」ボタン

A-Bリピート再生の区間の設定と解除をします。

タイムシークバーについて

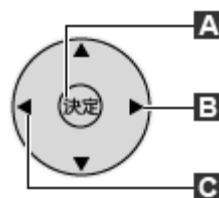
録画番組の再生中に「決定」ボタンを押して一時停止にすると、タイムシークバーを表示します。タイムシークバーを使用すると見たい場面に移動しやすくなります。



A カウンター

B 録画時間

■ 操作について



- A** 再生：
タイムシークバーの表示を消して、録画番組を再生します。
- B** サーチ（早送り）：
1回押すたびに、カウンターを約10秒進めます。押したままにすると、連続して進みます。
- C** サーチ（早戻し）：
1回押すたびに、カウンターを約10秒戻します。押したままにすると、連続して戻ります。

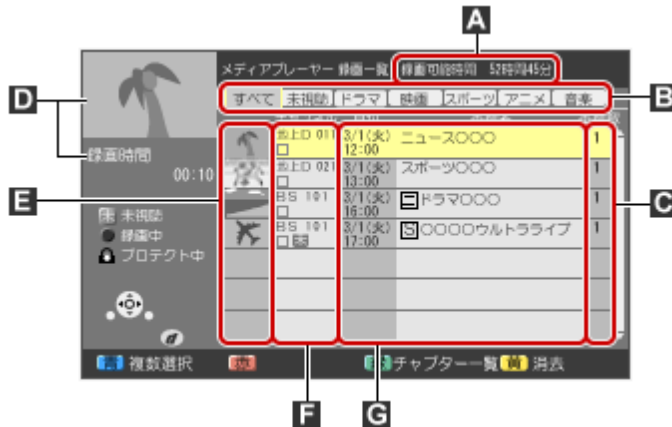
- タイムシークバーの表示を消すには
「戻る」ボタンを押す

外部機器をつないで見る、聴く

USBハードディスクに録画した番組を再生・編集する 「録画一覧」画面の見かたと操作方法

「録画一覧」画面の見かた

「録画一覧」画面では、以下のような情報が表示されます。



- A** 録画できる時間
- B** 分類表示
- C** まとめ番組に含まれる番組数（まとめ番組以外は「1」と表示）
- D** 選んでいる番組のプレビュー映像、録画時間
- E** 録画番組のプレビュー画像
- F** 録画した放送、チャンネル、録画番組の情報（アイコン）



未視聴



録画中



プロテクト中



まとめ番組

- G** 録画した日付、開始時間、番組名（古いものから順に表示）

お知らせ

- 「録画中」の番組を選んで「停止」ボタンを押して「はい」を選ぶと、録画を停止できます。
- 「録画中」の番組を選んで「再生／1.3倍速」ボタンを押すと、追っかけ再生を開始します。ただし、再生している映像に影響がでる場合があります。
- USBハードディスクに録画しながら再生しているときは1.3倍速で再生できません。

操作について

- 番組を選ぶには
[▲、▼] ボタンを押す
- 分類を選ぶには
[◀、▶] ボタンを押す
- 番組を再生するには
[決定] ボタンを押す、または [再生 / 1. 3 倍速] ボタンを押す
- 複数の番組を選ぶには
[青] ボタンを押す
 - まとめ番組を作ったり、まとめて消去したりするために、複数の番組を選べます。
 1. 番組を選び、[青] ボタンを押す（チェックマークが表示されます）
もう一度押すと未選択になります。（チェックマークが非表示になります）
 2. 手順 1 を繰り返す
- チャプター一覧を表示するには
[緑] ボタンを押す
- 選んだ番組を削除するには
[黄] ボタンを押す
- サブメニューを表示するには
[サブメニュー] ボタンを押す
- 番組の情報を表示するには
[データ] ボタンを押す

「まとめ」番組について

「まとめ」アイコンの付いた番組はまとめ番組です。複数の番組が 1 つのグループにまとめられているので、番組を選んで再生できます。

- 「まとめ」番組を再生するには
 1. 「録画一覧」画面で「まとめ」番組を選び、[決定] ボタンを押す
 - 「まとめ」番組に含まれる番組を一覧に表示します。
 2. 再生する番組を選び、[決定] ボタンを押す
- 「まとめ」番組から番組を選び、除外するには
 1. 「まとめ」番組内の番組を一覧で表示しているときに、番組を選ぶ（[青] ボタンを押すと複数の番組を選べます）
 2. [サブメニュー] ボタンを押して「まとめ番組から除外」を選び、[決定] ボタンを押す

お知らせ

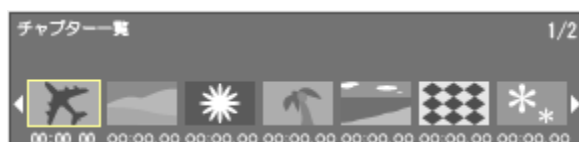
- 「毎週予約する」または「探して毎回予約する」で USB ハードディスクに録画された番組は、「録画一覧」画面でまとめ番組として表示します。
- 「録画一覧」画面表示中に、[サブメニュー] ボタンを押すと、まとめ番組の作成や解除ができます。

外部機器をつないで見る、聴く

USBハードディスクに録画した番組を再生・編集する チャプターを選んで再生する

「チャプター一覧」画面で場面を選んで再生する

- ① 「録画一覧」画面表示中に〔緑〕ボタンを押す
- ② 「チャプター一覧」画面で再生したい場面を選び、〔決定〕ボタンを押す



- 再生が始まります。

お知らせ

- まとめ番組ではチャプターを選べません。

外部機器をつないで見る、聴く

USBハードディスクに録画した番組を再生・編集する 再生中に設定できる機能

録画番組再生中に、字幕言語や音声などを変更する

- ① [サブメニュー] ボタンを押す
 - 関連する機能を表示します。
- ② 項目を選び、[決定] ボタンを押す
 - 選んだ機能の画面に変わります。

■ 録画番組再生中に関連する設定項目について

「字幕言語」：

「字幕オン」にしたときに表示する字幕の言語を選びます。
(録画番組により選べる言語は異なります)

「音声切換」：

複数の音声信号が記録された録画番組を再生しているとき、出力する音声信号を切り換えます。(音声信号の表示は録画番組により異なります)

「二重音声」：

二重音声信号(「主+副」音声など)が記録されている録画番組を再生しているとき、出力する音声を選びます。(音声の表示は録画番組により異なります)

「視聴制限一時解除」：

制限解除のための暗証番号の登録または入力画面を表示します。

外部機器をつないで見る、聴く

USBハードディスクに録画した番組を再生・編集する 「録画一覧」画面表示中に設定できる機能

「録画一覧」画面表示中に、関連する機能呼び出す

- ① 「サブメニュー」ボタンを押す
 - 関連する機能を表示します。
- ② 項目を選び、「決定」ボタンを押す
 - 選んだ機能の画面に変わります。

■ 「録画一覧」画面表示中に関連する設定項目について

「まとめ番組の作成」：

まとめ番組を作成するには以下の手順で操作します。

1. 「録画一覧」画面で番組を選び、「青」ボタンを押す（チェックマークが表示されます。もう一度押すと未選択になります）
2. 手順1を繰り返して、まとめたい番組を選ぶ
3. 「サブメニュー」ボタンを押して「まとめ番組の作成」を選び、「決定」ボタンを押す
 - まとめ番組の番組名は、まとめ番組内の最初の番組名が付きます。

「まとめ番組の解除」：

まとめ番組を解除するには以下の手順で操作します。

1. 「録画一覧」画面でまとめ番組を選び、「青」ボタンを押す（複数の番組を選べます）
2. 「サブメニュー」ボタンを押して「まとめ番組の解除」を選び、「決定」ボタンを押す

「USB HDD選択」：

「USB機器選択」画面を表示します。

「USB機器選択」画面では、表示する機器を変えます。

「コンテンツ選択」：



表示の対象とするコンテンツ（録画番組、写真、ビデオ、音楽）を変えます。

「視聴制限一時解除」：

制限解除のための暗証番号登録または入力画面を表示します。

「番組名編集」：

番組名を編集するには以下の手順で操作します。

1. 「録画一覧」画面で番組名を変更したい番組を選び、「サブメニュー」ボタンを押す
2. 「番組名編集」を選び、「決定」ボタンを押す
3. 画面に表示されている内容に従い、入力する
 - 番組名を入力しているときに「戻る」ボタンを押すと、番組名を変更しないで「録画一覧」画面に戻ります。
 - 「録画一覧」画面にチェックマークが1つでも表示されているとき、番組名を変更できません。
 - 以下の番組については、番組名を変更できません。
 - ・ プロテクト設定された番組
 - ・ 録画中の番組
 - ・ まとめ番組（まとめ番組に含まれる番組の番組名は変更できます）
 - 文字入力については、  取扱説明書をご覧ください。

外部機器をつないで見る、聴く

USBハードディスクに録画した番組を再生・編集する 録画した番組を消去する

まず、ご確認ください

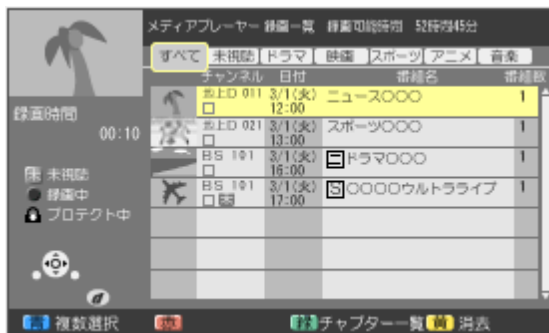
- 本機で録画したUSBハードディスクが接続されていることを確認してください。
電源ボタンがある場合は、電源を「入」にしてください。
- USBハードディスクは本機に登録されている状態になっていますか？
（[メニュー] ボタン → 「機器設定」 → 「USB機器一覧」画面で確認できます）

録画一覧から録画した番組を選んで消去する

USBハードディスクの残量が不足したときに、不要な番組を選んで消去します。

① [録画一覧] ボタンを押す

- 「録画一覧」画面を表示します。



② 消去したい録画番組を選び、[黄] ボタンを押す

③ 番組消去の確認画面で「はい」を選び、[決定] ボタンを押す

お知らせ

- [青] ボタンを押して複数の番組を選び、消去することもできます。
- プロテクト設定された番組は消去できません。プロテクト設定を解除すると消去できます。

外部機器をつないで見る、聴く

U S Bハードディスクに録画した番組を再生・編集する 録画した番組をプロテクトする

まず、ご確認ください

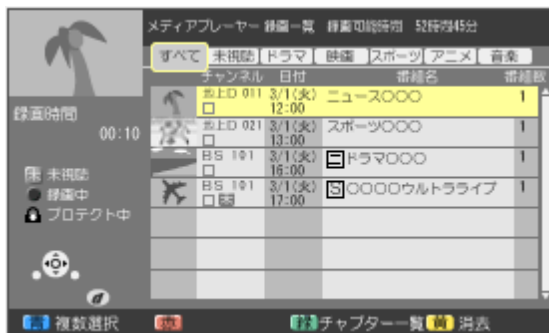
- 本機で録画したU S Bハードディスクが接続されていることを確認してください。
電源ボタンがある場合は、電源を「入」にしてください。
- U S Bハードディスクは本機に登録されている状態になっていますか？
（〔メニュー〕ボタン → 「機器設定」 → 「U S B機器一覧」画面で確認できます）

録画した番組のプロテクト設定を変更する

U S Bハードディスクの録画番組にプロテクト設定できます。


① 「録画一覧」ボタンを押す

- 「録画一覧」画面を表示します。



② プロテクト設定したい録画番組を選び、〔サブメニュー〕ボタンを押す

③ 「プロテクト設定変更」を選び、〔決定〕ボタンを押す

- プロテクトが設定され、「録画一覧」画面に戻ります。
- プロテクトを設定した番組には「」が付きます。

お知らせ

- プロテクト設定された番組は消去できません。プロテクト解除された番組は消去できます。
- [青]ボタンを押して複数の番組を選び、プロテクト設定を変更することもできます。プロテクト設定された番組とされていない番組を選んだ場合は、「プロテクト設定」画面を表示します。
プロテクト設定を変更するには以下の手順で操作します。
 1. 「プロテクト設定」を選び、〔決定〕ボタンを押す
 2. 「すべてプロテクトする」または「すべてプロテクトしない」を選び、〔決定〕ボタンを押す
 3. 「プロテクト設定変更」を選び、〔決定〕ボタンを押す
- U S Bハードディスクを録画・再生用として本機に登録するとフォーマットされ、プロテクト設定された番組もすべて消去されます。

外部機器をつないで見る、聴く

外部機器の入力切換をする

外部機器の入力画面に切り換える

まず、ご確認ください

- DVDプレーヤーやビデオデッキなどが接続されていることを確認してください。

外部機器の入力画面に切り換える

DVDプレーヤーやビデオデッキなど、本機に接続した機器の映像を見るときに、入力画面を切り換えます。

- ① [入力切換] ボタンを押して、機器を接続した入力端子を選ぶ
 - 押すたびに入力が切り換わります。
- ② [決定] ボタンを押す
 - 数字ボタンを押して、直接選ぶこともできます。
- ③ 接続しているDVDプレーヤーやビデオデッキを操作する

お知らせ

- 本体の[入力切換/決定/メニュー長押し] ボタンを繰り返し押して、放送や入力を切り換えることができます。
- 「機器設定」→「表示の設定」の「ビデオ入力表示書換/スキップ設定」を設定することによって、[入力切換] ボタンを押したときの表示を、接続した機器に合わせて書き換えたり、本機に接続している機器の入力のみ選べるようにできます。

外部機器をつないで見る、聴く

外部機器の入力切換をする

外部機器の入力表示や外部入力スキップの設定をする

入力切換の表示を選ぶ

「ビデオ入力表示書換／スキップ設定」を設定すると、[入力切換] ボタンを押したときの表示を、接続した機器に合わせて変更したり、本機に接続している機器の入力のみを表示することができます。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」→「表示の設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「ビデオ入力表示書換／スキップ設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 機器を接続した入力端子を選び、[決定] ボタンを押す
 - 接続していない外部入力を「使用しない（スキップ）」に設定すると、[入力切換] ボタンを押したときに表示されません。
- ⑤ 機器に合わせた表示に設定する

- 設定したら [元の画面] ボタンを押す

外部機器をつないで見る、聴く ビエラリンク（HDMI）の設定をする ビエラリンク

ビエラリンク（HDMI）設定について

本機とHDMIケーブルを使って接続したビエラリンク（HDMI）対応機器を自動的に連動させて、本機のリモコン1つで簡単に操作できる機能を設定します。

- すべての操作ができるものではありません。

ビエラリンク（HDMI）を設定する

ビエラリンク対応機器を本機から制御するためにはビエラリンク（HDMI）制御を「オン」に設定してください。

- ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「機器設定」→「ビエラリンク（HDMI）設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 「ビエラリンク」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ④ 「オン」を選び、[決定] ボタンを押す
 - 「オフ」に設定するとビエラリンク（HDMI）対応機器を本機から制御できません。
- 設定したら [元の画面] ボタンを押す

お知らせ

- ビエラリンク（HDMI）を使うには、接続した機器側の設定も必要です。設定については、各機器の取扱説明書をご覧ください。

外部機器をつないで見る、聴く ビエラリンク（HDMI）の設定をする 電源オン連動

電源オン連動機能を設定する

本機の電源が「切」のとき、ディーガやシアターの操作で本機の電源を自動的に「入」にします。

- ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「機器設定」→「ビエラリンク（HDMI）設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 「電源オン連動」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ④ 「オン」を選び、[決定] ボタンを押す
 - 「オフ」に設定するとディーガやシアターの操作に連動して本機の電源は自動的に「入」になりません。
- 設定したら [元の画面] ボタンを押す

お知らせ

- 電源オン連動を「オン」に設定中は、リモコンで本機の電源を「切」にすると、電源オン連動機能が待機状態であることを示すために、本体の電源ランプが橙色になります。
- 本機はA R Cに対応したシアターのみ使用できます。

外部機器をつないで見る、聴く ビエラリンク（HDMI）の設定をする 電源オフ連動

電源オフ連動機能を設定する

本機の電源を「切」にしたとき、ディーガやシアターの電源も「切」にします。

- ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「機器設定」→「ビエラリンク（HDMI）設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 「電源オフ連動」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ④ 「オン」を選び、[決定] ボタンを押す
 - 「オフ」に設定すると本機の電源「切」に連動してディーガやシアターの電源は自動的に「切」になりません。
- 設定したら [元の画面] ボタンを押す

お知らせ

- 電源オフ連動を「オン」に設定中、接続機器の状態（録画中など）によっては、電源が「切」にならない場合があります。
- 本機はA R Cに対応したシアターのみ使用できます。

外部機器をつないで見る、聴く ビエラリンク（HDMI）の設定をする ECOスタンバイ

ECOスタンバイ機能を設定する

本機の電源を「切」にしたとき、連動して接続機器の消費電力を最小モードに切り換えます。

- ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「機器設定」→「ビエラリンク（HDMI）設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 「ECOスタンバイ」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ④ 「オン」を選び、[決定] ボタンを押す
 - 「オフ」に設定すると本機の電源を「切」にしたとき、連動して接続機器の消費電力が自動的に最小になりません。
- 設定したら [元の画面] ボタンを押す

お知らせ

- 「ECOスタンバイ」は、本機とビエラリンク（HDMI）Ver. 4 以上に対応の機器を接続したときに使える機能です。
- 「エコナビ」で「おすすめ設定」を選び、[決定] ボタンを押すと、連動して「ECOスタンバイ」が自動的に「オン」に設定されます。

外部機器をつないで見る、聴く

ビエラリンク（HDMI）の設定をする

こまめにオフ

こまめにオフ機能を設定する

使っていない機器の電源を個別に自動で「切」にする設定をします。

- ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「機器設定」→「ビエラリンク（HDMI）設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 「こまめにオフ」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ④ 「オン」または「オフ」を選び、[決定] ボタンを押す
 - 「オフ」に設定するとHDMI以外に入力を切り換えたときや、音声出力をシアターからテレビに切り換えたときなど、使わなくなったビエラリンク対応機器の電源を個別に自動で「切」になりません。
- 設定したら [元の画面] ボタンを押す

お知らせ

- こまめにオフは以下の機器に対応しています。
 - ・ ディーガ※
 - ・ シアター※
 - ・ C A T VデジタルS T B※
 - ・ スカパー！プレミアムサービスD V R
- ※ ○印のバージョンのビエラリンクに対応しています。

対応機器	ビエラリンク (HDMI) V e r . 3 以上	ビエラリンク V e r . 2	左記以前の ビエラリンク バージョン
ディーガ	○	○	○
シアター	○	○	×
C A T Vデジタル S T B	○	×	×

- 「エコナビ」で「おすすめ設定」を選び、[決定] ボタンを押すと、連動して「こまめにオフ」が自動的に「オン」に設定されます。
- 本機はA R Cに対応したシアターのみ使用できます。

外部機器をつないで見る、聴く ビエラリンク（HDMI）の設定をする ケーブルテレビ電源オン連動

ケーブルテレビ電源オン連動機能を設定する

本機の電源を「入」にしたとき、CATVデジタルSTBの電源も「入」にします。

- ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「機器設定」→「ビエラリンク（HDMI）設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 「ケーブルテレビの電源オン連動」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ④ 「オン」を選び、[決定] ボタンを押す
 - 「オフ」に設定すると本機の電源を「入」にしたとき、連動してCATVデジタルSTBの電源は自動的に「入」になりません。
- 設定したら [元の画面] ボタンを押す

お知らせ

- ケーブルテレビで視聴される場合におすすめします。
- スカパー！プレミアムサービスDVRとは連動できません。

外部機器をつないで見る、聴く ビエラリンク（HDMI）の設定をする ディーガの操作

ディーガの操作機能を設定する

ディーガの入力に切り換えているときに、本機のリモコンでディーガ操作に有効なボタンを追加できます。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」→「ビエラリンク（HDMI）設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「ディーガの操作」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 「拡大」を選び、[決定] ボタンを押す
 - 「通常」に設定するとビエラリンク（HDMI）接続のディーガ視聴中に使えるボタンを追加しません。

- 設定したら [元の画面] ボタンを押す

■ 追加されるボタンについて

- 「ディーガの操作」を「拡大」に設定時は、下記のボタンがディーガ操作に有効なボタンとして追加されます。
 - ビエラリンク（HDMI）Ver. 4 以上の場合（接続するディーガの機能により操作できないボタンがあります）
[チャンネル]、[1]～[12]、[地上]、[BS]、[CS]、[番組表]、[音声切換]、[データ] のボタンが追加されます。
 - ビエラリンクVer. 2、ビエラリンク（HDMI）Ver. 3 の場合
[チャンネル]、[番組表] のボタンが追加されます。

外部機器をつないで見る、聴く ビエラリンク（HDMI）の設定をする 電源オン／オフ連動テスト

ビエラリンクを使ってディーガの電源がオン／オフできるか確認する

- ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「機器設定」→「ビエラリンク（HDMI）設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 「テスト（ディーガ電源）」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ④ 「オン」または「オフ」を選び、[決定] ボタンを押す
 - 「オン」または「オフ」に連動してディーガの電源が「入」または「切」すれば正常です。
- 確認したら [元の画面] ボタンを押す

お知らせ

- ディーガの電源が「入」または「切」しない場合は、ビエラリンク（HDMI）の接続をご確認ください。

外部機器をつないで見る、聴く ビエラリンク（HDMI）の設定をする バージョン確認

バージョンを確認する

本機のビエラリンク（HDMI）のバージョン情報を確認します。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「ヘルプ」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「ID表示」を選び、[決定] ボタンを押す

- 確認したら [元の画面] ボタンを押す

外部機器をつないで見る、聴く ビエラリンクで「見る」機能を使う HDMI 接続のディーガを操作する

まず、ご確認ください

- ビエラリンク（HDMI）対応のディーガが接続されていることを確認してください。
- ビエラリンク（HDMI）設定は正しく設定されていますか？
（〔メニュー〕ボタン → 「機器設定」 → 「ビエラリンク（HDMI）設定」画面で確認できます）

ディーガの機能を本機のリモコンで操作する

本機とHDMIケーブルを使って接続したビエラリンク（HDMI）対応のディーガを自動的に連動させて、本機のリモコンで簡単に操作できます。

- すべての操作ができるものではありません。
- ① 〔らくらくアイコン〕ボタンを押し、「ビエラリンク」を選び、〔決定〕ボタンを押す
- ② 「機器を操作する」で「ディーガ」を選び、〔決定〕ボタンを押す
 - ディーガの操作画面に切り換わります。
- ③ 接続したディーガに応じて、メニューを操作する
 - ディーガの詳しい操作方法については、ディーガの取扱説明書をご覧ください。
- 本機の操作に戻るには〔元の画面〕ボタンを押す

操作可能なボタンについて

本機のリモコンボタンでディーガを操作できます。

- 以下のリモコンボタンで直接ディーガを操作できます。
〔青〕、〔赤〕、〔緑〕、〔黄〕、〔▲、▼、◀、▶〕、〔決定〕、
〔サブメニュー〕、〔戻る〕ボタン
- ディーガの再生に使えるリモコンのボタン
 - 〔再生／1.3倍速〕ボタン
再生を開始します。
 - 再生中に3秒以上押すと1.3倍速で再生します。もう一度〔再生／1.3倍速〕ボタンを押すと、通常の再生に戻ります。
 - 〔一時停止／静止〕ボタン
再生中に押すと一時停止します。
 - もう一度押す、または〔再生／1.3倍速〕ボタンを押すと再生を再開します。
 - 〔停止〕ボタン
再生を停止します。

- 録画番組の再生中や一時停止中にリモコンのボタンで以下の操作ができます。
 - [スキップ／早戻し] ／ [早送り／スキップ] ボタン
再生中に約 1 秒間押すと早戻し／早送りをします。
再生中に短く押すとスキップします。
一時停止中に約 1 秒間押すとスロー再生します。
 - 一時停止中に [◀、▶] ボタン
コマ送り／コマ戻しします。
 - 操作については、ディーガの取扱説明書も合わせてご覧ください。
- ビエラリンク接続のディーガを操作しているときは、本機のリモコンで本機の録画機能の操作はできません。
- ビエラリンク（HDMI）制御の「ディーガの操作」で「拡大」を選ぶと、操作可能なボタンが追加されます。（ビエラリンク Ver. 4 以上とビエラリンク Ver. 2 または Ver. 3 では追加されるボタンが異なります）
 - ビエラリンク（HDMI） Ver. 4 以上の場合（接続するディーガの機能により操作できないボタンがあります）
[チャンネル]、[1] ～ [12]、[地上]、[BS]、[CS]、[番組表]、
[音声切換]、[データ] のボタンが追加されます。
 - ビエラリンク Ver. 2、ビエラリンク（HDMI） Ver. 3 の場合
[チャンネル]、[番組表] のボタンが追加されます。

自動でディーガ画面に切り換える

次の操作をしたとき、自動的に本機の電源が「入」になり、ディーガの画面に切り換わりま
す。

- ディーガを操作して、再生したとき。
- ディーガのリモコンを操作して、ディーガの操作画面が表示状態になったとき。
 - 上記操作で切り換わらないときは、ビエラリンク（HDMI）制御が「オン」になっ
ていることを確認してください。

お知らせ

- ビエラリンク（HDMI）でDVDを見ているときに、手動でディーガの電源を
「切」にしても、本機の電源は「入」のままです。

外部機器をつないで見る、聴く ビエラリンクで「見る」機能を使う ケーブルテレビのS T Bを操作する

まず、ご確認ください

- ビエラリンク（HDMI）対応のCATVデジタルSTBが接続されていることを確認してください。
- ビエラリンク（HDMI）設定は正しく設定されていますか？
（[メニュー] ボタン → 「機器設定」 → 「ビエラリンク（HDMI）設定」画面で確認できます）

※ 本説明書ではCATVデジタルセットトップボックス（ケーブルテレビの受信機）をCATVデジタルSTBと記載します。

CATVデジタルSTBの機能を本機のリモコンで操作する

本機とHDMIケーブルを使って接続したビエラリンク（HDMI）対応のCATVデジタルSTBを自動的に連動させて、本機のリモコンで簡単に操作できます。

- すべての操作ができるものではありません。
- ① [らくらくアイコン] ボタンを押す
- ② 「ビエラリンク」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「機器を操作する」で「ケーブルテレビ」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ケーブルテレビの画面になります。
- CATVデジタルSTB側のメニュー画面を表示するには、ケーブルテレビの画面でもう一度上記の操作を行ってください。
 - CATVデジタルSTBの画面のとき、ビエラリンクメニューから「ケーブルテレビ」を選んで表示します。
 - STBの詳しい操作方法については、CATVデジタルSTBの説明書をご覧ください。

操作可能なボタンについて

本機のリモコンボタンでCATVデジタルSTBを操作できます。
操作可能なボタンは以下の通りです。

- 本機とCATVデジタルSTBで働きが同じリモコンボタン
[カーソル/決定]、[青]、[赤]、[緑]、[黄]、[番組表]、
[サブメニュー]、[戻る]、[地上]、[BS]、[1]～[12]、
[チャンネル]、[音声切換]、[データ] ボタン
- 本機とCATVデジタルSTBで働きが異なるリモコンボタン
 - [CS] ボタン
CATVデジタル放送に切り換わります。
 - [元の画面] ボタン
ケーブルテレビ放送の画面に戻ります。

CATVデジタルSTBの操作から本機の操作に戻る

- ① [らくらくアイコン] ボタンを押す
 - ② 「ビエラリンク」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 「テレビに戻る」を選び、[決定] ボタンを押す
 - テレビ画面に戻る
- [入力切換] ボタンで「テレビ」を選んでもテレビ画面に戻ります。（[元の画面] ボタンを押してもテレビ画面には戻りません）

お知らせ

- 本機とビエラリンク（HDMI）Ver. 3 以上に対応のCATVデジタルSTBをHDMIケーブルで接続すると、ビエラリンクメニューの「機器を操作する」に「ケーブルテレビ」を表示します。
- CATVデジタルSTBを操作中に[元の画面] ボタンを押すとケーブルテレビの画面に戻ります。
- 初めて接続したときや接続・設定を変更したときは、[入力切換] ボタンを押してSTBを接続しているHDMI入力に切り換えてください。
- 操作できるCATVデジタルSTBは1台のみです。
- CATVデジタルSTBのバージョンアップが必要な場合があります。バージョンアップについては、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

外部機器をつないで見る、聴く ビエラリンクで「見る」機能を使う スカパー！プレミアムサービスDVRを操作する

まず、ご確認ください

- ビエラリンク（HDMI）対応のスカパー！プレミアムサービスDVRが接続されていることを確認してください。
- ビエラリンク（HDMI）設定は正しく設定されていますか？
（〔メニュー〕ボタン → 「機器設定」 → 「ビエラリンク（HDMI）設定」画面で確認できます）

スカパー！プレミアムサービスDVRの機能を本機のリモコンで操作する

本機とHDMIケーブルを使って接続したビエラリンク（HDMI）対応のスカパー！プレミアムサービスDVRを自動的に連動させて、本機のリモコンで簡単に操作できます。

- すべての操作ができるものではありません。
- ① [らくらくアイコン] ボタンを押す
- ② 「ビエラリンク」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「機器を操作する」で「スカパー！」を選び、[決定] ボタンを押す
 - スカパー！プレミアムサービスの画面になります。
- スカパー！プレミアムサービスDVR側のメニュー画面を表示するには、スカパー！プレミアムサービスの画面でもう一度上記の操作を行ってください。
 - ・ スカパー！プレミアムサービスの画面のとき、ビエラリンクメニューから「スカパー！」を選んでも表示します。
 - ・ スカパー！プレミアムサービスDVRの詳しい操作方法については、スカパー！プレミアムサービスDVRの説明書をご覧ください。
- 本機の操作に戻るには [元の画面] ボタンを押す

操作可能なボタンについて

本機のリモコンボタンでスカパー！プレミアムサービスDVRを操作できます。
操作可能なボタンは以下の通りです。

- 本機とスカパー！プレミアムサービスDVRで働きが同じリモコンボタン
[カーソル/決定]、[青]、[赤]、[緑]、[黄]、[番組表]、
[サブメニュー]、[戻る]、[1]～[12]、[チャンネル]、
[音声切替]、[データ] ボタン
- 本機とスカパー！プレミアムサービスDVRで働きが異なるリモコンボタン
 - [元の画面] ボタン
テレビの画面に戻ります。

お知らせ

- 本機とスカパー！プレミアムサービスDVRをHDMIケーブルで接続すると、ビエラリンクメニューの「機器を操作する」に「スカパー！」を表示します。
- スカパー！プレミアムサービスDVRを操作中に〔元の画面〕ボタンを押すとテレビ画面に戻ります。
- 初めて接続したときや接続・設定を変更したときは、〔入力切替〕ボタンを押してスカパー！プレミアムサービスDVRを接続しているHDMI入力に切り換えてください。
- 操作できるスカパー！プレミアムサービスDVRは1台のみです。

外部機器をつないで見る、聴く

ビエラリンクで「聴く」機能を使う

HDMI 接続のシアターを操作する

まず、ご確認ください

- ビエラリンク（HDMI）対応のシアターが接続されていることを確認してください。
- ビエラリンク（HDMI）設定は正しく設定されていますか？
（[メニュー] ボタン → 「機器設定」 → 「ビエラリンク（HDMI）設定」画面で確認できます）
- 本機はARCに対応したシアターのみ使用できます。ARC対応のシアターは、HDMI 1端子に接続してください。

シアターの機能を本機のリモコンで操作する

本機とHDMIケーブルを使って接続したビエラリンク（HDMI）対応のシアターを自動的に連動させて、本機のリモコンで簡単に操作できます。

- すべての操作ができるものではありません。
- ① [らくらくアイコン] ボタンを押し、「ビエラリンク」を選び、[決定] ボタンを押す
- ② 「音声を切り換える」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「シアター」を選び、[決定] ボタンを押す
 - 本機の音声が消え、シアターの電源が入ります。

お知らせ

- シアターに接続したディーガなどの機器の映像を視聴時、音声をシアターから出している場合は、本機のヘッドホン/イヤホン端子から音声を出力しません。
- 本機に接続したヘッドホン/イヤホンで音声を聴く場合は、シアターに音声を出力している機器を直接、本機にHDMIケーブルで接続してください。

シアターの音量を本機のリモコンで調整する

- [音量] ボタンを押す
 - 押すと画面の下にシアター音量を表示します。
- 音を消すには
[消音] ボタンを押す（もう一度押すと解除します）

お知らせ

- シアター側で音量調整したときは、画面にシアター音量は表示されません。
- シアターから音声を出力しているとき、ヘッドホン/イヤホン端子からも音声が出力されます。ただし、外部機器から出力された音声は直接シアターに入力されている場合は、ヘッドホン/イヤホン端子からの音声は出力されません。

サウンドを切り換える

シアターサウンドを楽しむときに設定します。

「ビエラリンク」→「音声を切り換える」で「シアター」を選ぶと設定できます。

- ① 「らくらくアイコン」ボタンを押し、「ビエラリンク」を選び、「決定」ボタンを押す
- ② 「シアターサウンドを切り換える」を選び、設定する

■ 設定項目について

「オート」：

番組に応じた最適なサウンドに自動的に切り換えます。

「スタンダード」：

全音域をバランスよくした音に調整します。

「スタジアム」：

広がり感を重視した音に調整します。

「ミュージック」：

メリハリ感を強調した音に調整します。

「シネマ」：

映画の視聴に適した音に調整します。

「ニュース」：

人の声を聴きやすくした音に調整します。

- 本機で選んだサウンドに応じ、シアターの音場効果が切り換わります。
- シアターがビエラリンク Ver. 2 に対応している場合は「オート」を除く 5 つ、ビエラリンク (HDMI) Ver. 3 以上に対応している場合は「オート」を含めた 6 つのサウンドに切り換えられます。
- メディアプレーヤーの BGM 設定を「オフ」にして、写真を見ているときはサウンドは切り換わりません。

テレビの音声に戻すには

- ① 「らくらくアイコン」ボタンを押し、「ビエラリンク」を選び、「決定」ボタンを押す
- ② 「音声を切り換える」を選び、「決定」ボタンを押す
- ③ 「テレビ」を選び、「決定」ボタンを押す

外部機器をつないで見る、聴く

HDMI 接続の機器を操作する

HDMI 接続の機器を本機のリモコンで操作する

HDMI 接続した機器の画面を本機のリモコンで操作する

- HDMI 2 端子に接続した機器（デジタルビデオカメラ、デジタルカメラ、プレーヤー）の電源を入れる
 - 本機の電源が入り、接続した機器の画面に切り換わります。
- 初めて接続したときや接続・設定を変更したときは、[入力切換] ボタンを押して機器を接続している HDMI 入力に切り換えてください。
- 詳しい操作方法については、接続した機器の説明書をご覧ください。

お知らせ



- 接続した機器を操作中に、一時的にテレビ放送などに切り換えた場合、機器の電源が入っていればピエラリンクメニューから接続した機器を選び、[決定] ボタンを押すと操作できます。

外部機器をつないで見る、聴く

ヘッドホンやイヤホンで聴く

ヘッドホンやイヤホンを接続する

ヘッドホンやイヤホンを接続する

- 側面端子部にあるヘッドホン／イヤホン端子にヘッドホンやイヤホンを接続する
 - 接続方法については、  取扱説明書をご覧ください。

お知らせ

- 本機に接続可能なヘッドホン／イヤホンはM 3 プラグですので、ご購入時に必ず確認してください。
- 本機にヘッドホン／イヤホンを接続しているとき、スピーカーからも音声を出す設定ができます。
 - 設定については「いろいろな機能を設定する」→「音声に関する設定や音質を調整する」→「音声の同時出力やヘッドホン音量を設定する」をご覧ください。

外部機器をつないで見る、聴く

接続した外部機器に関する設定をする

HDMI 接続した機器の映像に関する設定をする

DVI 対応機器などRGB出力機器を接続した場合、機器に合わせて設定する

〔入力切換〕ボタンを押してHDMI入力に切り換えてください。

- ① 〔メニュー〕ボタンを押す
- ② 「映像調整」→「オプション機能」を選び、〔決定〕ボタンを押す
- ③ 「HDMI RGBレンジ設定」を選び、〔決定〕ボタンを押す
- ④ 機器を接続したHDMI端子を選び、設定する

● 設定したら〔元の画面〕ボタンを押す

■ 設定項目について

「オート」：

HDMIの識別情報によりRGB入力信号のレンジを自動的に切り換えるときに設定する。

「エンハンス」：

映像の黒い部分がつぶれて見づらいときに設定する。

「スタンダード」：

標準的な出力映像を表示するときに設定する。

HDMI入力された映像の画質を調整する

〔入力切換〕ボタンを押してHDMI入力に切り換えてください。

- ① 〔メニュー〕ボタンを押す
- ② 「映像調整」→「オプション機能」を選び、〔決定〕ボタンを押す
- ③ 「HDMI画質連動設定」を選び、〔決定〕ボタンを押す
- ④ 機器を接続したHDMI端子を選び、設定する

● 設定したら〔元の画面〕ボタンを押す

■ 設定項目について

「グラフィック固定」：

番組表などの文字が見やすい画質に調整するときに設定する。

「写真固定」：

写真に適した画質に調整するときに設定する。

「オート」：

HDMI入力に合わせて自動的に画質を調整するときに設定する。

「オフ」：

自動的に画質調整をしないときに設定する。

画質連携するコンテンツを選択する

オート設定時に画質連携するコンテンツを選択します。

〔入力切換〕ボタンを押してHDMI入力に切り換えてください。

- ① 〔メニュー〕ボタンを押す
 - ② 「映像調整」→「オプション機能」を選び、〔決定〕ボタンを押す
 - ③ 「HDMI画質連動設定」を選び、〔決定〕ボタンを押す
 - ④ 「オート連動設定」を選び、〔決定〕ボタンを押す
 - ⑤ 連携するコンテンツを選び、〔決定〕ボタンを押す
 - ⑥ 「有効」を選び、〔決定〕ボタンを押す
 - 「有効」にすると、オート設定時にHDMIコンテンツ情報を基に画質連携します。
- 設定したら〔元の画面〕ボタンを押す

お知らせ

- 本機にピエラリンクVer. 4以前の機器を接続しているときは、「HDMI画質連動設定」は動作しません。
- HDMIケーブルは、HDMIロゴのある「High Speed HDMIケーブル」をご利用ください。

外部機器をつないで見る、聴く

接続した外部機器に関する設定をする

HDMI 接続した機器の音声に関する設定をする

DVI 対応機器と接続したときに音声入力の設定をする

〔入力切換〕ボタンを押してHDMI入力に切り換えてください。

- ① 〔メニュー〕ボタンを押す
- ② 「音声調整」を選び、〔決定〕ボタンを押す
- ③ 「HDMI 音声入力設定」を選び、〔決定〕ボタンを押す
- ④ 機器を接続したHDMI端子を選び、設定する

- 設定したら〔元の画面〕ボタンを押す

■ 設定項目について

「デジタル」：

HDMI 対応機器を接続するときに設定する。

「アナログ」：

DVI 対応機器を接続するときに設定する。

お知らせ

- 対応している音声信号の種類
リニアPCM、サンプリング周波数：48 kHz/44.1 kHz/32 kHz
- 対応している映像信号
480i、480p、720p、1080i、1080p (24 Hz/30 Hz/60 Hz)
- 一部の機器では映像や音声が出ないなど正常に動作しない場合があります。
- アナログ音声をお使いになる場合は、HDMI 端子とビデオ入力の音声入力端子に接続が必要です。

外部機器をつないで見る、聴く

接続した外部機器に関する設定をする

デジタル音声出力端子の音声出力を設定する

デジタル音声出力の設定をする

A R Cに対応したオーディオ機器をH D M I 1 端子に接続したときに音声出力の設定をします。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「音声調整」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「デジタル音声出力」を選び、設定する

● 設定したら[元の画面] ボタンを押す

■ 設定項目について

「オート」：

放送が3 c h以上の音声フォーマットのときは自動的に「A A C」を出力します。ただし、メディアプレーヤーでのビデオ再生・アクトビラ動画の音声形式がドルビーオーディオフォーマットのサラウンド・ステレオで記録した場合に、自動的に「ドルビーオーディオ」を出力します。

「P C M」：

オーディオ機器がA A Cフォーマットやドルビーオーディオフォーマットに対応していないとき、常に「P C M」を出力します。

「ビットストリーム」：

放送がA A Cフォーマット時は常に「A A C」を出力します。ドルビーオーディオフォーマット時は常に「ドルビーオーディオ」を出力します。A A Cフォーマット・ドルビーオーディオフォーマット以外のときは「P C M」を出力します。

お知らせ



- 「ビットストリーム」に設定すると字幕放送やデータ放送の効果音が、H D M I 1 端子から出力されません。「P C M」に設定してご使用ください。
- ビデオ入力端子に接続した機器を視聴中は設定とは関係なく、常に「P C M」出力します。
- A A C対応のオーディオ機器を接続する場合、「P C M」と「A A C」の入力に対し自動切り換え機能のあるものをおすすめします。
- H D M I 1 端子からは、スピーカーと同じ音声を出力します。
- H D M I 入力時のD V Dオーディオで暗号化されている場合は出力されません。

録画する

見ている番組を録画する

見ている番組をUSBハードディスクに録画する

まず、ご確認ください

- USBハードディスクが接続されていることを確認してください。
 - ・ 接続方法については、  取扱説明書をご覧ください。
- USBハードディスクに電源ボタンがある場合は、電源を「入」にしてください。
- 本機で録画するUSBハードディスクは本機に登録し、録画用に設定する必要があります。接続時に登録のメッセージが表示された場合は、表示に従って本機に登録・設定してください。
(登録するとUSBハードディスクをフォーマットし、すべてのデータを消去します)
 - ・ 本機に登録できるのは、容量が160GB以上のUSBハードディスクです。
- USBハードディスクを接続して本機に登録していない場合は、「機器設定」→「USB機器一覧」で本機に登録してください。

見ている番組をUSBハードディスクに録画する

テレビ放送を見ているときに操作します。

- 「録画」ボタンを押す
 - 録画が始まります
- 録画は3時間後、または番組終了後に自動的に停止します。どちらで停止するか事前に設定できます。(工場出荷時は「3時間録画」に設定)
- 録画モードについて
 - 本機で見ている番組を、USBハードディスクに録画するときの録画モードは「標準」です。
 - ・ 「標準」の録画モードは、放送そのままの画質で記録します。
 - 録画時間の目安については、「録画／予約の機能や動作について」→「録画モードと録画可能時間について」をご覧ください。

録画を途中で停止するには

- ① 「停止」ボタンを押す
- ② 確認画面で「はい」を選び、「決定」ボタンを押す

お知らせ

- 本機はUSBハードディスクに録画しながら、「再生／1.3倍速」ボタンで視聴できます。ただし、再生している映像に影響がでる場合があります。
- 録画中は本体の電源を「切」にしないでください。
- ラジオ放送の番組は録画できません。

録画する

見ている番組を録画する

録画ボタンでの録画時間を設定する

録画ボタン設定を切り換える

U S Bハードディスクに見ている番組を録画する時間を設定します。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」→「録画設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「録画ボタン設定」を選び、設定する

● 設定したら [元の画面] ボタンを押す

■ 録画ボタン設定について

「番組終了」：

番組終了まで録画します。

「3時間録画」：



録画開始から3時間録画します。

録画する

録画予約をする

番組を録画予約する

まず、ご確認ください

- USBハードディスクやピエラリンク（HDMI）対応の録画機器との接続や設定はお済みですか？
 - 接続方法については、  取扱説明書をご覧ください。
- USBハードディスクに電源ボタンがある場合は、電源を「入」にしてください。
- ピエラリンク（HDMI）対応の録画機器は録画可能な状態になっていますか？
- 本機で録画するUSBハードディスクは本機に登録し、録画用に設定する必要があります。接続時に登録のメッセージが表示された場合は、表示に従って本機に登録・設定してください。
（登録するとUSBハードディスクをフォーマットし、すべてのデータを消去します）
 - 本機に登録できるのは、容量が160 GB以上のUSBハードディスクです。
- USBハードディスクを接続して本機に登録していない場合は、「機器設定」→「USB機器一覧」で本機に登録してください。
- 視聴制限、録画予約の重複などについては、ピエラリンク（HDMI）対応の録画機器側の設定に依存します。設定については、録画機器の取扱説明書をご覧ください。
- 録画の状態は、ピエラリンク（HDMI）対応の録画機器側で確認してください。
- 外部入力からの映像（番組）は録画できません。

番組を探して録画予約する

- ① 番組表や検索結果などから録画予約したい番組を選び、[決定] ボタンを押す
 - ② 番組内容を確認し、「録画予約」を選んで[決定] ボタンを押す
 - 地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度C Sデジタル放送の番組を録画予約できます。（ラジオ放送の番組は録画できません。）
 - ③ 「録画機器」が録画対象の機器になっていることを確認し、「予約する」を選んで[決定] ボタンを押す
 - 予約が完了すると、最大約10秒間、メッセージを表示します。
 - 録画機器が「USB HDD」のとき、予約番組が重なっていると予約重複のメッセージを表示します。「はい」を選び、[決定] ボタンを押すと「予約重複確認」画面を表示します。削除／取り消したい番組を選び、[黄] ボタンを押して重複を解除してください。
- 設定したら[元の画面] ボタンを押す

お知らせ

- 録画予約したい番組を選んで[録画] ボタンを押すと、予約が完了します。
- 録画予約が設定されていると、リモコンで電源「切」時、電源ランプが橙色に点灯します。
- [らくらくアイコン] ボタンを押して「予約一覧」を選び、[決定] ボタンを押すと、予約状況などが確認できます。

■ 複数の録画機器を接続している場合は以下の手順で録画機器を選んでください

- ① 「録画予約設定」画面で「詳細設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ② 「録画機器」で録画機器を選び、設定する
 - [戻る] ボタンを押すと、「録画予約設定」画面に戻ります。

お知らせ

■ ディーガに録画する場合

- タイマー予約すると本機から録画機器に予約情報が送られ録画機器がタイマー予約状態になります。
 - ・ 番組情報に基づいて9日以上先の録画予約をした場合は、放送の6日前頃に、予約情報が本機より録画機器に送信されます。
- 確認画面（またはエラー画面）が出た場合には、表示内容を確認し、操作してください。

■ U S Bハードディスクに録画する場合

- 予約完了すると、番組表に予約マークを表示します。
- 録画予約を取り消したいときは「予約一覧」画面で録画予約した番組を選んで[黄] ボタンを押し、確認画面で「はい」を選び、[決定] ボタンを押してください。
- 録画中の番組を停止したいときは[停止] ボタンを押し、確認画面で「はい」を選び、[決定] ボタンを押してください。
- 録画予約中や録画中は本体の電源を「切」にしないでください。
- 最大64件の録画予約ができます。
- 「詳細設定」画面で「録画機器」などを変更できます。
- U S Bハードディスクに録画できる最大番組数は3000です。
- ラジオ放送の番組は録画できません。

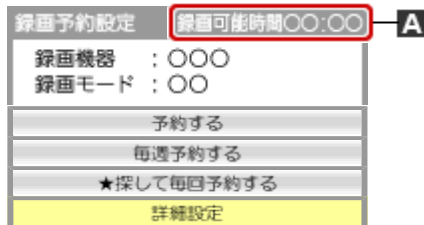
録画する

録画予約をする

予約の詳細設定をする

予約の詳細設定をする

- ① 「録画予約設定」画面から「詳細設定」を選び、[決定] ボタンを押す



A 録画機器が「USB HDD」のときに表示します。

- すでに予約設定されている番組を変更するときは、「番組内容」画面の「設定変更」を選び、[決定] ボタンを押します。
- ② 各項目を設定する（録画機器によっては選べない項目があります）
- ③ 設定したら[戻る] ボタンを押す
- 「録画予約設定」画面に戻ります。
- ④ 「録画予約設定」画面の「予約する」を選び、[決定] ボタンを押す
- 予約が完了すると、最大約10秒間、メッセージを表示します。
 - 「毎週予約する」「探して毎回予約する」を選び、[決定] ボタンを押しても、詳細設定内容は反映されます。
- すでに予約されている番組を変更したときは、「修正する」を選び、[決定] ボタンを押す

■ 詳細設定について

「予約方式」：

「録画」を選ぶと、録画予約に設定します。

「見るだけ」を選ぶと、見るだけ予約に設定します。

- 「見るだけ」を選んだときは、「録画機器」や「録画モード」、「その他の設定」は設定できません。

「録画機器」：

「ディーガ（ビエラリンク）」を選ぶと、「ビエラリンク（HDMI）」に録画予約します。

- 番組情報に基づいて9日以上先の録画予約をした場合は、放送の6日前頃に、予約情報が本機より録画機器に送信されます。
- レコーダーで複数の録画予約をする場合、番組の間隔が1分未満のときは、1つの番組として録画されることがあります。

「ディーガ」※を選ぶと、「お部屋ジャンプリンクに対応したディーガ」に録画予約します。

- 予約した番組はディーガのチューナーで受信して録画されます。（本機のLAN端子から、予約した番組の映像や音声は出力しません）
- 有料番組や視聴制限、録画予約の重複についてはディーガ側の設定に依存します。設定については、ディーガの取扱説明書をご覧ください。

※ 表示される機器名はディーガで設定します。

「USB HDD」を選ぶと、「本機に接続したUSBハードディスク」に録画予約します。

- 本機にUSBハードディスクを登録し、録画用に設定する必要があります。

「録画モード」：

 ビエラリンク（HDMI）対応のディーガへ録画予約するとき

- 録画モードの指定はできません。ディーガ側で決められた録画モードで録画予約されます。

 お部屋ジャンプリンクに対応したディーガなどへ録画予約するとき

- 録画モードを選んでください。

 （ただし、選べる録画モードは接続した録画機器により変わります）

- 録画機器の取扱説明書をご覧ください。録画機器で対応している録画モードを設定してください。

 USBハードディスクへ録画予約するとき

- 録画モードは「標準」のみです。

「時間指定予約へ」：

 時間指定予約をするための確認画面を表示します。「はい」を選び、[決定] ボタンを押すと「時間指定予約」画面を表示します。

お知らせ

- ディーガを接続して「録画機器」を“ディーガ（ビエラリンク）”に設定したときは、「予約方式」、「録画モード」および「その他の設定」は選べません。
- 「見るだけ予約」のときは、「その他の設定」は選べません。

録画する

録画予約をする

録画番組のプロテクトを設定する

録画番組のプロテクトを設定する

誤消去を防ぐために、録画番組にプロテクト設定できます。プロテクト設定中の番組は消去できません。（フォーマットした場合は、プロテクト設定していても消去されます。）

- ① 「詳細設定」画面や「時間指定予約」画面から「その他の設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ② 「録画番組のプロテクト」で「する」を選ぶ
- ③ 設定したら [戻る] ボタンを 2 回押す
 - 「録画予約設定」画面に戻ります。
- ④ 「録画予約設定」画面の「予約する」を選び、[決定] ボタンを押す
 - 予約が完了すると最大約 10 秒間、メッセージを表示します。
- すでに予約されている番組を変更したときは、「修正する」を選び、[決定] ボタンを押す

■ 録画番組のプロテクトについて

「する」に設定すると、USBハードディスクに録画予約する番組のプロテクトを設定します。

録画番組のプロテクトを設定しないときは「しない」に設定してください。

お知らせ

- ディーガを接続して「録画機器」を“ディーガ（ビエラリンク）”に設定したときは、「予約方式」、「録画モード」および「その他の設定」は選べません。
- ディーガをネットワークに接続してお部屋ジャンプリンクで録画予約するときは、「その他の設定」は選べません。
- 「見るだけ予約」のときは、「その他の設定」は選べません。

録画する

録画予約をする

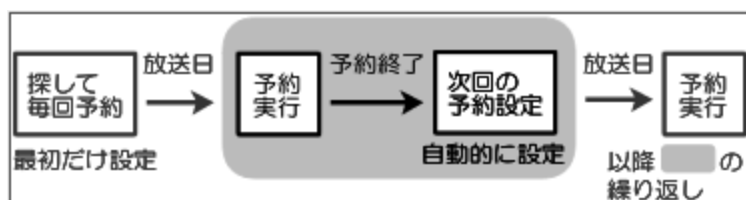
番組を毎回／毎週予約する

番組を「毎週予約する」について

番組を一度、「毎週予約する」に設定すると、次回以降の同じ曜日、同じ時間帯の番組を自動的に予約設定します。

番組を「探して毎回予約する」について

放送日や放送時間が一定ではないシリーズものの番組を、一度「探して毎回予約する」に設定すると、次回以降の放送は本機が自動的に毎回、予約設定します。（番組表データの、放送チャンネル・時間帯・番組名などから次回の放送を自動検索します）



番組を探して毎回／毎週予約する

- ① 番組表や検索結果などから、録画予約したい番組を選び、[決定] ボタンを押す
 - ② 番組内容を確認し、「録画予約」を選んで[決定] ボタンを押す
 - ③ 「録画予約設定」画面の「毎週予約する」または「探して毎回予約する」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ④ 確認画面で「はい」を選び、[決定] ボタンを押す
- 設定したら [元の画面] ボタンを押す

お知らせ

■ 予約時の注意点

- 本機をご使用にならないときは、リモコンで電源を「切」にしてください。
(本体の電源を「切」にすると録画予約が実行されません)
- 「探して毎回予約する」には最大24件まで設定できます。
- 番組タイトルが極端に短い場合は設定できないことがあります。
- 番組名が前回と大きく異なる場合は、次回の放送を検索できないことがあります。
- 1つの「探して毎回予約する」からは、1日に1回だけ予約設定されます。
(同じ番組が1日に複数回放送される場合でも、1回だけ予約設定します)
- 録画機器の状態により、次回の予約が登録されなかったり実行できない場合があります。
(ダビング中、起動/終了処理中など)
- 次回の予約が設定されるまで、最大1日かかる場合があります。
- 次回の放送時間が90分以上前後した場合は予約設定されない場合があります。
- 「録画設定」の「探して毎回予約」を「オフ」にすると一時的に次回の検索が停止します。
- 「毎週予約する」または「探して毎回予約する」でUSBハードディスクに録画された番組は、「録画一覧」画面でまとめ番組として表示します。

録画する

録画予約をする

探して毎回予約の設定を切り換える

探して毎回予約の設定を切り換える

留守などで、探して毎回予約を一時的に止めたいときに設定します。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」→「録画設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「探して毎回予約」を選び、「オフ」に設定する

- 設定したら [元の画面] ボタンを押す

■ 探して毎回予約について

「オフ」に設定すると、次回以降の放送を毎回自動的に予約しません。
自動的に予約したいときは「オン」に設定してください。

録画する

録画予約をする

日時を指定して録画予約する

日時を指定して録画予約する

「時間指定予約」は最大1年先までの予約や毎日、毎週などの繰り返しの予約ができます。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「タイマー設定」→「時間指定予約」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「時間指定予約」画面で設定したい項目を選び、設定する
- ④ 「予約する」を選び、[決定] ボタンを押す

■ 設定項目について

「予約方式」：

「録画」にする

「放送種別／チャンネル」：

[決定] ボタンを押して、録画したい放送／チャンネルを設定する

「曜日／日」：

録画する日付を設定する

「開始時刻」：

録画したい番組の開始時刻を設定する

「終了時刻」：

録画したい番組の終了時刻を設定する

「録画機器」：

録画機器の種類を設定する

「録画モード」：

録画モードを選ぶ

- USBハードディスクにデジタル放送を録画するときは「標準」のみです。
- ビエラリンク（HDMI）対応のディーガのときは「ー」と表示します。

お知らせ

- 「録画機器」を「USB HDD」にし、「曜日／日」を「毎日」や「毎週」などに設定して繰り返し録画した番組は「録画一覧」画面でまとめ番組として表示します。
- 確認画面またはエラー画面が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。

録画する

録画予約をする

オートチャプターの設定を切り換える

オートチャプターの設定を切り換える

デジタル放送の録画時、自動で番組にチャプターマークを付ける設定ができます。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」→「録画設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「オートチャプター」を選び、設定する

- 設定したら [元の画面] ボタンを押す

■ オートチャプターについて

- 「オン」（工場出荷時）に設定すると、デジタル放送の録画時に自動的にチャプターマークを作成します。
チャプターマークを作成しないときは「オフ」に設定してください。

録画する

「予約一覧」画面から操作する 予約の確認をする

「予約一覧」画面から予約の確認をする

- ① [らくらくアイコン] ボタンを押す
- ② 「予約一覧」を選び、[決定] ボタンを押す
 - 「予約一覧」の画面を表示します。
- 終了するには[元の画面] ボタンを押す

画面の見かた



A 直前に見ていた番組

B 「予約」：（[青] ボタンで選ぶ）

予約された番組や予約履歴の一覧を表示します。

- 予約番組の変更、削除ができます。
- 予約履歴の削除ができます。

「探して毎回」：（[赤] ボタンで選ぶ）

探して毎日で予約された次回以降の番組のみ一覧に表示します。

- 探して毎日で予約された次回以降の番組削除や予約設定の変更ができます。




















C 予約番組

D 予約の状態をアイコン表示

- [黄] ボタンを押すと予約番組を削除／取り消します。

■ 予約の状態を表すアイコンについて（表示例）

- 「予約一覧」画面で表示されます。

	録画予約した番組（下：録画機器、方式）		予約実行の中止、時間の変更、指定の信号で録画できない、録画機能が正しく動作していないとき
			
	探して毎回予約で予約した番組		毎週、毎日、曜日指定での予約
	お部屋ジャンプリンク機器で録画予約した番組		
			
	探して毎回予約で次回の放送がまだ見つからないとき		
	見るだけ予約した番組		予約時間が重なっていたときの、優先度が低い予約
	予約時間が終了した番組		この予約は実行されません（受信チャンネルが変更になったとき）
	ピエラリンク（HDMI）などによるタイマー予約を録画機器に送信した番組		放送局おすすめの番組
	お客様の操作や録画機器の状態により録画が取り消されたとき		9 日以上先の番組
	USB HDDへの録画モード		

お知らせ

- 実行前の予約と、実行済みの予約（履歴）がそれぞれ 64 件まで表示されます。ピエラリンク（HDMI）での予約は録画機器側で確認してください。（変更や予約削除は録画機器側で操作します）
 - ・ 「探して毎回予約する」で、まだ次回分が予約されていない項目がある場合、その分の予約数は実行前の予約可能件数（64 件）からあらかじめ差し引かれます。

履歴を削除するには

実行済みの予約（履歴）を一括で削除します。

- ① 予約一覧を表示中に [サブメニュー] ボタンを押す
- ② 「全履歴削除」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 確認画面で「はい」を選び、[決定] ボタンを押す

録画する

「予約一覧」画面から操作する 予約の変更をする

予約の設定を変更する

- ① [らくらくアイコン] ボタンを押す
- ② 「予約一覧」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 設定を変更したい予約番組を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 「設定変更」を選び、[決定] ボタンを押す

お知らせ

■ 実行前の予約は

「設定変更」または「予約削除」を選び、[決定] ボタンを押すと、予約の変更や予約削除ができます。（詳細設定の変更時は画面上で内容を修正して、[戻る] ボタンを押して「修正する」を選び、[決定] ボタンを押すと、変更内容が確定します）

- 予約重複のメッセージを表示したとき「はい」を選び、[決定] ボタンを押すと「予約重複確認」画面で、重複した予約番組を削除できます。

■ 実行中の予約は

「取り消し」を選び、[決定] ボタンを押すと録画を停止します。

ビエラリンク（HDMI）やお部屋ジャンプリンクで予約した場合は、本機から予約情報の削除や変更はできません。本機からディーガに送信された予約情報の削除や変更はディーガで操作してください。

■ 実行済みの予約は

[黄] ボタンを押すと、予約一覧から削除ができます。

- 「送信済」アイコン（録画機器に予約情報を送信済み）が表示されている予約番組は、本機からの削除や変更はできません。録画機器側で行ってください。
- 毎週予約の番組を選んで「設定変更」を選び、[決定] ボタンを押したときは、「時間指定予約」画面を表示します。（時間指定予約）

探して毎回予約の設定を変更する

- ① [らくらくアイコン] ボタンを押す
- ② 「予約一覧」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「予約」が選ばれているときは[赤] ボタンを押して「探して毎回」にする
- ④ 変更したい番組を選び、[決定] ボタンを押す
- ⑤ 項目を選び、設定する
- ⑥ 設定したら「修正する」を選び、[決定] ボタンを押す

■ 設定項目について

「録画機器」

- 「ビエラリンク（HDMI）」で録画予約するとき
「ディーガ（ビエラリンク）」を選ぶ
 - 番組情報に基づいて9日以上先の録画予約をした場合は、放送の6日前頃に、予約情報が本機より録画機器に送信されます。
 - レコーダーで複数の録画予約をする場合、番組の間隔が1分未満のときは、1つの番組として録画されることがあります。
- お部屋ジャンプリンクに対応したディーガに録画予約するとき
「ディーガ」※を選ぶ
 - 予約した番組はディーガのチューナーで受信して録画されます。（本機のLAN端子から、予約した番組の映像や音声は出力しません）
 - 有料番組や視聴制限、録画予約の重複についてはディーガ側の設定に依存します。設定については、ディーガの取扱説明書をご覧ください。
※ 表示される機器名はディーガで設定します。
- 本機に接続したUSBハードディスクに録画予約するとき
「USB HDD」を選ぶ
 - 本機にUSBハードディスクを登録し、録画用に設定する必要があります。

「録画モード」

- ビエラリンク（HDMI）対応のディーガに録画予約するとき
録画モードの指定はできません。ディーガ側で決められた録画モードで録画予約されます。
- お部屋ジャンプリンクに対応したディーガなどに録画予約するとき
録画モードを選んでください。
（ただし、選べる録画モードは接続した録画機器により変わります）
 - 録画機器の取扱説明書をご覧の上、録画機器で対応している録画モードを設定してください。
- USBハードディスクに録画予約するとき
録画モードは「標準」のみです。

お知らせ

- ディーガを接続して「録画機器」を“ディーガ（ビエラリンク）”に設定したときは、「録画モード」や「その他の設定」は設定できません。
- ディーガをネットワークに接続してお部屋ジャンプリンクで録画予約するとき、「その他の設定」は設定できません。

録画する

「予約一覧」画面から操作する 予約の取り消しをする

予約番組を削除する

- ① [らくらくアイコン] ボタンを押す
- ② 「予約一覧」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 予約を削除したい番組を選び、[黄] ボタンを押す
- ④ 「予約削除確認」画面で「はい」を選び、[決定] ボタンを押す

お知らせ

- 実行済みの予約（履歴）を選び、[黄] ボタンを押すと、予約一覧から削除されます。
- 実行済みの予約（履歴）を一括で削除する場合は[サブメニュー] ボタンを押した後、「全履歴削除」を選びます。
- ビエラリンク（HDMI）やお部屋ジャンプリンクで予約した場合は、本機から予約情報の削除や変更はできません。本機からディーガに送信された予約情報の削除や変更はディーガで操作してください。
- 「探して毎回」の予約番組を削除したときは、予約設定削除確認画面を表示します。次回以降の探して毎回予約を完全に削除するときは、「はい」を選び、[決定] ボタンを押してください。

探して毎回予約の設定を削除する

- ① [らくらくアイコン] ボタンを押す
- ② 「予約一覧」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「予約」が選ばれているときは[赤] ボタンを押して「探して毎回」にする
- ④ 削除したい番組を選び、[黄] ボタンを押す
- ⑤ 確認画面で「はい」を選び、[決定] ボタンを押す

お知らせ

- すでに次回の予約情報の送信が完了している場合があります。ビエラリンク（HDMI）で予約した場合は、本機から予約情報の削除や変更はできません。本機からディーガに送信された予約情報の削除や変更はディーガで操作してください。

録画する

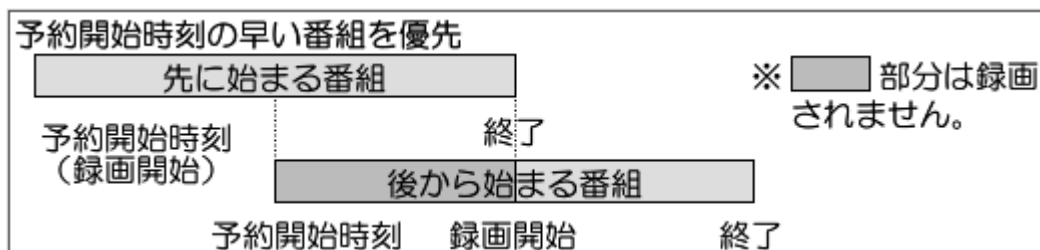
録画／予約の機能や動作について

録画／予約の優先順位と注意事項について

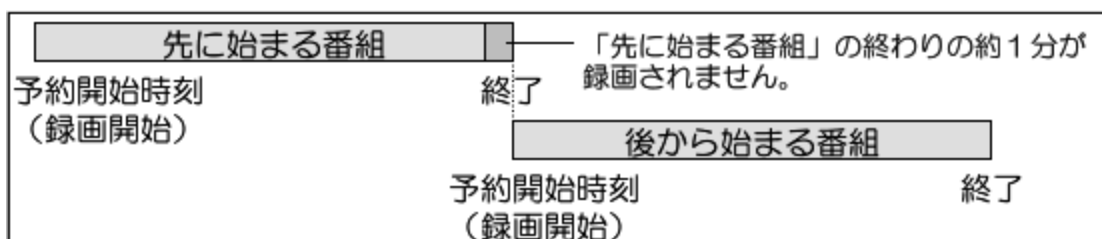
予約の優先順位について

予約した番組の放送開始時刻がほかの予約した番組と重なり同時に録画できない場合は、本機内部で優先順位を付けて、自動的に予約動作を行います。

例：予約が重複した場合



例：「先に始まる番組」の終了時刻と、「後から始まる番組」の開始時刻が同じ場合



お知らせ

- 上記以外の場合は、予約一覧の順に録画します。

録画の優先順位について

- 録画予約と［録画］ボタンによる録画が重複した場合は、録画予約が優先されます。

録画についての注意事項

■ 視聴制限時について

年齢制限時は、「制限項目設定」で設定した暗証番号の入力が必要です。

■ 録画予約後の電源について

本体の電源を「切」にしないでください。電源はリモコンで「切」にしてください。

録画する

録画／予約の機能や動作について

録画モードと録画可能時間について

録画モードと録画可能時間について（記録する内容により変化します）

- 本機で見ている番組を、U S Bハードディスクに録画するときの録画モードは「標準」です。
 - 「標準」の録画モードは、放送そのままの画質で記録します。
- U S Bハードディスクに録画する場合、録画可能時間は「録画予約設定」画面などで確認できます。
- 「標準」の録画時間は転送レートにより異なります。
- 録画可能時間は理論値で計算しているため、実際と異なる場合があります。番組の内容やU S Bハードディスクの状態によっては録画可能時間が短くなることがあります。残量に余裕がある状態で録画してください。

■ 録画時間の目安について（連続録画の場合）

容量	録画モード 標準	
	地上デジタル H D放送 (≤ 17 Mbps)	B Sデジタル H D放送 (≤ 24 Mbps)
500 GB	約60時間	約43時間
1 TB	約121時間	約86時間
2 TB	約242時間	約172時間

録画する

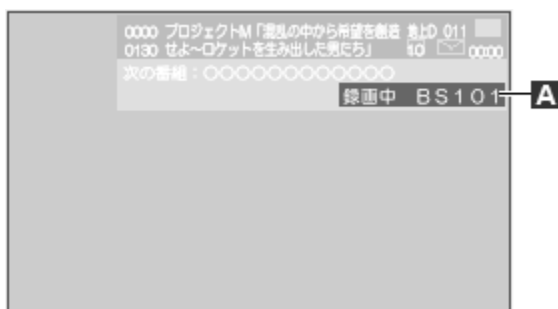
番組録画中の画面表示について

画面の表示例

画面の表示例

U S Bハードディスクに録画している番組の情報を表示します。

- 「画面表示」 ボタンを押す



- 画面表示を消すには「画面表示」 ボタンを数回押す

A 録画中の表示について

- 表示される番組をU S Bハードディスクに録画しています。放送の種類とチャンネル番号を表示します。

ネットワーク

ネットワークに接続する

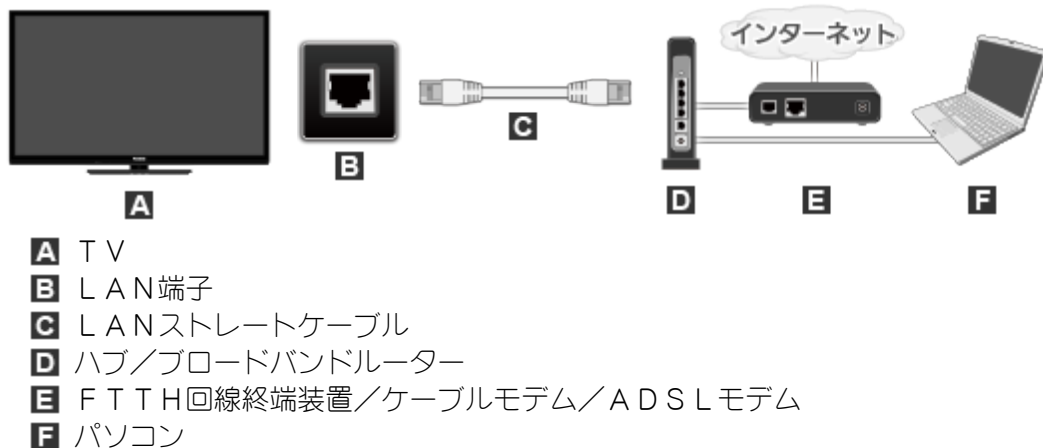
有線LAN（LANストレートケーブル）で接続する

インターネットへの接続をする

インターネットへの接続は、プロバイダーや回線業者との契約内容に基づいて接続してください。

- 接続方法については、➡📖 取扱説明書をご覧ください。

■ 有線LAN（LANストレートケーブル）で接続する



ネットワーク機器の接続をする

- 本機にハブまたはブロードバンドルーターを接続し、各ネットワーク機器を接続してください。
- 接続方法については、➡📖 取扱説明書をご覧ください。また、ネットワーク機器の取扱説明書も合わせてご覧ください。

お知らせ

- インターネットへ接続する場合は、パソコンでの設定が必要になることがあります。
- 接続後は本機で設定が必要です。
初めてネットワークを設定する場合は、本機の「ネットワーク接続」で「かんたん設定」を選んで設定してください。接続を変更したい場合は、「ネットワーク接続」の「詳細設定」から変更できます。

ネットワーク

ネットワークを利用するための接続設定をする ネットワーク設定をする

ネットワーク設定をする

- 本機が備えるネットワーク機能の利用を可能にするために、画面の表示内容に従って設定します。
- 通信によるGガイド受信は自動的に「オン」に設定されます。
- LANケーブルなどのネットワーク接続環境が揃っていることを確認し、以下の手順で設定してください。
 - ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「ネットワーク設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 「ネットワーク接続」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ④ 「かんたん設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ⑤ 画面の表示内容に従って設定する
 - ⑥ 設定したら「終了」を選び、[決定] ボタンを押す
- テレビ画面に戻るには [元の画面] ボタンを押す

ネットワーク

ネットワークを利用するための接続設定をする ネットワークアドレスを自動で取得する

IPアドレスなどを自動的に取得（設定）する

ネットワークに接続するとアクトビラなどが使用できます。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「ネットワーク設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「ネットワーク接続」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 「詳細設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - 「本機の名称／IPアドレス／DNS設定」画面を表示します。

本機の名称／IPアドレス／DNS設定	
本機の名称変更	○○○○
IPアドレス自動取得	する
IPアドレス	- . - .
サブネットマスク	- . - .
ゲートウェイアドレス	- . - .
DNS-IP自動取得	する
DNS	- . - .
プロキシサーバー設定	
ネットワーク状態確認	

- ⑤ DHCPでIP自動取得が使えるときは「IPアドレス自動取得」を選び、[決定] ボタンを押す
- ⑥ 「する」を選び、[決定] ボタンを押す
 - 取得したアドレスを表示します。
- テレビ画面に戻るには[元の画面] ボタンを押す

お知らせ

- 「IPアドレス自動取得」を「する」に設定すると、「DNS-IP自動取得」の設定も連動して「する」に設定され、取得したアドレスを表示します。
DNS-IPアドレスを手動で入力したいときは、「DNS-IP自動取得」の設定を「しない」に設定すると入力できます。

ネットワーク

ネットワークを利用するための接続設定をする ネットワークアドレスを手動で設定する

IPアドレスなどを手動で設定する

IPアドレス／サブネットマスク／ゲートウェイアドレスを手動で設定します。

- ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「ネットワーク設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 「ネットワーク接続」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ④ 「詳細設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - 「本機の名称／IPアドレス／DNS設定」画面を表示します。
 - ⑤ 「IPアドレス自動取得」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ⑥ 「しない」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ⑦ ブロードバンドルーターの仕様を確認し、「IPアドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」をそれぞれ選び、入力する
 - 入力の修正は[黄] ボタンで削除後に入力してください。
 - アドレスやマスクの各セルは、0～255の範囲内の数字を入力してください。
 - 設定後は「ネットワーク状態確認」をすると有効になります。
- テレビ画面に戻るには[元の画面] ボタンを押す

DNSアドレスを手動で設定する

- ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「ネットワーク設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 「ネットワーク接続」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ④ 「詳細設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - 「本機の名称／IPアドレス／DNS設定」画面を表示します。
 - ⑤ 「DNS－IP自動取得」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ⑥ 「しない」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ⑦ 「DNS」を選び、プロバイダーから指定されたIPアドレスを入力する
 - 入力の修正は[黄] ボタンで削除後に入力してください。
 - アドレスやマスクの各セルは、0～255の範囲内の数字を入力してください。
 - 設定後は「ネットワーク状態確認」をすると有効になります。
- テレビ画面に戻るには[元の画面] ボタンを押す

プロキシサーバーの設定をする

プロバイダーから指定があるときに設定します。
アクトビラやインターネットなどを使用するために設定します。

- ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「ネットワーク設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 「ネットワーク接続」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ④ 「詳細設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - 「本機の名称／ＩＰアドレス／ＤＮＳ設定」画面を表示します。
 - ⑤ 「プロキシサーバー設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ⑥ 「プロキシアドレス」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ⑦ 画面に表示される内容に従って入力する
 - ⑧ 「プロキシポート番号」を選び、ポート番号を入力する
- 設定したら [戻る] ボタンを押す
 - テレビ画面に戻るには [元の画面] ボタンを押す

お知らせ

- 一般のご家庭では、通常プロキシサーバーの設定は必要ありません。
- プロキシサーバー設定をすると、アクトビラの動画コンテンツが視聴できない場合があります。
- プロキシアドレス
本機の代わりに目的のサーバーに接続し、本機にデータを送る中継サーバーのアドレス。プロバイダーからの指定があるときのみ、設定が必要です。
(例：proxy. ○○○. ne. jp)
- プロキシポート番号
プロキシアドレスと共にプロバイダーから指定される番号。(例：8000)

ネットワーク

ネットワークを利用するための接続設定をする ネットワークの接続状況を確認する

ネットワークの接続状況を確認する

I PアドレスやD N Sが正しく設定されているか、インターネットに接続できるかを確認します。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「ネットワーク設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「ネットワーク状態」を選び、[決定] ボタンを押す

- 確認したら「終了」を選び、[決定] ボタンを押す
- テレビ画面に戻るには[元の画面] ボタンを押す

■ テスト結果の表示について

以下の項目についてチェックが行われ、チェックマークを付けることで結果を表示します。

- 1. テレビ、ルーター（ゲートウェイ）間の接続
- 2. ルーター（ゲートウェイ）、インターネット間の接続
- 1、2の項目すべてにチェックマークが表示される場合、L A Nで接続した機器だけでなく、アクティブラなどインターネットのサービスがご利用いただけます。
- 接続できないときは、「ヘルプ」を選んで[決定] ボタンを押し、表示されるメッセージの内容に応じて対策してください。
- テレビ、ネットワーク機器間またはテレビ、ルーター（ゲートウェイ）間の接続にチェックマークが表示される場合、お部屋ジャンプリンク機器などL A Nで接続した機器と通信できます。

ネットワーク

ネットワークを利用するための接続設定をする 本機のネットワークアドレスなどを確認する

本機のネットワーク状態を確認する

本機の接続方法や取得した I P アドレス、M A C アドレスなどのネットワーク状態を確認します。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「ネットワーク設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「ネットワーク状態」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 「詳細情報」を選び、[決定] ボタンを押す

- 確認したら [元の画面] ボタンを押す

ネットワーク

インターネットに接続してアクトビラを使う アクトビラとは

アクトビラとは

- インターネットを通じて、便利で役立つテレビ向け情報サービスが受けられる「アクトビラ」に接続して動画を閲覧できます。
- ご利用になるにはブロードバンド環境に対応したネットワークへの接続と設定が必要です。設定については「ネットワークを利用するための接続設定をする」の「ネットワーク設定をする」をご覧ください。
- 動画コンテンツをご利用になるには、光ファイバー（F T T H）などの高速回線との接続をおすすめします。（ご利用環境や接続回線の混雑状況などにより、映像が乱れたり、映らないなどの場合があります）

お知らせ

- アクトビラは、株式会社アクトビラが提供するサービスです。
- 提供事業者の都合により、予告なく変更・停止・終了する場合があります。
- インターネットのサービスによっては、利用者登録が必要なサービスがあります。
- 当社は、インターネットのサービスによって提供されるコンテンツに一切の責任を負いません。
- システム障害などによりサービスを利用できない場合があります。

ネットワーク

インターネットに接続してアクトビラを使う アクトビラを利用する

アクトビラを利用する

アクトビラでは、テレビ向けのコンテンツが楽しめます。

- ① [アクトビラ] ボタンを押す
- ② 画面の表示に従って操作する

● 終了するには [元の画面] ボタンを押す

■ アクトビラブラウザ仕様について

項目	内容
記述言語	HTML 4. 0 準拠
スタイルシート規格	CSS 1 / CSS 2 (Subset)
動作記述言語	Javascript 1. 5 / ECMAScript (ECMA-262)
セキュア通信	SSL 2. 0 / SSL 3. 0 / TLS 1. 0
Cookie	バージョン 0
モノメディア (写真)	JPEG、PNG、GIF
音声	MS-Windows 標準 WAVE 形式、 MPEG2-AAC (ARIB STD-B14 第 3 編 準拠)、 受信機内蔵音
プラグイン	なし
文字入力	画面キーボード方式、携帯電話 (リモコン) 方式
画面解像度	960 × 540
カラーモデル	フルカラー

ネットワーク

お部屋ジャンプリンクを使う

お部屋ジャンプリンクとは

お部屋ジャンプリンクとは

- 本機とお部屋ジャンプリンクに対応したディーガをLANで接続・設定すると、本機のリモコンで以下の操作ができます。
 - ディーガのハードディスクに録画予約
 - ディーガのハードディスクに記録された映像（アクトビラからダウンロードした番組を含む）や写真の再生
（ディーガのハードディスクに保存された音楽の再生はできません）
 - ディーガで受信しているデジタル放送の視聴
- ディーガの設定については、ディーガの取扱説明書をご覧ください。



ネットワーク

お部屋ジャンプリンクを使う

本機の名称を変更する

本機の名称を変更する

ネットワークで連携する機器に表示される本機の名称を、わかりやすくするために変更できます。

- ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「ネットワーク設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 「ネットワーク接続」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ④ 「詳細設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - 「本機の名称／IPアドレス／DNS設定」画面を表示します。
 - ⑤ 「本機の名称変更」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ⑥ 本機の名称を入力する
 - 文字入力については、  取扱説明書をご覧ください。
-
- 設定したら [戻る] ボタンを押す
 - 終了するには [元の画面] ボタンを押す

ネットワーク

お部屋ジャンプリンクを使う

お部屋ジャンプリンクでディーガやビエラを操作する

お部屋ジャンプリンク画面でディーガや本機以外のビエラを選ぶ

お部屋ジャンプリンクに対応したディーガや本機以外のビエラをLANで接続、設定すると、離れたお部屋から操作できます。

- ① 「お部屋ジャンプリンク」 ボタンを押す
- ② 「お部屋ジャンプリンク」 画面で、操作するディーガまたは本機以外のビエラを選び、
「決定」 ボタンを押す
 - ディーガまたはビエラの操作画面に切り換わります。
 - ディーガや本機以外のビエラに保存されている番組や写真、ディーガやビエラで受信している番組を視聴します。
 - 操作はディーガまたはビエラ取扱説明書をご覧ください。
- 本機の操作に戻るには「元の画面」 ボタンを押す

お知らせ

- 画面に表示されるディーガや本機以外のビエラの名前は、ディーガまたはビエラで設定できます。設定については、ディーガまたはビエラ取扱説明書をご覧ください。
- 「お部屋ジャンプリンク」 画面で「データ」 ボタンを押すと、メーカーやMACアドレスなどの詳しい情報を表示します。
- ディーガのハードディスクに記録した以下のコンテンツを再生できます。
 - デジタル放送とアナログ放送の番組
 - アクトビラからダウンロードした番組
 - スカパー！プレミアムサービスDVRからダビングした番組
 - デジタルビデオカメラやデジタルカメラからダビングした映像または写真
- ビエラのハードディスクに記録した以下のコンテンツを再生できます。
 - 本機以外のビエラのハードディスクに記録された録画番組
- ディーガやビエラで受信している地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送を視聴できます。
 - 対応するディーガやビエラについては、以下のホームページをご覧ください。
<http://panasonic.jp/support/tv/> を開き、機能情報の「お部屋ジャンプリンク」を選ぶ。
- 映像を見ているときに「サブメニュー」 ボタンを押すと、再生操作パネルを表示します。
- 接続環境によっては、再生中に映像が途切れたり、再生できないことがあります。
- 画面上で灰色表示されている項目は、本機で再生できない映像です。
- 本機では最小8×8画素～最大30719×17279画素までの写真データの表示を確認しています。

ネットワーク

お部屋ジャンプリnkを使う

対応ディーガや対応ビエラでできること

「お部屋ジャンプリnk」機能を使って、本機のリモコンで以下の操作ができます。

対応ディーガでできる操作について

「お部屋ジャンプリnk」画面で対応機器を選び、設定してください。

- ディーガのハードディスクに録画予約
- ディーガのハードディスクに記録された映像（アクトビラからダウンロードした番組を含む）や写真の再生
（ディーガのハードディスクに保存された音楽の再生はできません）
- ディーガで受信しているデジタル放送の視聴

本機でお部屋ジャンプリnkに対応したディーガに録画された映像を見るには、ディーガ側で登録が必要になる機種があります。
機種によってできる操作が異なります。設定については、ディーガの取扱説明書をご覧ください。

対応ビエラでできる操作について

「お部屋ジャンプリnk」画面で対応機器を選び、設定してください。

- 本機以外のビエラのハードディスクに記録された録画番組の再生

本機でお部屋ジャンプリnkに対応したビエラに録画された番組を見るには、番組を録画したビエラ側で設定が必要になる場合があります。
設定については、番組を録画したビエラの取扱説明書をご覧ください。

ネットワーク

お部屋ジャンプリンクを使う

ネットワークにあるコンテンツを再生する

お部屋ジャンプリンク画面でサーバー機器を選ぶ

対応するサーバー機器をLANで接続、設定すると、離れたお部屋からコンテンツを再生できます。

- すべてのサーバー機器での再生を保証するものではありません。
- すべてのコンテンツの再生を保証するものではありません。また、すべてのコンテンツの再生品質を保証するものではありません。

① 「お部屋ジャンプリンク」ボタンを押す

② 「お部屋ジャンプリンク」画面で、サーバー機器を選び、[決定]ボタンを押す

③ サーバー機器に応じて、コンテンツの種類やフォルダなどを選び、[決定]ボタンを押す

- 再生が開始されます。
- USB機器のコンテンツを再生する場合と同等の再生画面を表示しますが、一部操作が制限されることがあります。

- 本機の操作に戻るには[元の画面]ボタンを押す

■ 対応するサーバー機器について

お部屋ジャンプリンク機能に対応したサーバー機器に保存しているコンテンツ（写真やビデオなど）を本機で再生できます。

- サーバー機器は、保存しているコンテンツをクライアント機器に配信します。

■ サーバー機器の注意点について

- サーバー機器の状態によってはコンテンツを再生できない場合があります。また、本機が対応していないファイル形式の写真、ビデオなどの再生および表示は行えません。再生可能なファイル形式であってもファイルによっては再生できない場合があります。
- 本機への配信を許可するよう、サーバー機器の設定が必要なことがあります。詳細については、サーバー機器の取扱説明書をご覧ください。
- プログレッシブJPEGやJPEG2000は再生できません。
- BMPファイルやGIFファイルなどは再生できません。

お知らせ

- 「お部屋ジャンプリンク」画面で[データ]ボタンを押すと、メーカーやMACアドレスなどの詳しい情報を表示します。
- 接続環境によっては、再生中に映像が途切れたり、再生できないことがあります。
- 接続したサーバー機器の種類によっては、再生画面の操作説明と実際の動作が異なることがあります。

ネットワーク

USBハードディスクに録画した番組をダビングする ダビングする前にご確認ください

まず、ご確認ください

- 本機に接続したUSBハードディスクの録画番組を、LANで接続したダビング対応のディーガのハードディスクにダビングできます。
- ダビング対応のディーガが、ハブやルーターを経由して本機と接続されていますか？
接続後はネットワーク設定をしてください。（アクトビアなどを視聴されている場合は、ネットワーク設定は必要ありません）
- ダビング対応のディーガをハブやルーターを使わずに本機に直接接続する場合は、LANクロスケーブルをご使用ください。
- ディーガで設定や登録が必要になることがあります。ディーガの設定や登録については、ディーガの取扱説明書をご覧ください。

ダビングに対応するディーガについて

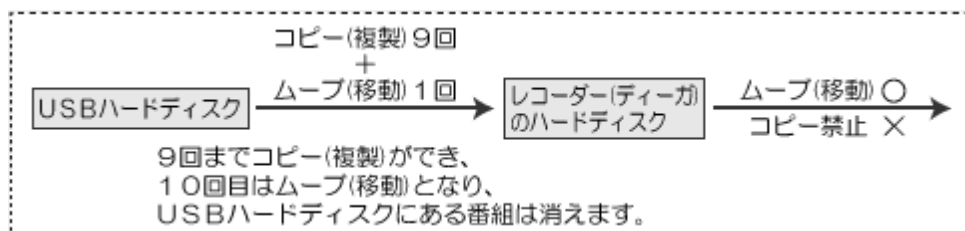
- ダビングに対応するディーガについては、以下のホームページで最新の情報を確認できます。
<http://panasonic.jp/support/tv/> を開く。
「品番別サポート情報」→品番選択の「TH-〇〇〇〇」→お役立ち情報の「LAN接続ダビング（ビエラで録画した番組をディーガにダビング）」を選ぶ。

コピー制限について

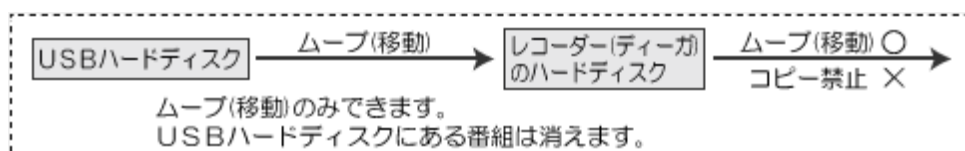
本機はダビング 1 0 に対応しています。

本機で録画したデジタル放送をディーガのハードディスクへダビングする場合、各番組に加えられたコピー制御信号（個数制限コピー可能・1 回だけ録画可能・コピー可能・コピー不可）によって、次のように動作します。

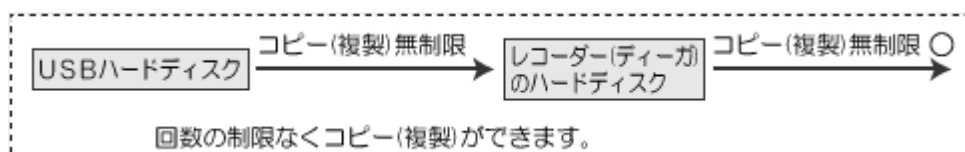
- 個数制限コピー可能（例：ダビング 1 0）



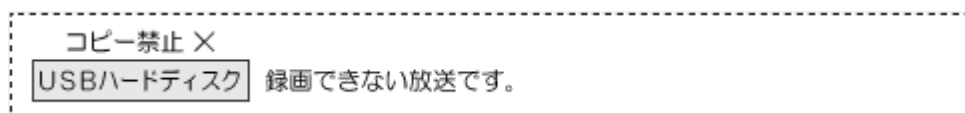
- 1 回だけ録画可能



- コピー可能



- コピー不可



ネットワーク

USBハードディスクに録画した番組をダビングする 録画した番組をディーガへダビングする

USBハードディスクに録画した番組をディーガへダビングする

- USBハードディスクに電源ボタンがある場合は、電源を「入」にしてください。
- ① [録画一覧] ボタンを押す
 - 「録画一覧」画面を表示します。
- ② ダビングする録画番組を選び、[サブメニュー] ボタンを押す
- ③ 「ダビング」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 「ダビング機器」を選び、機器を設定する
 - 「ダビング機器」はディーガ側で設定された名称を表示します。（最大48台表示します）
- ⑤ 「ダビング」画面の内容を確認した後、「ダビング開始」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ダビング開始メッセージを約5秒間表示後、見ていた画面に戻ります。
- ダビングを中止するには、本機でテレビ放送視聴中に[停止] ボタンを押し、確認画面で「はい」を選び、[決定] ボタンを押す

ダビングするときの注意点について

- ダビング中
 - 本体の電源を「切」にしないでください。電源を切りたい場合は、リモコンで電源を「切」にしてください。
 - 進捗は、[画面表示] ボタンで確認できます。
- ダビング中の録画予約について
 - ダビング中に録画予約開始時間になってもダビングが優先され、録画は開始されません。ダビングが録画予約終了時間よりも早く終了した場合、その時点から録画を始めます。

お知らせ

- ダビング速度について
 - 480i、480pの番組は等倍速より早くなる場合があります。
 - ネットワークの接続状態により変わります。
- 本機で作成されたチャプターは番組と同時にダビングされます。
(ただし、先頭から100個まで)
- 7時間50分以上の番組は7時間50分ごとに分割してダビングされます。
- 時間指定予約などの長時間録画された番組が480i、480pや720p、1080iで混在している場合は、480i、480pや720p、1080iに分割してダビングされます。
- 本機でプロテクトされた番組はプロテクトを解除してからダビングしてください。
- 録画とダビングは同時にできません。
- ディーガから、本機に接続したUSBハードディスクにはダビングできません。
- 複数の番組やまとめ番組を選んでダビングすることはできません。

ネットワーク

USBハードディスクに録画した番組をダビングする ダビング履歴を見る

ダビング履歴を確認する

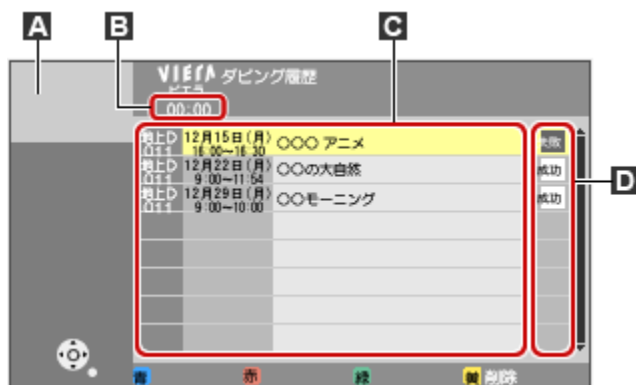
本機でLAN接続のダビング対応ディーガにダビングした履歴を確認します。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」→「録画設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「ダビング履歴」を選び、[決定] ボタンを押す
 - 「ダビング履歴」画面を表示します。

- 確認したら[元の画面] ボタンを押す

ダビング履歴画面の見かた

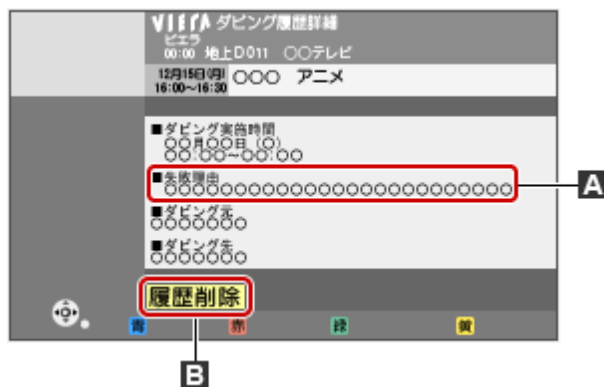
「ダビング履歴」画面では、実行したダビングの概要を表示します。



- A** 直前に見ていた番組
- B** 現在時刻
- C** ダビングした番組の放送、チャンネル番号、録画日、開始／終了時刻、番組タイトルを表示します。
 - ダビングした番組を選び、[決定] ボタンを押すとダビング履歴の詳細情報を表示します。
 - ダビングを実行した順番に表示します。
- D** ダビングの「成功」「失敗」を表示します。

ダビング履歴詳細画面の見かた

「ダビング履歴詳細」画面では、実行したダビングの詳細を表示します。



A ダビングの失敗理由を表示します。（失敗のときに表示）

B 「履歴削除」を選んで「決定」ボタンを押し、確認画面で「はい」を選び、「決定」ボタンを押すと履歴を削除します。

メディアプレーヤー

メディアプレーヤーを使うための準備

メディアプレーヤーとは

メディアプレーヤーとは

- 写真やビデオなどの異なるコンテンツを、同じような操作でご覧いただくための再生機能です。

本機で再生できるコンテンツ

U S B 機器に記録されている以下のコンテンツを本機で再生できます。

- 同じファイル形式のコンテンツでも、ご使用の編集ソフト、ファイルの仕様やコーデックによっては、再生できない場合があります。

■ 写真（画像）のフォーマット

- J P E G 形式
 - ・ J P E G 形式以外の写真（T I F F 形式など）、プログレッシブ J P E G 形式、J P E G 2 0 0 0 形式の写真は再生できません。

■ 動画（ビデオ映像）のフォーマット

- M P 4 形式※
 - M K V 形式
 - F L V 形式
 - 3 G P 形式
 - P S 形式
 - T S 形式
- ※ 当社製デジタルビデオカメラで撮影した動画が再生できます。

■ 音楽のフォーマット

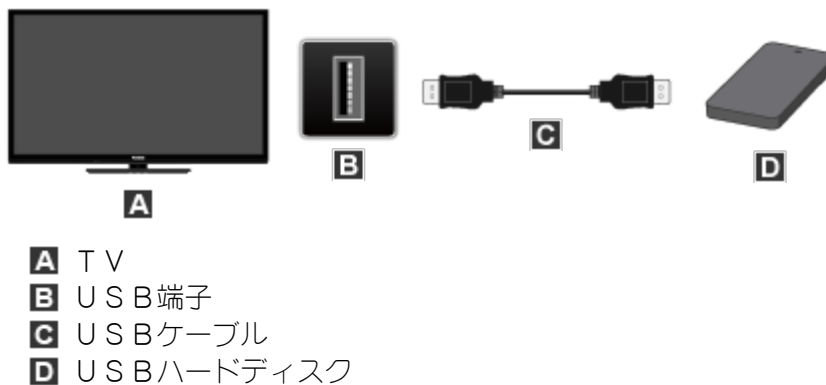
- M 4 A （A A C）形式
- F L A C 形式
- M P 3 形式
- W A V 形式

メディアプレーヤー

メディアプレーヤーを使うための準備

USB機器を接続する

USBハードディスクの接続例



お知らせ

- 本機で動作確認済みのUSBハードディスクについては、以下のホームページで最新の情報を確認できます。
<http://panasonic.jp/support/tv/>
「動作確認情報」→『液晶テレビ（ビエラ）』→『「TH-〇〇〇〇」の接続検証』から、機器を選ぶ。

■ USB端子に関するご注意

- USBハードディスクなど、本機に対応する機器の接続用です。本機に対応していない機器を接続しないでください。
- USB端子から機器を外すときは、メニュー操作で機器を取り外せる状態にするか、本体の電源を「切」にしてから行ってください。

■ USBハードディスクの接続に関するご注意

- USBハブを使って複数のUSBハードディスクを同時に接続することはできません。（本機に登録できるUSBハードディスクは8台ですが、一度に使用できるUSBハードディスクは1台です）
- USBハードディスクの動作中（再生・録画中など）に、本体の電源を切ったり、USBケーブルを抜いたり、振動や衝撃（移動、回転など）、静電気を与えると、録画した番組が消えたり、故障の原因となります。USBハードディスクの取扱説明書も合わせてご覧ください。
- 当社は他社起因によるところの操作と性能を保証しません。
また当社はそのような他社との組み合わせによってあるいは他社の操作や性能に起因するいかなる責任あるいは損害賠償をいたしかねます。

写真（画像）・動画（ビデオ映像）・音楽を再生するときは

- 録画用として登録しないで、そのままご使用ください。登録すると本機専用フォーマットされるため、保存されている写真（画像）や動画（ビデオ映像）、音楽などすべてのデータが削除されます。

メディアプレーヤー

写真を表示する

複数の写真を一覧表示で見る

「写真一覧」画面で複数の写真をまとめて見る

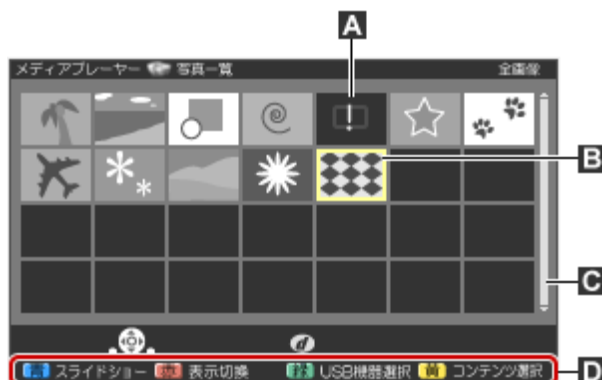
- ① U S B 機器を本機に接続する
- ② [らくらくアイコン] ボタンを押す
- ③ 「メディアプレーヤー」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 「写真一覧」を選び、[決定] ボタンを押す
 - 「写真一覧」画面を表示します。

■ 接続している機器を取り外すときは

- ① [元の画面] ボタンを押す
 - 「写真一覧」画面から、テレビ画面に戻ります。
- ② 機器を本機から取り外す

「写真一覧」画面の見かた

- 表示中はU S B 機器を取り外したり、電源を切らないでください。



- A** エラー表示（読み込めない写真など）
- B** [▲、▼、◀、▶] ボタンで画像を選択し、[決定] ボタンを押すとシングル表示
- C** スクロールバー
- 次ページにも写真があるときは [▲、▼] ボタンで移動
- D** 操作について
- スライドショーの設定を変えるには [青] ボタンを押す
 - 表示形式を分類して表示するには [赤] ボタンを押して表示したい項目を選び、[決定] ボタンを押す
 - 再生する機器を変えるには [緑] ボタンを押す
 - 再生するコンテンツ（録画番組、写真、ビデオ、音楽）を変えるには [黄] ボタンを押す

■ その他の操作について

- 一覧に表示される枚数を変えるには
[サブメニュー] ボタンを押し、「表示枚数切換」を選び、[決定] ボタンを
押す
28枚と60枚が切り換わる。
- 写真やフォルダの情報を表示するには
[データ] ボタンを押す

お知らせ

- 写真一覧を表示中は映像調整のメニューで設定できない項目があります。画質を調整する場合はシングル表示にしてください。
- パソコンなどで編集した写真データは、正しく再生できない場合があります。
- 本機では最小8×8画素～最大30719×17279画素までの写真データの表示に対応しています。

メディアプレーヤー

写真を表示する

写真を分類して一覧表示で見る

日付別・月別・フォルダ別に分類する

- ① 「写真一覧」画面で〔赤〕ボタンを押す
 - 「表示切換」画面を表示します。
- ② 「日付別」、「月別」または「フォルダ別」を選び、〔決定〕ボタンを押す

■ 画面の見かた

表示例：フォルダ別を選んだとき



- A** 「フォルダ別」を選んだ場合、パス名が表示されます。
- B** 「日付別」を選んだ場合、撮影年月日が表示されます。
「月別」を選んだ場合、撮影年月が表示されます。
「フォルダ別」を選んだ場合、フォルダ名が表示されます。
 - 撮影年月日が不明の写真は「日付不明」のグループに分類します。
- C** 操作については下記をご覧ください。
- 日付別に分類されたグループを選び、〔決定〕ボタンを押すと、グループ内の写真を一覧（写真一覧〔日付別〕）表示します。
 - 月別に分類されたグループを選び、〔決定〕ボタンを押すと、グループ内の写真を一覧（写真一覧〔月別〕）表示します。
 - フォルダを選び、〔決定〕ボタンを押すと、フォルダ内の写真を一覧（写真一覧〔フォルダ別〕）表示します。

操作について

- スライドショーの設定を変えるには
〔青〕ボタンを押す
- 表示形式を分類して表示するには
〔赤〕ボタンを押して表示したい項目を選び、〔決定〕ボタンを押す
- 再生する機器を変えるには
〔緑〕ボタンを押す
- 再生するコンテンツ（録画番組、写真、ビデオ、音楽）を変えるには
〔黄〕ボタンを押す
- 写真やフォルダの情報を表示するには
〔データ〕ボタンを押す

メディアプレーヤー

写真を表示する

写真を1枚ずつ見る

写真をシングル表示させて1枚ずつ見る

- 「写真一覧」画面で画像を選び、[決定] ボタンを押す、または「スライドショー」画面で[決定] ボタンを押す

■ 画面の見かた



A 再生状態など

B 操作ガイド部

- [画面表示] ボタンを押すと表示します（約5秒間表示）
もう一度押すと表示を消します。

■ 操作について

- シングル表示からスライドショー（再生）にするには
[決定] ボタンを押す
- 画像を切り換えるには
[◀、▶] ボタンを押す
- 写真一覧にする（シングル表示を終了する）には
[▼] ボタンまたは[戻る] ボタンを押す
- 画像を回転させるには
[黄] ボタンを押す（押すごとに90° ずつ右回りに回転）
- サブメニューを表示するには
[サブメニュー] ボタンを押す

お知らせ

- 表示される写真の大きさは、写真の解像度により異なります。（常に画面いっぱいに表示されるわけではありません）

メディアプレーヤー

写真を表示する

写真をスライドショーで連続して見る

写真を連続して見る（スライドショー）

- 「写真一覧」画面で[青] ボタンを押し、「スライドショー開始」を選び、[決定] ボタンを押す、または「シングル表示」のときに[決定] ボタンを押す

■ 画面の見かた



A 再生状態など

B 操作ガイド部

- [画面表示] ボタンを押すと表示します（約 5 秒間表示）
もう一度押すと表示を消します。

■ 操作について

- スライドショーからシングル表示にする（一時停止にする）には
[決定] ボタンを押す
- 画像を切り換えるには
[◀、▶] ボタンを押す
（「スライドショー設定」の「フレーム」で「ドリフト1」または「ギャラリー1」を指定した場合は、前月または翌月のカレンダーに切り換わる）
- 写真一覧にする（スライドショーを終了する）には
[▼] ボタンまたは[戻る] ボタンを押す
- サブメニューを表示するには
[サブメニュー] ボタンを押す

お知らせ

- 表示される写真の大きさは、写真の解像度により異なります。（常に画面いっぱいに表示されるわけではありません）

リモコンの操作ボタンについて

- [再生／1. 3 倍速] ボタン
シングル表示中に押すとスライドショー（再生）を開始します。
- [一時停止／静止] ボタン
スライドショー（再生）中に押すとシングル表示（一時停止）します。
 - もう一度押す、または [再生／1. 3 倍速] ボタンを押すとスライドショー（再生）が再開されます。
- [停止] ボタン
「写真一覧」画面に戻ります。
- [スキップ／早戻し] または [早送り／スキップ] ボタン
スライドショー（再生）中に押すと次または前の画像に切り換わります。
 - 押した回数だけ前後の写真に飛び越して再生します。

メディアプレーヤー

写真を表示する

スライドショーの表示方法やBGMなどの設定をする

スライドショーの表示間隔や表示方法、BGM（バックグラウンド・ミュージック）などの設定をする

- ① 「写真一覧」画面で「青」（スライドショー）ボタンを押す
※ シングル表示またはスライドショーのときは、「サブメニュー」ボタンを押して、「スライドショー設定」を選びます。
 - ② 設定したい項目を選び、設定する
- 設定したら「戻る」ボタンを押す
- 設定項目について
- 「スライドショー開始」：
スライドショーを開始します。
一覧画面から「青」ボタンを押して「スライドショー設定」画面を表示したときだけ利用できます。
- 「フレーム」：
写真を表示する画面のデザインを選びます。
「マルチ」、「コラージュ」、「ドリフト1」、「ドリフト2」、「ギャラリー1」、「ギャラリー2」、「シネマ」から選びます。
「オフ」を選ぶと通常フレームになります。
※ 「ドリフト」「ギャラリー」「シネマ」でスライドショーを再生しているとき
- 画質が劣化する場合があります。
 - 映像調整のメニューで設定できない項目があります。
 - 写真によっては上下または左右の端が表示されないことがあります。
- 「カラーエフェクト」：
写真を表示する画面の色を選びます。
「セピア」、「グレースケール」から選びます。
「オフ」を選ぶと通常の色になります。
- 「表示効果」：
スライドショーの表示方法を選びます。
「フェード」「ディゾルブ」「モーション」「ランダム」から選びます。
「ランダム」を選ぶと自動的に表示方法を切り換えます。
「オフ」を選ぶと通常表示方法になります。
- 「オートメイクアップ」：
「オン」にすると写真から自動的に顔を検出し、明るさとコントラストを向上させます。
- 「表示モード」：
写真を拡大して表示できます。
「ズーム」にすると写真を拡大してみることができます。「ノーマル」を選ぶと通常表示方法になります。

「連写モード」：

「オン」を選ぶと、撮影間隔が短い写真はスライドショー設定の「表示間隔」に関係なく、表示される間隔が短くなります。（このとき、「表示効果」の設定は働きません）

「オフ」を選ぶと、「表示間隔」や「表示効果」の設定に従って表示されます。

「表示間隔」：

写真を切り換える間隔が設定できます。

「短い」を選ぶと間隔が短くなります。「長い」を選ぶと間隔が長くなります。

※ 写真サイズによっては、表示間隔に差が出ることがあります。また、写真サイズが大きいときは、表示間隔が長くなります。

「リピート」：

「オン」にすると、すべての写真を順番に繰り返し見ることができます。

※ 分類表示をしているときは、分類内の写真を繰り返し表示します。

「BGM」：

BGM画面を表示します。BGM画面では、写真の表示中に再生するBGM（バックグラウンド・ミュージック）をお好みに合わせて選べます。

「BGM1」～「BGM5」を選ぶと、本機に内蔵されているデータを再生します。

「ユーザー」を選ぶと、写真が保存されている機器から選んで音楽を再生します。

● 音楽を選ぶには

1. フォルダやファイルを選ぶ

2. 「BGM設定」でフォルダ全部の音楽を再生する場合は「フォルダ」を、1曲のみ再生する場合は「ファイル」を選ぶ

「オート」を選ぶと、写真が保存されている機器から音楽を自動的に再生します。

「オフ」を選ぶと、BGMを再生しません。

お知らせ

- スライドショー設定をする画面や設定によっては、表示しない項目や操作できない項目があります。

メディアプレーヤー

ビデオ映像を再生する

ビデオ一覧（まとめ表示）から選んで再生する

まとめ表示から選んで再生する

- ① USB機器を本機に接続する
 - ② [らくらくアイコン] ボタンを押す
 - ③ 「メディアプレーヤー」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ④ 「ビデオ一覧」を選び、[決定] ボタンを押す
 - 「ビデオ一覧（まとめ表示）」画面を表示します。
 - ⑤ 再生したい映像を選び、[青] ボタンを押す
 - 再生が始まります。
-
- 映像を選んで[決定] ボタンを押すと、「ビデオ一覧（シーン表示）」画面を表示します。
 - テレビ画面に戻るには[元の画面] ボタンを押す
-
- 接続している機器を取り外すときは
- ① [元の画面] ボタンを押す
 - 「ビデオ一覧」画面から、テレビ画面に戻ります。
 - ② 機器を本機から取り外す

「ビデオ一覧（まとめ表示）」画面の見かた



- A** パス名
- B** [▲、▼、◀、▶] ボタンで選択して決定すると「ビデオ一覧（シーン表示）」画面を表示
- C** スクロールバー
次ページにもビデオがあるときは [▲、▼] ボタンで移動
- D** 操作について
 - 選択している動画を再生するには
[青] ボタンを押す
 - 再生する機器を変えるには
[緑] ボタンを押す
 - 再生するコンテンツ（録画番組、写真、ビデオ、音楽）を変えるには
[黄] ボタンを押す
 - サブメニューを表示するには
[サブメニュー] ボタンを押す
 - まとめの情報を表示するには
[データ] ボタンを押す

お知らせ

- 最大転送速度が、10 MB/秒に満たないUSB機器に記録している場合、本機で正しく再生できない場合があります。
- フォルダ名やファイル名を変更しないでください。パソコンで編集したビデオデータは意図通りに再生できないことがあります。

メディアプレーヤー

ビデオ映像を再生する

ビデオ一覧（シーン表示）から選んで再生する

シーン表示から選んで再生する

U S B 機器に保存されているビデオ映像を「シーン」と呼びます。

- ① 「ビデオ一覧（まとめ表示）」画面でビデオ映像を選び、〔決定〕ボタンを押す
 - 「ビデオ一覧（シーン表示）」画面を表示します。
 - ② 記録されたシーンの中から再生したいシーンを選び、〔決定〕ボタンを押す
 - 再生が始まります。
- テレビ画面に戻るには〔元の画面〕ボタンを押す

「ビデオ一覧（シーン表示）」画面の見かた



- A** タイトル名
B ファイル名
C [▲、▼、◀、▶] ボタンでシーンを選択、〔決定〕ボタンを押すと再生
D スクロールバー
次ページにもビデオがあるときは [▲、▼] ボタンで移動
E 操作について
- 選択しているシーンを再生するには
〔青〕ボタンを押す
 - 再生する機器を変えるには
〔緑〕ボタンを押す
 - 再生するコンテンツ（録画番組、写真、ビデオ、音楽）を変えるには
〔黄〕ボタンを押す
 - サブメニューを表示するには
〔サブメニュー〕ボタンを押す
 - シーンの情報を表示するには
〔データ〕ボタンを押す

お知らせ

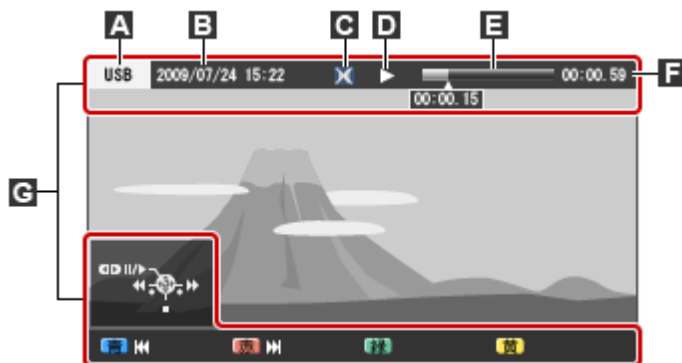
- 前回、再生を途中で停止したシーンを再生する場合、停止した場面から再生するか、先頭から再生するか選び、〔決定〕ボタンを押すと再生が始まります。

メディアプレーヤー

ビデオ映像を再生する

ビデオ映像再生の操作方法や再生画面の見かた

再生画面の見かた



- A** 機器の表示（U S B）
- B** 録画日時／ファイル名
- C** 音声再生できないファイルのときに表示
- D** 再生状態
- E** プログレスバー
- F** 録画時間
- G** 〔画面表示〕 ボタンを押すと表示します（約 5 秒間表示）
もう一度押すと表示を消します。

再生状態について

- 再生状態の表示は以下の通りです。

	: 再生中
	: 一時停止中
	: 早送り中（5 段階）
	: 早戻し中（5 段階）

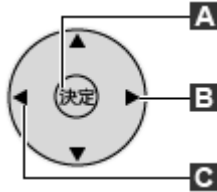
タイムシークバーについて

ビデオ映像の再生中に〔決定〕ボタンを押して一時停止にすると、タイムシークバーを表示します。タイムシークバーを使用すると見たい場面に移動しやすくなります。



- A** カウンター
- B** 録画時間

■ 操作について

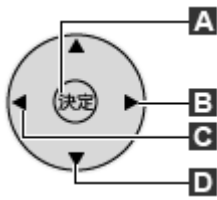


- A** 再生：
タイムシークバーの表示を消して、ビデオを再生します。
- B** サーチ（早送り）：
1回押すたびに、カウンターを約10秒進めます。0.5秒以上押すと、次のシークポイントに進みます。
- C** サーチ（早戻し）：
1回押すたびに、カウンターを約10秒戻します。0.5秒以上押すと、前のシークポイントに戻ります。

- シークポイントは録画時間を100分割したポイントです。

- タイムシークバーの表示を消すには
〔戻る〕ボタンを押す

リモコンの操作ボタンについて



- A** 再生 :
一時停止中、早送り中、早戻し中に押す
一時停止 :
再生中に押す
 - タイムシークバーを表示します。（一時停止ができないビデオなどで表示されないことがあります。）
- B** サーチ（早送り） :
再生中、早戻し中に押す
 - 押すたびに早送り速度が速くなります。（5段階）
 - 「決定」ボタンを押すと通常の再生になります。
- C** サーチ（早戻し） :
再生中、早送り中に押す
 - 押すたびに早戻し速度が速くなります。（5段階）
 - 「決定」ボタンを押すと通常の再生になります。
- D** 終了 :
「ビデオ一覧」画面に戻る。

- 「青」ボタン
再生中に押すと前のシーンにスキップします。
 - ファイルの先頭から3秒以内に押すと前のシーンに戻る。
 - ファイルの先頭から3秒以降に押すとそのシーンの先頭へ戻る。
- 「赤」ボタン
再生中に押すと次のシーンにスキップします。
- 「サブメニュー」ボタン
サブメニューを表示します。

■ リモコンの外部機器操作ボタンを使って以下の操作ができます。

- 「再生／1. 3倍速」ボタン
再生を開始します。
- 「一時停止／静止」ボタン
再生中に押すと一時停止します。
 - もう一度押す、または「再生／1. 3倍速」ボタンを押すと再生を再開します。
- 「停止」ボタン
再生を停止します。
- 「スキップ／早戻し」／「早送り／スキップ」ボタン
 - 再生中に約1秒間押すと早戻し／早送りをします。
 - ・ 押したままにすると、速度が速くなります。（5段階）
 - ・ 「再生／1. 3倍速」ボタンを押すと通常の再生に戻ります。
 - 再生中に短く押すとスキップします。
 - ・ 押した回数だけ前後のシーンに飛び越して再生します。

メディアプレーヤー

ビデオ映像を再生する

ビデオ映像の音声や字幕などを設定する

ビデオ映像の音声や字幕などを設定する

ビデオ映像の表示（画面モード）や音声、字幕の切換、リピートの設定をします。

- ① 再生中に［サブメニュー］ボタンを押す
- ② 「ビデオ設定」を選び、［決定］ボタンを押す
- ③ 設定したい項目を選び、設定する

● 設定したら［戻る］ボタンを押す

■ ビデオ設定項目について

「音声切換」：

ビデオ映像に含まれる音声トラックを選ぶことができます。音声トラックには、コーデックとオーディオチャンネルを表示します。

- 音声トラックの表示例
 - 音声 1（D D サラウンド）
 - 音声 2（D D ステレオ）
 - 音声 3（A A C ステレオ）
 - コーデックの表示例
M P E G、D D、D D+、A A C、M P 3 など
 - オーディオチャンネル表示例
モノラル、ステレオ、二重音声、サラウンド など

「二重音声」：

ファイルによって以下のように音声を設定できます。

主	主音声
副	副音声
主+副	主音声+副音声

- 設定できないファイルのときは「二重音声なし」と表示されます。

「字幕」：

ビデオ映像に含まれる字幕を選ぶことができます。

- 設定できないファイルのときは「字幕なし」と表示されます。

「リピート」：

「オン」にすると、「まとめ」の単位で繰り返し再生します。

■ 画面モードを切り換えるには

- ① 再生中に〔メニュー〕ボタンを押す
- ② 「映像調整」→「画面の設定」→「画面モード」を選び、〔決定〕ボタンを押す
- ③ 画面モードを選び、〔決定〕ボタンを押す
 - 映像の拡大モードを以下のモードから選べます。

モード1	元の映像の横縦比を保ちながら、画面に収まる範囲で拡大します。
モード2	画面いっぱいに拡大します。元の映像の横縦比は保たれません。
オリジナル	元の映像の横縦比と大きさのまま表示します。 (720p×480pより小さい映像は、元の映像より拡大して表示します)

メディアプレーヤー

音楽を聴く

音楽一覧（フォルダ別）表示から選んで再生する

音楽一覧（フォルダ別）表示から選んで再生する

- ① USB機器を本機に接続する
 - ② [らくらくアイコン] ボタンを押す
 - ③ 「メディアプレーヤー」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ④ 「音楽一覧」を選び、[決定] ボタンを押す
 - 「音楽一覧（フォルダ別）」画面を表示します。
 - ⑤ 再生したいフォルダを選び、[青] ボタンを押す
 - 再生が始まります。
-
- フォルダを選んで[決定] ボタンを押すと、「音楽一覧（ファイル別表示）」画面を表示します。
 - テレビ画面に戻るには[元の画面] ボタンを押す
-
- 接続している機器を取り外すときは
- ① [元の画面] ボタンを押す
 - 「音楽一覧」画面から、テレビ画面に戻ります。
 - ② 機器を本機から取り外す

「音楽一覧（フォルダ別）」画面の見かた



A パス名

B [▲、▼、◀、▶] ボタンで選択して決定すると「音楽一覧（ファイル別）」画面を表示

C スクロールバー

次ページにもフォルダがあるときは [▲、▼] ボタンで移動

D 操作について

- 選択しているフォルダを再生するには
[青] ボタンを押す
- 再生する機器を変えるには
[緑] ボタンを押す
- 再生するコンテンツ（録画番組、写真、ビデオ、音楽）を変えるには
[黄] ボタンを押す
- サブメニューを表示するには
[サブメニュー] ボタンを押す
- フォルダの情報を表示するには
[データ] ボタンを押す

お知らせ

- 最大転送速度が、10 MB/秒に満たないUSB機器に記録している場合、本機で正しく再生できない場合があります。
- パソコンで編集した音楽データは意図通りに再生できないことがあります。

メディアプレーヤー

音楽を聴く

音楽一覧（ファイル別）表示から選んで再生する

音楽一覧（ファイル別）表示から選んで再生する

- ① 「音楽一覧（フォルダ別）」画面でフォルダを選び、〔決定〕ボタンを押す
 - 「音楽一覧（ファイル別）」画面を表示します。
 - ② 記録された音楽の中から再生したい音楽を選び、〔決定〕ボタンを押す
 - 再生が始まります。
- テレビ画面に戻るには〔元の画面〕ボタンを押す

「音楽一覧（ファイル別）」画面の見かた



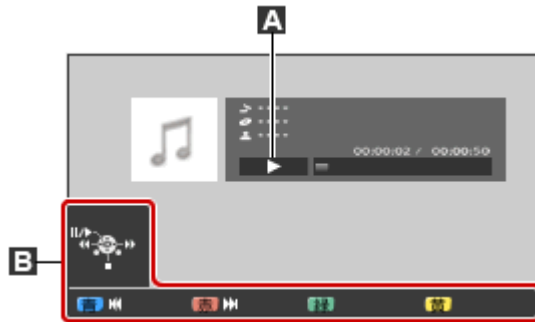
- A** フォルダ名
B ファイル名
C [▲、▼、◀、▶] ボタンでファイルを選択、〔決定〕ボタンを押すと再生
D スクロールバー
次ページにもファイルがあるときは [▲、▼] ボタンで移動
E 操作について
- 選択している音楽を再生するには
〔青〕または〔決定〕ボタンを押す
 - 再生する機器を変えるには
〔緑〕ボタンを押す
 - 再生するコンテンツ（録画番組、写真、ビデオ、音楽）を変えるには
〔黄〕ボタンを押す
 - サブメニューを表示するには
〔サブメニュー〕ボタンを押す
 - ファイルの情報を表示するには
〔データ〕ボタンを押す

メディアプレーヤー

音楽を聴く

音楽再生の操作方法や再生画面の見かた

音楽再生画面の見かた



A 再生状態

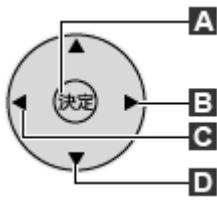
B 〔画面表示〕ボタンを押すと表示します（約5秒間表示）
もう一度押すと表示を消します。

再生状態について

- 再生状態の表示は以下の通りです。

	: 再生中
	: 一時停止中
	: 早送り中（5段階）
	: 早戻し中（5段階）

リモコンの操作ボタンについて



- A** 再生 :
一時停止中、早送り中、早戻し中に押す
一時停止 :
再生中に押す
- B** サーチ（早送り） :
再生中、早戻し中に押す
 - 押すたびに早送り速度が速くなります。（5段階）
 - 「決定」ボタンを押すと通常の再生になります。
- C** サーチ（早戻し） :
再生中、早送り中に押す
 - 押すたびに早戻し速度が速くなります。（5段階）
 - 「決定」ボタンを押すと通常の再生になります。
- D** 終了 :
「音楽一覧」画面に戻る。

- 「青」ボタン
再生中に押すと前の音楽にスキップします。
 - ファイルの先頭から3秒以内に押すと前の音楽に戻る。
 - ファイルの先頭から3秒以降に押すとその音楽の先頭へ戻る。
- 「赤」ボタン
再生中に押すと次の音楽にスキップします。
- 「サブメニュー」ボタン
サブメニューを表示します。

■ リモコンの外部機器操作ボタンを使って以下の操作ができます。

- 「再生／1. 3倍速」ボタン
再生を開始します。
- 「一時停止／静止」ボタン
再生中に押すと一時停止します。
 - もう一度押す、または「再生／1. 3倍速」ボタンを押すと再生を再開します。
- 「停止」ボタン
再生を停止します。
- 「スキップ／早戻し」／「早送り／スキップ」ボタン
 - 再生中に約1秒間押すと早戻し／早送りをします。
 - 押したままにすると、速度が速くなります。（5段階）
 - 「再生／1. 3倍速」ボタンを押すと通常の再生に戻ります。
 - 再生中に短く押すとスキップします。
 - 押した回数だけ前後の音楽に飛び越して再生します。

メディアプレーヤー

音楽を聴く

繰り返し（リピート）の設定をする

繰り返し（リピート）を設定する

- ① [サブメニュー] ボタンを押す
- ② 「音楽設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「リピート」を選び、設定する

- 設定したら [戻る] ボタンを押す

■ リピートについて

「オフ」:

リピートしません。

「フォルダリピート」:

フォルダ内の曲をリピートします。

「1 曲リピート」:

選んだ曲を 1 曲だけリピートします。

いろいろな機能を設定する

画面に関する設定や画質を調整する

映像モードから画質を選ぶ

番組などに合わせて映像モードを設定する

ご覧になる番組や外部入力の映像に合わせて、見やすい画質が選べます。

- ① 調整したい放送や外部入力の画面にする
- ② 「メニュー」ボタンを押す
- ③ 「映像調整」を選び、「決定」ボタンを押す
- ④ 「映像モード」を選び、設定する

- テレビ画面に戻るには「元の画面」ボタンを押す

■ 映像モードについて

「オート」：

視聴環境に応じて、明るさ、色温度、黒伸長などが自動調整されます。

「ダイナミック」：

明暗がはっきりしたメリハリのある映像。

「スタンダード」：

一般的なご家庭で使用される際のメーカー推奨の画質設定モードです。

「リビング」：

比較的明るいリビングに向けた映像。

「シネマ」：

映画視聴や、シアター環境に向けた映像。

「シネマプロ」：

映画などの原画の再現性を重視した映像。

「ユーザー」：

お好みに合わせて調整できます。

- 映像モードは、以下の放送および入力信号ごとに設定できます。
 - ・ デジタル放送、HDMI入力、ビデオ入力、写真再生、ビデオ再生、録画番組再生、インターネット（ビエラ操作ガイドと共用）
- 映像モードが「オート」のとき「明るさオート」は設定できません。

いろいろな機能を設定する

画面に関する設定や画質を調整する

映像モードの設定を調整する

映像モードをお好みに調整する

映像モードは、それぞれお好みに調整できます。

- ① 調整したい放送や外部入力画面にする
- ② [メニュー] ボタンを押す
- ③ 「映像調整」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 調整したい映像モードを選び、項目ごとに調整する
[▼] ボタンを繰り返し押すと次ページになります。

- テレビ画面に戻るには [元の画面] ボタンを押す

■ 画質の調整 1 / 2 について

「バックライト」：

お好みに合わせて見やすい明るさに調整する

「ピクチャー」：

部屋の明るさに合わせた濃淡、明るさに調整する

「黒レベル」：

夜の場面や髪の毛などを見やすく調整する

「色の濃さ」：

お好みの濃さに調整する

「色あい」：

肌色などをきれいに調整する

「シャープネス」：

映像の輪郭を見やすく調整する

「色温度」：

お好みの色調に切り換えます。

「ビビット」：

「オン」に設定すると、色をよりあざやかにできます。

入力した映像のまま表示するときは「オフ」に設定してください。

「液晶A I」：

「オン」に設定すると、シーンにあわせてメリハリのある映像にします。

入力した映像のまま表示するときは「オフ」に設定してください。

液晶A I は、アクトビラ、ビエラ操作ガイドおよび写真再生のときは調整できません。

■ 画質の調整 2 / 2 について

「明るさオート」：

「オン」に設定すると、周囲の明るさに応じた見やすい画面にします。

「明るさオート」の機能を使わないときは「オフ」に設定してください。

- 「エコナビ」を「オン」にしたときは、連動して「明るさオート」が「オン」に設定されます。
- 「明るさオート」が「オン」のときは明るい場所や暗い場所でピクチャーを調整しても変化が少ない場合があります。
(工場出荷時は「オン」に設定)

「NR」：

映像のざらつき感を少なくするときは「オート」「強」「中」「弱」から選ぶ

映像をそのまま表示するときは「オフ」に設定してください。

「HDオプティマイザー」：

ブロックノイズ（小さな四角形のノイズ）や輪郭部のちらつき（ノイズ）を低減させるときは「オート」「強」「中」「弱」から選ぶ

そのまま表示するときは「オフ」に設定してください。

「画質設定コピー」：

映像モードが「シネマプロ」または「ユーザー」の場合は、現在の画質設定を他の入力へコピーできます。コピーするには以下の手順で操作します。

1. 「画質設定コピー」を選び、[決定] ボタンを押す
2. 「コピー先の入力」を選び、コピー先を設定する
3. 「コピー開始」を選び、[決定] ボタンを押す
4. 「画質設定コピー」画面で「はい」を選び、[決定] ボタンを押す

「標準に戻す」：

工場出荷時の設定に戻す

お知らせ

- 調整値は、映像モードごとに記憶します。さらに、映像モードが「シネマプロ」または「ユーザー」の場合は、放送および入力信号ごとに記憶します。

いろいろな機能を設定する

画面に関する設定や画質を調整する

映像モードの設定を詳細に調整する

より詳細に調整する（テクニカル）

映像モードが「リビング」「シネマ」「シネマプロ」「ユーザー」のとき、より詳細に画像を調整できます。

- ① 調整したい放送や外部入力画面にする
- ② [メニュー] ボタンを押す
- ③ 「映像調整」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 「テクニカル」を選び、[入] に設定する
- ⑤ 「画質の詳細設定」を選び、[決定] ボタンを押す

● テレビ画面に戻るには [元の画面] ボタンを押す

■ 各項目について

「輝度設定」：

テクニカル調整をする基になる映像モードのディスプレイパネル輝度を選びます。

「高」：ダイナミックモード

「中」：スタンダードモード

「低」：シネマモード

の輝度に相当します。

「明るさ補正」：

暗い映像を明るく見やすく調整します。

「黒伸長」：

中間より暗い部分の階調変化を調整します。

「輪郭強調」：

縦線の輪郭の強調度合いを設定します。

「ホワイトバランス調整」：

赤、緑、青の信号のホワイトバランスを調整します。明るい部分、暗い部分それぞれを調整します。

「カラーマネジメント調整」：

色相、彩度、明度を調整します。赤、緑、青の信号のそれぞれを調整します。

「ガンマ補正」：

中間輝度を調整します。数値が小さいほど中間輝度が明るくなります。

「標準に戻す」：

工場出荷時の設定に戻します。

いろいろな機能を設定する

画面に関する設定や画質を調整する

画面表示や画質に関する設定を変更する（オプション機能）

オプション機能からお好みに合わせて調整する

映像をお好みに合わせて見やすくします。

- ① 調整したい放送や外部入力画面にする
- ② [メニュー] ボタンを押す
- ③ 「映像調整」→「オプション機能」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 「オプション機能」画面から設定したい項目を選び、項目ごとに設定する

- テレビ画面に戻るには [元の画面] ボタンを押す

■ オプション機能について

「デジタルシネマリアリティ」：

「オート」または「オン」に設定すると、毎秒24コマで撮影された映画の映像を忠実に再現します。

映像が不自然なときは「オフ」に設定してください。

- 「デジタルシネマリアリティ」は、480i、1080i信号の場合のみ設定できます。
- 「デジタルシネマリアリティ」の設定値は、以下の放送および入力信号ごとに記憶されます。
 - ・ 地上デジタル放送、BSデジタル放送、110度CSデジタル放送、ビデオ入力、HDMI入力、お部屋ジャンプリンク、メディアプレーヤーでのビデオ再生など

TH-49E300 / TH-43E300

「1080pピクセルダイレクト」：

「オン」に設定すると、接続機器から入力された1080p 4:4:4の信号を、色にじみを改善して文字を見やすく表示します。

- 「1080pピクセルダイレクト」の設定値はHDMI入力ごとに記憶されます。
- 「1080pピクセルダイレクト」はHDMI端子からの1080p信号に設定できません。

「3次元Y/C分離」：

「オン」に設定すると、虹模様や、つぶ状のノイズを低減します。

ビデオなどの映像が不自然なときは「オフ」に設定してください。

- 「3次元Y/C分離」は、デジタル映像、HDMI入力のときは設定できません。

いろいろな機能を設定する

画面に関する設定や画質を調整する

画面表示や画質に関する設定を変更する（画面の設定）

画面の設定画面からお好みに合わせて調整する

映像をお好みに合わせて見やすくします。

- ① 調整したい放送や外部入力画面にする
- ② [メニュー] ボタンを押す
- ③ 「映像調整」→「画面の設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 「画面の設定」画面から設定したい項目を選び、項目ごとに設定する

- テレビ画面に戻るには [元の画面] ボタンを押す

■ 画面の設定について

「画面モード」：

画面モードを変更します。

「オーバースキャン」：

16：9映像の際に周囲を隠して表示します。16：9映像の端まで表示する場合は「オフ」にします。

「水平表示領域」：

映像の両端にノイズ状のものが見える場合に画面の左右の幅を変更できます。

「垂直位置／サイズ」：

画面モードがジャスト／ズームのときの垂直（上下）の位置やサイズを微調整します。サイズはジャスト：3段階、ズーム：15段階で調整できます。垂直位置の調整範囲は拡大状況により変わります。

「画面モード設定」：

画面モードが「オート」のとき、4：3映像をオリジナルのまま見るときは「ノーマル」に設定します。

画面モードが「オート」のとき、4：3映像を自動拡大して見るときは「ジャスト」に設定します。

- 「画面モード設定」は720pや1080i、1080p信号のときは働きません。

「ID-1検出」：

「オン」にすると、ビデオなどの映像に合わせて画面を自動拡大します。

いろいろな機能を設定する

画面に関する設定や画質を調整する

画面モードの設定と映像信号について

画面モードの設定について

- コマーシャルや番組が変わると、画面サイズが変わり見にくくなることがあります。気になる場合は手動で画面モードを選んでください。
- このテレビは、各種の画面モード切替機能を備えています。テレビ番組などソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。
- テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、画面モード切替機能（ズームなど）を利用して、画面の圧縮や引き伸ばしなどを行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。
- ワイド映像でない従来（通常）の4：3の映像をズーム・ジャスト・フルモードを利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してご覧になると、周辺画像が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、ノーマルモードでご覧になれます。

本機で表示できる映像信号の種類について

- 本機で表示できる主な映像信号は以下の通りです。
480i、480p、720p、1080i、1080p（24 Hz/30 Hz/60 Hz）

このうち720p、1080i、1080pはハイビジョン映像信号です。

- 数字は映像信号の有効走査線数
- 英文字は走査線方式の略称を表しています。
i：インターレース（飛び越し走査）
p：プログレッシブ（順次走査）

映像信号の横縦比（アスペクト比）について

放送や映像ソフトによって次のような種類があります。

- 一部のデジタル放送など
- ハイビジョン放送
ワイドクリアビジョン放送
ビスタビジョンサイズⅠソフト（一部のデジタル放送）
- ビスタビジョンサイズⅡソフト
- シネマビジョンサイズソフト

いろいろな機能を設定する

画面に関する設定や画質を調整する

ハイビジョン映像以外のときの画面モードを選ぶ

ハイビジョン映像以外のとき、「画面モード」で設定する

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「映像調整」→「画面の設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「画面モード」を選び、[決定] ボタンを押した後、画面モードを設定する

- テレビ画面に戻るには [元の画面] ボタンを押す

■ 本機の画面モードについて

「オート」：

放送や入力信号に応じて、最適な画面モードに自動で切り換えます。
画面サイズが変わり見にくくなる場合は、手動で画面モードを選んでください。

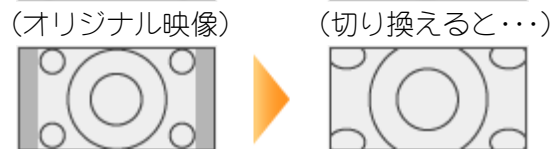
「フル」：

左右を拡大して画面いっぱいにする。



「ジャスト」：

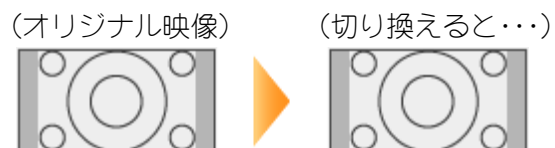
違和感の少ない映像に拡大する。



- 拡大比率は、中央付近は小さく左右周辺は大きくなります。

「ノーマル」：

オリジナル映像をそのまま表示。



「ズーム」：

全体を拡大する。



お知らせ

- 画面モードは、放送や入力（デジタル放送、ビデオ入力、HDMI入力）ごとに、それぞれ480iと480pの信号別に記憶します。（ただし、HDMI入力がハイビジョン信号のときは記憶しません）
- 映像の入力信号に、画面サイズの情報がある場合は、その情報に従って自動拡大します。（ID-1検出）

いろいろな機能を設定する

画面に関する設定や画質を調整する

ハイビジョン映像でのサイドカットの設定をする

ハイビジョン映像でのサイドカットについて

ハイビジョン映像で両端に映像のない部分があるとき、帯部分を削除（サイドカット）して 16 : 9 の画面に拡大表示します。

- 両端に映像のない帯部分があるとき（4 : 3 の映像）

「画面モード」

画面で設定すると

例：サイドカットジャストの画面



- ハイビジョン映像が画面いっぱいに表示されているとき（16 : 9 の映像）



そのままハイビジョン画面をお楽しみください

ハイビジョン映像のとき、サイドカット画面に設定する

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「映像調整」→「画面の設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「画面モード」を選び、[決定] ボタンを押した後、画面モードを「オート」に設定する

- テレビ画面に戻るには [元の画面] ボタンを押す

- サイドカット時の映像について

（サイドカット前の
ノーマル時の映像）

（自動的に…）



横縦比
4 : 3 の映像



左右を拡大し、
違和感の少ない
映像に拡大



上下に
黒帯のある映像



黒帯の上下左右の
割合により、自動
的に画面を拡大

ハイビジョン映像のとき、好みのサイドカット画面を選ぶ

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「映像調整」→「画面の設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「画面モード」を選び、[決定] ボタンを押した後、画面モードを設定する

● テレビ画面に戻るには [元の画面] ボタンを押す

■ サイドカット時の画面モードについて

- サイドカットフル
左右を拡大して画面いっぱいにする。

(サイドカット前の
ノーマル時の映像)



(切り換えると…)



- サイドカットジャスト
中央付近はあまり変えずに左右周辺は大きくし、違和感の少ない映像にする。

(サイドカット前の
ノーマル時の映像)



(切り換えると…)



- サイドカットズーム
全体を拡大する。

(サイドカット前の
ノーマル時の映像)



(切り換えると…)



いろいろな機能を設定する

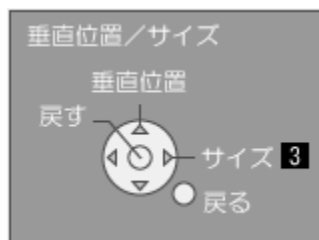
画面に関する設定や画質を調整する

画面の上下位置やサイズを調整する

画面の垂直位置やサイズを調整する

画面モードが「ジャスト」、「ズーム」、「サイドカットジャスト」または「サイドカットズーム」のときに、画面の調整をします。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「映像調整」→「画面の設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「垂直位置／サイズ」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 画面を見ながら調整する

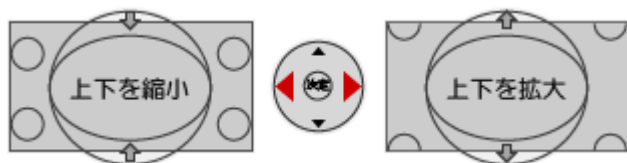


- 設定値を標準に戻すときは [決定] ボタンを押し、確認画面で「はい」を選び、[決定] ボタンを押す
- テレビ画面に戻るには [元の画面] ボタンを押す

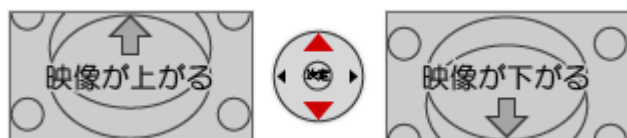
■ 調整内容について

(ワイドクリアビジョンも調整できます)

- 画面の上下の幅を拡大、縮小する。(ジャスト：3段階 ズーム：15段階)



- 画面外にはみ出た画像を見る。(調整範囲は拡大状況により変わります)



いろいろな機能を設定する

画面に関する設定や画質を調整する

画面の水平表示領域を調整する

画面の水平表示領域を調整する

調整したい画面モードのときに、画面の調整をします。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「映像調整」→「画面の設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「水平表示領域」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 画面を見ながら調整する

- テレビ画面に戻るには [元の画面] ボタンを押す

■ 調整内容について

「標準」または「小」から選択できます。

- 映像の両端にノイズ状のものが見える場合に、映像の表示範囲を切り換えてください。

お知らせ

- 以下のときは調整できません。
 - 映像信号が 720p、1080i、1080p のとき（サイドカット時は除く）

いろいろな機能を設定する

テレビの節電機能（エコナビなど）を設定する エコナビの設定をする

エコナビを設定する

視聴環境に応じて、本機の画面の明るさや画質を自動調整したり、接続している機器を制御して、消費電力を低減するために設定します。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」→「エコナビ」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「おすすめ設定」を選び、[決定] ボタンを押す

● テレビ画面に戻るには[元の画面] ボタンを押す

■ 「おすすめ設定」で変更される設定について

- 以下のように各項目を設定します。
 - 「省電力モード」：オン
消費電力を抑えるために、画面の明るさを低減します。
 - 「明るさオート」：オン※
周囲の明るさに応じた見やすい画面にします。
 - 「エコナビ表示」：オン
エコナビで設定された機能が働いたときに、画面にメッセージなどを表示します。
 - 「ビエラリンク」：オン
ビエラリンク（HDMI）制御機能を有効にします。
 - 「電源オフ連動」：オン
本機の電源を「切」にしたとき、ディーガやシアターの電源も「切」にします。
 - 「ECOスタンバイ」：オン
本機の電源を「切」にしたとき、連動して接続機器の消費電力を最小モードに切り換えます。
 - 「こまめにオフ」：オン
使っていない機器の電源を個別に自動で「切」にする設定をします。
 - 「無操作自動オフ」：入
約4時間以上、本機の操作をしないと、自動的に電源を切ります。
 - 「無信号自動オフ」：入
約10分間無信号状態が続くと自動的に電源を切ります。
- ※ 映像モードを「オート」に設定しているときは変更しません。
- 「標準に戻す」を選び、[決定] ボタンを押し、確認画面で「はい」を選び[決定] ボタンを押すと、各設定は工場出荷状態に戻ります。

お知らせ

- 「おすすめ設定」時は、標準の設定時に対して、約5パーセント消費電力を削減します。（視聴環境や使用条件により効果は異なります。）
＜測定条件＞
 - 映像モード：スタンダード（標準）
 - 照度：250ルクス
 - カラーバー信号受像
 - 本機の電源を入れて1時間30分後、安定させた状態での消費電力で比較

省電力モードを設定する

- ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「機器設定」→「エコナビ」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 「省電力モード」を選び、[決定] ボタンを押して設定する
 - 「オン」に設定すると、消費電力を抑えるために、画面の明るさを低減します。
- テレビ画面に戻るには [元の画面] ボタンを押す

エコナビ表示を設定する

エコナビで設定された機能が働いたときに、画面にメッセージなどを表示させることができます。

- ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「機器設定」→「エコナビ」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 「エコナビ表示」を選び、「オン」に設定する
 - 「明るさオート」「こまめにオフ」「無信号自動オフ」で節電の効果が現れたとき、画面にメッセージなどを表示します。
 - 「映像調整」での明るさの設定によっては、表示内容が変化することがあります。
- テレビ画面に戻るには [元の画面] ボタンを押す

お知らせ

- 「エコナビ表示」は「エコナビ」で「おすすめ設定」を選んで [決定] ボタンを押すと、設定できます。

いろいろな機能を設定する

テレビの節電機能（エコナビなど）を設定する 省エネ設定をする

無信号時に、自動的に電源を切る

無信号の状態で約 10 分間本機の手動操作をしないとき、自動的に電源を切ります。

- ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「タイマー設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 「無信号自動オフ」を選び、「入」に設定する
 - 電源が切れる 3 分前から、切れるまでの残り時間（3、2、1）のメッセージを表示します。
- 設定したら [元の画面] ボタンを押す

■ 無信号自動オフについて

「入」：

無信号自動オフ機能が働きます。（工場出荷時は「入」に設定）

「切」：

無信号自動オフ機能が働きません。

- メッセージなどを表示中は電源が「切」にならない場合があります。
- 「無信号自動オフ」が働いて電源が切れたときは、次回電源「入」時に「無信号自動オフが働きました」と、約 10 秒間表示します。
- 「エコナビ」を「オン」にしたときは、連動して「無信号自動オフ」が「入」になります。
- 以下のときは無信号自動オフ機能は働きません。
 - ・ ビデオがブルーバックのときや再生が終了した接続機器から映像信号が出力されているとき
 - ・ アクトビラを表示しているとき
 - ・ ビエラ操作ガイドを表示しているとき

操作しないとき、自動的に電源を切る

約 4 時間以上、本機の手操作をしないとき、自動的に電源を切ります。

- ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「タイマー設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 「無操作自動オフ」を選び、「入」に設定する
 - 電源が切れる 3 分前から、切れるまでの残り時間（3、2、1）のメッセージを表示します。
- 設定したら [元の画面] ボタンを押す
- 無操作自動オフについて
- 「入」：
無操作自動オフ機能が働きます。
- 「切」：
無操作自動オフ機能が働きません。
- 「無操作自動オフ」が働いて電源が切れたときは、次回電源「入」時に「無操作自動オフが働きました」と、約 10 秒間表示します。
 - 以下のときは無操作自動オフ機能は働きません。
 - ・ アクトピラを表示しているとき
 - ・ ビエラ操作ガイドを表示しているとき

いろいろな機能を設定する

テレビの節電機能（エコナビなど）を設定する

USBハードディスクを休止状態にする

USBハードディスクを休止状態にする

本機に接続したUSBハードディスクを10分以上操作（再生、録画、ダビングなど）しないとき、休止状態にします。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」→「録画設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「USB HDD機能待機」を選び、「オフ」に設定する

● 設定したら[元の画面] ボタンを押す

■ USB HDD機能待機について

「オン」：

休止状態にしない。

「オフ」：

休止状態にする。（USBハードディスクの消費電力を低減しますが、録画・再生・ダビングなどの準備にかかる時間が長くなります）

いろいろな機能を設定する

タイマーで電源を切る（オフタイマー）／入れる（オンタイマー） オフタイマーを設定する

タイマーで電源を切る（オフタイマー）

自動的に電源を切りたい時間（30分後、60分後、90分後）を選びます。

- [オフタイマー] ボタンを押す
 - [オフタイマー] ボタンを押すたびに切り換わります。
 - 電源が切れる3分前から、「3分後」、「2分後」、「1分後」と点滅表示します。
 - 電源が切れる30秒前、20秒前、10秒前になると段階的に画面が暗くなり、音量が小さくなります。その間に本機を操作すると、画面と音量は元に戻ります。（オフタイマーは解除されません）
 - 「オフ」を選ぶと、オフタイマーは解除されます。
- オフタイマーの残り時間を知りたいときは[画面表示] ボタンを押す

いろいろな機能を設定する

タイマーで電源を切る（オフタイマー）／入れる（オンタイマー） オンタイマーを設定する

タイマーで電源を入れる（オンタイマー）

タイマーで自動的に電源を入れることができます。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「タイマー設定」→「オンタイマー」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 再度「オンタイマー」を選び、「入」に設定する
- ④ リモコンの[電源] ボタンで電源を切る

オンタイマーの設定を変更する

時刻や音量、放送とチャンネルなどを指定して電源を自動的に入れる設定をします。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「タイマー設定」→「オンタイマー」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 再度「オンタイマー」を選び、「切」に設定する
- ④ オンタイマーの各項目を設定する

- テレビ画面に戻るには[元の画面] ボタンを押す

■ 設定項目について

「オンタイマー」：

「入」に設定すると、オンタイマー機能が働きます。

オンタイマー機能を使わないときや設定を変更する場合は「切」に設定してください。

「時刻」：

電源が入る時刻を設定します。

「音量」：

電源が入ったときの音量を設定します。

「放送／入力」：

「設定しない」「地上D」「BS」「CS」「すべての外部入力」から選ぶ。

- 電源を切る前まで見ていた放送または外部入力は「設定しない」に設定してください。

「チャンネル」：

電源が入ったときのチャンネルを設定します。

- 「1」～「12」に設定されているチャンネル
- 「放送／入力」が「設定しない」「外部入力」のときは「----」を表示
- 「設定しない」は電源を切る前まで見ていたチャンネル

「チャンネル名」：

設定したチャンネルの放送局を自動的に表示します。

お知らせ

- オンタイマーの設定時刻になると電源が入り、自動的に60分のオフタイマーが働いて、電源が切れます。続けてご覧になる場合は、電源が切れる前にオフタイマーを「オフ」にしてください。
- オンタイマーを「入」にすると、リモコンで電源を「切」にしたとき本機前面の電源ランプが橙色に点灯します。
- オンタイマーの設定時刻になると「オンタイマー」の設定は「切」になります。
- 本体の〔電源〕ボタンで電源を「切」にした場合は、オンタイマーは動作しません。
- オンタイマー機能をご利用になるには、デジタル放送用アンテナの接続と設定が必要です。

いろいろな機能を設定する

タイマーで電源を切る（オフタイマー）／入れる（オンタイマー） 時刻読み上げ設定をする

時刻読み上げを設定する

オンタイマーで自動的に電源「入」した後、一定時間ごとに時刻を読み上げる設定をします。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「タイマー設定」→「オンタイマー」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「時刻読み上げ設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 時刻読み上げ設定の各項目を設定する

- テレビ画面に戻るには [元の画面] ボタンを押す

■ 設定項目について

「読み上げ」：

「する」に設定すると、自動的に電源「入」後 30 分まで時刻を読み上げます。

時刻を読み上げないときは「しない」に設定してください。

「読み上げ間隔」：

「5 分」「3 分」「1 分」から選ぶ。

自動的に電源「入」した後、時刻読み上げを中止する

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「タイマー設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「時刻読み上げ中止」を選び、[決定] ボタンを押す

- テレビ画面に戻るには [元の画面] ボタンを押す

いろいろな機能を設定する

音声に関する設定や音質を調整する

音声モードから音質を選ぶ

お好みの音声モードを選ぶ

ご覧になる番組などに合わせて、聴きやすい音声を選べます。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「音声調整」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「音声モード」を選び、設定する

- テレビ画面に戻るには [元の画面] ボタンを押す

■ 音声モードについて

「スタンダード」：

全音域をバランスよくした音。

「ミュージック」：

メリハリ感を強調した音。

「快聴」：

人の声をより聴きやすくした音。（高齢の方におすすめ）

「ユーザー」：

お好みに合わせて調整できます。

- 音声モードは、以下の放送および入力信号ごとに設定できます。
 - デジタル放送、HDMI 入力、ビデオ入力、写真再生（静止画のBGM）、ビデオ再生、録画番組再生、インターネット（ビエラ操作ガイドと共用）

いろいろな機能を設定する

音声に関する設定や音質を調整する

音質を調整する

音声モードをお好みに調整する

音声モード（「スタンダード」「ミュージック」「快聴」「ユーザー」）を項目ごとに調整します。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「音声調整」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「音声モード」を選び、設定する
- ④ 音声調整画面から調整したい音声モードを選び、項目ごとに調整する

- テレビ画面に戻るには [元の画面] ボタンを押す

■ 音声の調整 1 / 2 について

「バス」：

低音を調整します

「トレブル」：

高音を調整します

「イコライザー」：

イコライザーの調整をします。調整する場合は、音声モードを「ユーザー」に切り換えたあと、「イコライザー」画面で各周波数を選び、周波数レベルを設定します。

- 低音（150 Hz）から高音（12k Hz）まで 8 つの周波数のレベルをそれぞれ調整できます。声などを強調するには中音（1k Hz/2k Hz）のレベルを上げてください。
- 「標準に戻す」を選び [決定] ボタンを押し、確認画面で「はい」を選び [決定] ボタンを押すと、周波数レベルは工場出荷状態に戻ります。

「バランス」：

左右の音量を調整します

「サラウンド」：

臨場感を楽しみたいときは「オン」を選ぶ

音がひずむ場合は「オフ」に設定してください。

「音量オート」：

「オン」に設定すると、小さな音を大きく、大きな音を小さく自動調整し、音量変化を抑えます。

「音量補正」：

放送や入力信号を切り換えて音量が変化するときは、調整したい放送や外部入力の視聴状態にしてから音量を調整してください。

「壁寄せ設定」：

低音が反響するときや、低音を抑えて聴くときは「オン」を選ぶ

通常の使用のときは「オフ」を選ぶ

■ 音声の調整 2 / 2 について

「標準に戻す」：

工場出荷時の設定に戻す

お知らせ

- サラウンドについて
 - 音に広がりを与える機能です。5.1chサラウンドの音声に対して、特に有効です。
 - 本機のスピーカーだけで広がり感を仮想的に再現します。
 - 本体正面中央の位置で視聴すると効果的です。
 - ヘッドホン／イヤホン端子からの音声にも働きます。
- 「イコライザー」を調整しても、ヘッドホン／イヤホン端子への音声には働きません。
- 「バス」、「トレブル」、「サラウンド」の調整値は、「音声モード」ごとに記憶します。
- 音量補正は、デジタル放送、ビデオ入力、メディアプレーヤーでの写真再生、メディアプレーヤーでのビデオ再生、録画番組再生、お部屋ジャンプリンク、HDMI入力、アクトビラ、ピエラ操作ガイドごとに記憶します。

いろいろな機能を設定する

音声に関する設定や音質を調整する

音声の同時出力やヘッドホン音量を設定する

スピーカーとイヤホン音声の同時出力を切り換える

ヘッドホン／イヤホンを挿入しているとき、本機スピーカーからも音声出力する設定をします。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「音声調整」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「スピーカーとイヤホン音声の同時出力」を選び、「する」に設定する
 - スピーカーとヘッドホン／イヤホンの両方から音声が出力されます。
- スピーカーの音量は[音量] ボタンで調整できます。
- ヘッドホン／イヤホンの音量は「ヘッドホン／イヤホン音量」で調整できます。
- 設定したら[元の画面] ボタンを押す

お知らせ

- ヘッドホン／イヤホンを挿入して「スピーカーとイヤホン音声の同時出力」を「しない」に設定しているときは、リモコンの[音量] ボタンでも、ヘッドホン／イヤホンの音量調整ができます。
- ヘッドホン／イヤホンを挿入して「スピーカーとイヤホン音声の同時出力」を「する」に設定しているときは、本体の[音量] ボタンで、ヘッドホン／イヤホンの音量調整ができます。
- リモコンや本体の[音量] ボタンで、ヘッドホン／イヤホンの音量を調整したときは、画面下に「ヘッドホン／イヤホン出力 音量」を表示します。

ヘッドホン／イヤホンの音量を調整する

- ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「音声調整」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 「ヘッドホン／イヤホン音量」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ④ [◀、▶] ボタンを押して、音量を調整する
- 設定したら[元の画面] ボタンを押す

お知らせ

- ヘッドホン／イヤホンで音声を聴いているときは、リモコンや本体の[音量] ボタンで音量調整できます。ただし、「スピーカーとイヤホン音声の同時出力」を「する」に設定しているときは、リモコンの[音量] ボタンでの音量調整はできません。

いろいろな機能を設定する

音声に関する設定や音質を調整する

音声ガイドを使う

お知らせ

- 「メニュー」ボタンを3秒以上押しても「音声ガイドの設定」画面を表示できません。
- 実際と異なる読み上げを行う場合がありますが、故障ではありません。

音声ガイド機能を設定する

番組表、番組内容、入力切換、録画予約設定の画面を操作したり、チャンネル選局したときなどに音声読み上げするようにできます。

- ① 「メニュー」ボタンを押す
 - ② 「音声調整」を選び、「決定」ボタンを押す
 - ③ 「音声ガイドの設定」を選び、「決定」ボタンを押す
 - ④ 「音声ガイド機能」を選び、「オン」に設定する
 - 音声ガイドの読み上げが終わった後で「画面表示」ボタンを押すと、再度聴くことができます。
- 設定したら「元の画面」ボタンを押す

お知らせ

- 「音声ガイドの設定」画面を表示しているときは、「音声ガイド機能」を「オフ」に設定しても、選んでいる項目の設定内容を音声で読み上げます。
- 入力切換のときは、「ビデオ入力表示書換／スキップ設定」で設定した名称を読み上げます。
- 「タイトル表示」が「オフ」のときは、チャンネル選局時の番組情報は読み上げません。番組情報を聴きたいときは「画面表示」ボタンを押してください。
- 番組情報などを読み上げているとき、本機を操作すると音声ガイドの読み上げが停止することがあります。
- 番組データが取得できていないとき、番組情報を読み上げないことがあります。

音声ガイドの読み上げ音量を調整する

- ① 「メニュー」ボタンを押す
 - ② 「音声調整」を選び、「決定」ボタンを押す
 - ③ 「音声ガイドの設定」を選び、「決定」ボタンを押す
 - ④ 「読み上げ音量」を選び、設定する
- 設定したら「元の画面」ボタンを押す
- 読み上げ音量について
「読み上げ音量」は「強」「中」「弱」に設定できます。

音声ガイドの読み上げ速度を調整する

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「音声調整」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「音声ガイドの設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 「読み上げ速度」を選び、設定する

● 設定したら [元の画面] ボタンを押す

■ 読み上げ速度について

「読み上げ速度」は「高速」「標準」「低速」に設定できます。

いろいろな機能を設定する

字幕や表示などシステムに関する設定をする

字幕や文字スーパーを表示する

デジタル放送の字幕や文字スーパーを表示する

放送があるときのみ表示が可能です。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」→「表示の設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「字幕の設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 字幕の設定の項目ごとに設定する

- 設定したら[元の画面] ボタンを押す

■ 設定項目について

「字幕」：

「オン」に設定すると、字幕を表示します

「字幕言語」：

字幕で表示したい言語を選ぶ

「文字スーパー」：

「オン」に設定すると、文字スーパーを表示します

「文字スーパー言語」：

文字スーパーで表示したい言語を選ぶ

- 字幕「オン」でも、字幕のない番組や設定した言語の字幕がない場合、字幕は表示されません。文字スーパーが「オン」でも、文字スーパーのない番組や設定した言語の文字スーパーがない場合、文字スーパーは表示されません。
- 強制的に表示される字幕や文字スーパーなど、設定しても番組によって無効になる場合があります。

いろいろな機能を設定する

字幕や表示などシステムに関する設定をする

文字入力に関する設定をする

アクトビラなど、リモコンを使用して文字を入力するときの入力方法や変換方式を設定します。

- 文字入力のしかたについては、  取扱説明書をご覧ください。

文字の入力方法を設定する

- ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「機器設定」→「その他の設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 「文字入力設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ④ 「入力方法」を選び、設定する
- 設定したら [元の画面] ボタンを押す
 - 設定項目について
 - 「リモコンボタン」：
リモコンの数字ボタンを使い、携帯電話と同じような操作で入力します。
 - 「画面キーボード」：
画面上にキーボードを表示して文字や項目を選び、入力します。

文字の変換方式を設定する

- ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「機器設定」→「その他の設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 「文字入力設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ④ 「変換方式」を選び、設定する
- 設定したら [元の画面] ボタンを押す
 - 設定項目について
 - 「通常方式」：
読みを入力した後、ボタンを押して変換候補を表示したいときに選択します。
 - 「予測方式」：
1 文字の入力で自動的に変換候補を表示したいときに選択します。

いろいろな機能を設定する

字幕や表示などシステムに関する設定をする

チャンネルボタンでの選局対象を設定する

デジタル放送のとき、[チャンネル] ボタンで順送りできるチャンネルを選ぶ

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」→「その他の設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「選局対象」を選び、設定する

● 設定したら[元の画面] ボタンを押す

■ 設定項目について

「設定チャンネル」：

リモコンの[1]～[12] ボタンに設定されているチャンネルと、チャンネル設定で設定したチャンネル。

「テレビ」：

テレビ放送（映像＋音声）のチャンネルのみ。

「すべて」：

現在放送されている、すべてのチャンネル。

いろいろな機能を設定する

字幕や表示などシステムに関する設定をする

選局時のタイトル表示を設定する

番組のタイトル表示を設定する

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」→「表示の設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「タイトル表示」を選び、設定する

- 設定したら [元の画面] ボタンを押す

■ 設定項目について

「オン（大）」：

チャンネルを変えたときなどに、番組のタイトルなどの文字を大きく表示します。

「オン（標準）」：

チャンネルを変えたときなどに、番組のタイトルなどの文字を標準の大きさで表示します。

「オフ」：

タイトルを表示しません。（チャンネル番号は表示します）「オフ」に設定しても、[画面表示] ボタンを押したときは、タイトル表示します。

いろいろな機能を設定する

字幕や表示などシステムに関する設定をする

画面に時刻を表示する

画面の左下に時刻表示する設定をする

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」→「表示の設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「時計表示」を選び、設定する

- 設定したら [元の画面] ボタンを押す

■ 設定項目について

「オン」に設定すると、画面の左下に時刻を表示します。

お知らせ

- 放送中の番組と外部入力の映像にだけ表示されます。
- テレビ番組の映像に表示される時刻とは一致しないことがあります。
- 時計表示機能をご利用になるには、デジタル放送用アンテナの接続と設定が必要です。

いろいろな機能を設定する

制限項目や暗証番号に関する設定をする

視聴できる年齢を制限する

制限項目設定とは...

- 視聴できる年齢を制限します。
- 制限を超える番組は暗証番号の入力が必要です。

お知らせ

- 初めて制限項目を設定するときは、暗証番号を登録します。

視聴できる年齢を制限する

- ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「機器設定」→「制限項目設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 画面の指示に従い、[1～10] ボタンを押して暗証番号を4桁で入力する
 - 暗証番号を初めて入力するときは、番号を2回入力して登録します。
 - ・ 番号は必ずメモをしておいてください。
 - ④ 「視聴可能年齢」を選び、設定する
- 制限を超える番組を選ぶと、暗証番号の入力画面になります
 - 設定したら[元の画面] ボタンを押す
- 制限できる年齢について
- 制限できる年齢は、「4才」～「19才」（1才単位）と「無制限」です。（工場出荷時は「4才」です）
- 年齢制限を超える番組は番組表などで「.....」で表示します。
- 暗証番号の入力画面について
- 設定した年齢を超える番組を選ぶと暗証番号の入力画面になります。
1. 暗証番号の入力画面を表示
 2. [1～10] ボタンを押して、暗証番号を入力する
 - 入力を間違えた場合は[戻る] ボタンを押して、もう一度操作してください。
 3. 番組が映る
 - 番組表から番組を選んだときは、番組内容を表示します。
- 暗証番号の入力画面で一度暗証番号を入力すると、電源を「切」にするまで番組を見ることができます。

いろいろな機能を設定する

制限項目や暗証番号に関する設定をする

インターネットの利用を制限する

インターネットの利用をパスワードで制限する

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」→を「制限項目設定」選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 画面の指示に従い、[1～10] ボタンを押して暗証番号を4桁で入力する
- ④ 「ブラウザ制限」を選び、設定する

● インターネットを利用するときに、暗証番号の入力画面になります。

● 設定したら[元の画面] ボタンを押す

■ 制限内容について

「無制限」「すべて制限」の設定ができます。

「無制限」：

接続制限なし（暗証番号の入力が不要）

「すべて制限」：

インターネットの利用に暗証番号の入力が必要です

■ 暗証番号の入力画面について

インターネットを利用するときに暗証番号の入力画面になります。

- [1～10] ボタンを押して、暗証番号を入力します。
- 入力を間違えた場合は[戻る] ボタンを押して、もう一度操作してください。

いろいろな機能を設定する

制限項目や暗証番号に関する設定をする

ホームページやブログなどの表示を制限する

お子様などに見せたくないホームページやブログなどの表示を制限する

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」→「制限項目設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 画面の指示に従い、[1～10] ボタンを押して暗証番号を4桁で入力する
- ④ 「フィルタリング設定」を選び、設定する
 - 未設定の場合は、申し込み手続き（有料）が必要です。画面の指示に従って操作してください。
 - 申し込み手続きにはネットワークの接続が必要です。
- ⑤ フィルタリング設定の各項目を選び、設定する

- 設定終了後は[元の画面] ボタンを押す

■ 設定項目について

「フィルタリング機能」：

「オン」に設定すると、フィルタリング機能を使用します。

フィルタリング機能を一時的に使わないときは「オフ」に設定してください。（フィルタリングサービスは解約されません）

「詳細設定」：

フィルタリング関連の設定、登録情報関連の設定（サービスの解約など）を行う画面を表示します。

画面の指示に従って操作してください。

■ お手続きのご案内画面について

- フィルタリングサービスのお申し込みがまだの場合や本機で「個人情報リセット」を行った場合は、お手続きのご案内画面を表示します。
- 「申し込み手続き」を選び、[決定] ボタンを押すと、フィルタリングサービスの申し込み手続き画面を表示します。画面の指示に従って操作してください。

お知らせ

- お申し込みの際に入力されたパスワードや表示されるIDについては、メモをしておくことをおすすめします。
- 本機で「個人情報リセット」を行った場合は、メモしたパスワードやIDを使って再設定のお手続きをしていただく必要があります。

いろいろな機能を設定する

制限項目や暗証番号に関する設定をする

暗証番号を変更する

登録済みの暗証番号を変更する

- ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「機器設定」→「制限項目設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 画面の指示に従い、[1～10] ボタンを押して暗証番号を4桁で入力する
 - ④ 「暗証番号変更」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ⑤ [1～10] ボタンを押して新しい暗証番号（4桁）を入力する
 - 暗証番号は忘れずにメモしておいてください。
 - ⑥ 画面の指示に従って、もう一度同じ暗証番号を入力する
- 設定したら[元の画面] ボタンを押す

いろいろな機能を設定する

制限項目や暗証番号に関する設定をする

暗証番号を削除する

登録済みの暗証番号を取り消す

- ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「機器設定」→「制限項目設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 画面上の指示に従い、[1～10] ボタンを押して暗証番号を4桁で入力する
 - ④ 「暗証番号削除」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ⑤ 「はい」を選び、[決定] ボタンを押す
 - 視聴制限など制限項目が解除されます。
-
- 設定したら[元の画面] ボタンを押す

いろいろな機能を設定する

地域やチャンネルなど設置に関する設定をする

かんたん設置設定をする

かんたん設置設定をする

かんたん設置設定を行うと、テレビ番組を視聴するために必要な設定画面を表示します。

- 引っ越しなどで設定をやり直すときは、かんたん設置設定を行ってください。
- 事前にアンテナ線の接続を確認し、以下の手順で「かんたん設置設定」にした後、画面の表示内容に従って設定します。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「かんたん設置設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 画面の表示内容に従って設定する

いろいろな機能を設定する

地域やチャンネルなど設置に関する設定をする 受信対象の放送を設定する

視聴する放送の種類（BS、CS）を設定する

視聴しない放送をリモコンの放送切換ボタンで、操作できないように設定します。

- ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「機器設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 「設置設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ④ 「受信対象設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ⑤ 操作しない放送（BSまたはCS）を選び、「使わない」を設定する
- 設定したら[元の画面] ボタンを押す

お知らせ

- 「受信対象設定」の設定に関係なく、本体の[入力切換／決定／メニュー長押し] ボタンではBSとCSの操作ができます。

いろいろな機能を設定する

地域やチャンネルなど設置に関する設定をする

地上デジタル放送のチャンネルを設定する

地上デジタル放送のチャンネルを設定する（初期スキャン）

- ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「機器設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 「設置設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ④ 「チャンネル設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ⑤ 「地上デジタル」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ⑥ 「初期スキャン」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ⑦ 「地域選択」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ⑧ お住まいの地域を選び、[決定] ボタンを押す
 - 地上デジタル放送のチャンネル設定を行うために、お住まいの地域を設定する必要があります。
 - ⑨ 「次へ」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ⑩ 「UHF」または「全帯域」を選び、[決定] ボタンを押す
 - 通常は「UHF」を選んでください。
 - 「全帯域」を選ぶと、VHF、UHF、C13～C63の帯域をスキャンします。
 - 今までの設定はすべてリセットされ、自動的に設定し直します。
 - スキャンには10分程度かかり、スキャン中は映像が乱れることがあります。
 - 放送の電波が強すぎて映像が不安定になるときは、「アッテネーター」を「オン」に設定し、もう一度操作してください。
 - ⑪ 内容を確認する
 - 修正するときは「地上デジタル放送のチャンネルを設定する（マニュアル）」をご覧ください。
 - ⑫ [戻る] ボタンを押して終了する
- 設定したら[元の画面] ボタンを押す

地上デジタル放送のチャンネルを設定する（再スキャン）

受信状況が変わったときや新しい放送局が開局したときなどに、受信できる放送局を自動で追加します。

- ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「機器設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 「設置設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ④ 「チャンネル設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ⑤ 「地上デジタル」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ⑥ 「再スキャン」を選び、[決定] ボタンを押す
 - 新たに受信できた放送局は自動的に追加されます。
 - スキャンには10分程度かかり、スキャン中は映像が乱れることがあります。
 - ⑦ 内容を確認する
 - 修正するときは「地上デジタル放送のチャンネルを設定する（マニュアル）」をご覧ください。
 - ⑧ [戻る] ボタンを押して終了する
- 設定したら[元の画面] ボタンを押す

地上デジタル放送のチャンネルを設定する（マニュアル）

リモコンの数字ボタンへの割り当てを、お好みで変えたいときに行います。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「設置設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 「チャンネル設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ⑤ 「地上デジタル」を選び、[決定] ボタンを押す
- ⑥ 「マニュアル」を選び、[決定] ボタンを押す
- ⑦ 修正したい行（リモコンの数字ボタン）を選び、[決定] ボタンを押す
- ⑧ 「CH」のチャンネル番号を変える
- ⑨ [戻る] ボタンを押して終了する

- 設定したら [元の画面] ボタンを押す

行を入れ換えたいときは

- ① 手順⑥の操作後、[緑] ボタンを押す
- ② [▲、▼] ボタンで入れ換えたい行を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ [▲、▼] ボタンで入れ換え先の行を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ [戻る] ボタンを押す

- 設定したら [元の画面] ボタンを押す

お知らせ

- 地上デジタル放送のチャンネル一覧表は、以下のホームページでご覧になれます。
<http://panasonic.jp/support/tv/manual/index.html> を開く。
テレビお客様サポートの「取扱説明書一覧」 → 『ご利用の条件』に「▶ 同意する」
→ 品番選択の「TH-○○○○」 → 取扱説明書の「放送チャンネルなどの一覧表」
を選ぶ。

いろいろな機能を設定する

地域やチャンネルなど設置に関する設定をする

衛星デジタル放送のチャンネルを設定する

衛星デジタル放送のチャンネルを設定する

衛星デジタル放送（BSデジタル／110度CSデジタル）のチャンネルは工場出荷時に設定されていますが、リモコンの数字ボタンへの割り当てをお好みで変えたいときに行います。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「設置設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 「チャンネル設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ⑤ 「BS」「CS」のいずれかを選び、[決定] ボタンを押す
- ⑥ 修正したい行（リモコンの数字ボタン）を選び、[決定] ボタンを押す
- ⑦ 「CH」のチャンネル番号を変える
- ⑧ [戻る] ボタンを押して終了する

- 設定したら [元の画面] ボタンを押す

行を入れ換えたいときは

- ① 手順⑤の操作後、[緑] ボタンを押す
- ② [▲、▼] ボタンで入れ換えたい行を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ [▲、▼] ボタンで入れ換え先の行を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ [戻る] ボタンを押す

- 設定したら [元の画面] ボタンを押す

いろいろな機能を設定する

地域やチャンネルなど設置に関する設定をする

Gガイド（電子番組表）の設定をする

Gガイド（電子番組表）の地域設定をする

お住まいの地域に合った番組表を表示させる設定をします。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「設置設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 「番組表設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ⑤ 「Gガイド地域設定」を選び、お住まいの地域を設定する

- 設定したら [元の画面] ボタンを押す

お知らせ

- Gガイド地域設定は「かんたん設置設定」を実行すると、自動的に設定されます。変更が必要な場合のみ設定してください。
- 「Gガイド地域設定」を変更すると、番組情報を表示しなくなることがあります。表示されなくなった場合は、かんたん設置設定を最初からやり直してください。

Gガイド（電子番組表）の受信を確認する

番組表データの受信スケジュールを確認します。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「設置設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 「番組表設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ⑤ 「Gガイド受信確認」を選び、[決定] ボタンを押す
 - Gガイド受信スケジュールを表示します。
- ⑥ [戻る] ボタンを押す

- 確認したら [元の画面] ボタンを押す

お知らせ

- Gガイド受信スケジュールの表示に最大 6 分かかります。
- 「番組データの受信ができません」が表示されたときは、アンテナの接続および Gガイド地域設定をご確認ください。

通信によるGガイド受信の設定をする

本機の電源を「入」にしたとき、インターネットを利用して最新の番組データを取得するための設定をします。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「設置設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 「番組表設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ⑤ 「通信によるGガイド受信」を選び、設定する

● 設定したら [元の画面] ボタンを押す

■ 設定項目について

「オン」に設定すると、インターネットを利用して自動的に番組データを取得します。

- インターネット「アクトビラ」の画面に切り換える必要はありません。

いろいろな機能を設定する

地域やチャンネルなど設置に関する設定をする

地域情報を受信するための設定をする

お住まいの地域や郵便番号を設定する

データ放送で地域の情報を受信するための設定をします。お住まいが変わったときなどに必要です。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「設置設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 「地域設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ⑤ 「県域設定」を選び、お住まいの地域を設定する
- ⑥ 「郵便番号」を選び、郵便番号を入力する
- ⑦ [戻る] ボタンを押す

● 設定したら [元の画面] ボタンを押す

■ 郵便番号の入力について

「[1～10] ボタン」:

1～9、0の番号を入力します。

「[黄] ボタン」:

1文字ずつ番号を消去します。

お知らせ

- 地域設定は「かんたん設置設定」を実行すると自動的に設定されます。変更が必要な場合のみ設定してください。
- 伊豆、小笠原諸島地域は「東京都島部」を選びます。
南西諸島鹿児島県地域は「鹿児島県島部」を選びます。

いろいろな機能を設定する

地域やチャンネルなど設置に関する設定をする

地上デジタル放送のアンテナを調整する

アッテネーターを設定したり、アンテナレベルが最大になるように調整する

- ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「機器設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 「設置設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ④ 「受信設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ⑤ 「地上」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ⑥ 必要であれば「アッテネーター」を設定する
 - 放送の電波が強すぎて映像が不安定になるときは「オン」に設定し、電波を弱めて安定させます。
 - ⑦ アンテナ（受信）レベルを確認する（受信の目安は 44 以上）
 - ⑧ 「物理チャンネル選択」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ⑨ 物理チャンネルを選び、[決定] ボタンを押す
 - ⑩ アンテナの向きを調整し、アンテナ（受信）レベルを最大値にする
 - アンテナの向きの調整は、アンテナの取扱説明書をご覧ください。
- 設定したら [元の画面] ボタンを押す

いろいろな機能を設定する

地域やチャンネルなど設置に関する設定をする

衛星デジタル放送のアンテナを調整する

アンテナ電源の「オフ」「オン」を設定したり、アンテナレベルが最大になるように調整する

- ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「機器設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 「設置設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ④ 「受信設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ⑤ 「衛星」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ⑥ 「アンテナ電源」を選び、設定する
 - 「オン」にすると衛星アンテナのコンバーターへ電源を供給します。（ブースターなどからコンバーターへ電源を供給しているときは「オフ」にしてください）
 - 「トランスポンダ選択」「衛星周波数」は、変えると視聴できなくなりことがあります。放送局などから案内がない限り、変えないでください。
 - ⑦ アンテナ（受信）レベルを確認後、アンテナの向きを調整し、アンテナ（受信）レベルを最大値にする
 - アンテナの向きの調整はアンテナの取扱説明書をご覧ください。
- 設定したら [元の画面] ボタンを押す

いろいろな機能を設定する

地域やチャンネルなど設置に関する設定をする

リモコンモードを変更する



テレビ本体側の受信リモコンモードを設定する

リモコンを使うと他機器が同時に動作するのを防ぎたいときに設定します。（モード1とモード2があり、リモコン側と設定を同じにする必要があります）

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「設置設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 「リモコン設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ⑤ 「受信リモコンモード設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ⑥ 画面の表示内容に従って設定する

- 設定したら [元の画面] ボタンを押す

お知らせ

- リモコンモード2に設定されたリモコンを紛失した場合
 - ・ リモコンモード1に設定された別のパナソニック製テレビのリモコンがあれば、本体側のリモコンモードを強制リセットしてリモコンモード1に変更できます。リモコンモードの設定については、  取扱説明書をご覧ください。
 - ・ 強制リセットでは、リモコンモード1からリモコンモード2に変更できません。

リモコンモードエラー表示を設定する

テレビ本体側の設定と異なるリモコンモードを連続して受信したときに、エラー画面を表示するか設定します。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「設置設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 「リモコン設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ⑤ 「リモコンモードエラー表示」を選び、設定する

- 設定したら [元の画面] ボタンを押す

■ 設定項目について

「オン」に設定すると、エラー画面を表示します。

いろいろな機能を設定する

地域やチャンネルなど設置に関する設定をする

クイックスタートを設定する

クイックスタートを設定する

リモコンで電源「切」の状態から「入」にして映像が表示されるまでの時間を短縮する設定ができます。（工場出荷時は「切」に設定）

- ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「機器設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 「設置設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ④ 「クイックスタート」を選び、「入」に設定する
 - 1 日以上本機を使用しないときは、通常の表示時間となります。
- 設定したら [元の画面] ボタンを押す

いろいろな機能を設定する

地域やチャンネルなど設置に関する設定をする

B-CASカードテストをする

B-CASカードの動作を確認する

お知らせ

- B-CASカード挿入後、3秒以上たってから行ってください。

- ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「機器設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 「設置設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ④ 「B-CASカードテスト」を選び、[決定] ボタンを押す
 - 「B-CASカードが正しく挿入されていません。」が表示されたらB-CASカードの挿入を確認してください。
- 確認したら[元の画面] ボタンを押す

いろいろな機能を設定する

映像音声テストについて

映像音声テストをする

映像音声テストをする

映像や音声に問題がある場合に、本テストでテレビ本体に異常があるかを確認できます。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「ヘルプ」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「映像音声テスト」を選び、[決定] ボタンを押す
 - テスト映像を表示し、テスト音声を本機のスピーカーから出力します。
- ④ テスト映像と音声が正常な場合は「はい」を選び、異常がある場合は「いいえ」を選び、[決定] ボタンを押す
 - 画面に表示される指示に従ってください。
問題が解決されない場合は「ビエラ操作ガイド」の「困ったときは」をご覧ください。
- ⑤ 「終了する」を選び、[決定] ボタンを押してテストを終了する

- テレビ画面に戻るには [元の画面] ボタンを押す

いろいろな機能を設定する

ソフトウェア更新や設定をリセットする

テレビのソフトウェアを更新する

放送ダウンロード予約を設定する

デジタル放送で送られてくる新しい情報のダウンロード予約の方法を選びます。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「機器設定」→「システム設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「放送ダウンロード予約」を選び、設定する

● 設定したら [元の画面] ボタンを押す

■ 設定項目について

「自動」：

情報が届いた場合は、リモコンで電源「切」時に自動的にダウンロードを実行します。
通常は「自動」をおすすめします。

「手動」：

情報が届いた場合、放送メールでお知らせします。

■ 放送ダウンロードについて

デジタル放送からの情報を本機に取り込むことにより、本機のソフトウェアを最新のものに書き換えます。

お知らせ

- ダウンロードには、数時間かかることがあります。
- ダウンロード中は、本体の電源を「切」にしないでください。
- ソフトウェアの更新中は、見るだけ予約は、開始時刻になっても実行されません。

いろいろな機能を設定する

ソフトウェア更新や設定をリセットする

ソフトウェアの更新を通知する

ソフトウェアの更新を通知する設定をする

最新のソフトウェアがある場合、本機に自動的に通知するか設定します。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「ネットワーク設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「ソフトウェアの更新通知」を選び、設定する

- 設定したら [元の画面] ボタンを押す

■ 設定項目について

「オン」：

最新のソフトウェアがあるとき、本機の電源を「切」「入」するとソフトウェアの更新についてのメッセージを表示します。[決定] ボタンを押すと、ソフトウェアの更新を開始します。

「オフ」：

「ソフトウェアの更新確認」でソフトウェアの更新を確認します。

ソフトウェアの更新を確認する

最新のソフトウェアをインターネット経由で確認します。

- ① [メニュー] ボタンを押す
- ② 「ネットワーク設定」を選び、[決定] ボタンを押す
- ③ 「ソフトウェアの更新確認」を選び、[決定] ボタンを押す
- ④ 確認画面で「はい」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ソフトウェアが最新でなければ、ソフトウェアを更新します。

- 確認したら [元の画面] ボタンを押す

お知らせ

- ダウンロードには、数時間かかることがあります。
- ダウンロード中は、本体の電源を「切」にしないでください。
- ソフトウェアの更新中は、見るだけ予約は、開始時刻になっても実行されません。
- ソフトウェアの更新を通知または確認するためには、本機をインターネットに接続する必要があります。

いろいろな機能を設定する

ソフトウェア更新や設定をリセットする

お買い上げ時の設定に戻す

個人情報をリセットする

本機を廃棄されるときなどに記録されている情報をすべて消去します。

- ① [メニュー] ボタンを押す
 - ② 「機器設定」→「システム設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ③ 「個人情報リセット」を選び、[決定] ボタンを押す
 - ④ 確認画面で「はい」を選び、[決定] ボタンを押す
 - 画面に表示される内容に従って操作してください。
 - いったん画面が暗くなり、お買い上げ設定画面が表示されるまで本体の電源を「切」にしないでください。
- お買い上げ設定画面が表示されたら本体の電源を「切」にする

お知らせ

- 廃棄などで本機を手放される以外には、実行しないでください。
- お買い上げ設定画面が表示されるまで、本体の電源を切らないでください。故障の原因となります。
- 本機に記録されているお客様の操作に関する個人情報（アクトビラ有料情報サービスの購入情報やメール、データ放送のポイントなど）は、すべて消去されます。
- 本機で録画・再生に使用したUSBハードディスクの登録情報も削除されるため、USBハードディスクの録画番組は再生できなくなります。
- テレビ本体側をリモコンモード2に設定していた場合は、リモコンモード1に戻ります。
- 「制限項目設定」で設定した暗証番号は消去されません。「制限項目設定」の「暗証番号削除」で消去してください。
- 双方向データ放送やアクトビラやフィルタリングサービスをご利用の場合、本機からの操作により、放送局やインターネットのホームページに登録された情報は、この操作では消去されませんので、ご注意ください。それぞれのサービスで情報の消去操作（退会手続きなど）を行ってください。

困ったときは 故障かな！？の前にご確認ください 画質がおかしい

画面に光らない点がある

- ディスプレイパネルは非常に精密度の高い技術で作られていますが、画面の一部に光らない点や常時点灯する点が存在する場合があります。これは故障ではありません。

困ったときは
故障かな！？の前にご確認ください
画質がおかしい

一瞬画面が暗くなる

- 画面が切り換わる際に発生するノイズを抑えるために、一瞬画面を暗くしています。

困ったときは 故障かな！？の前にご確認ください 画質がおかしい

映像が明るすぎたり、暗すぎたりする

- 映像の明るさや、色あいはメニューの「映像調整」から変更することができます。
また、変更した設定は「標準に戻す」で出荷設定に戻すこともできます。
設定を標準に戻すには
 1. [メニュー] ボタンを押す
 2. 「映像調整」を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 「標準に戻す」を選び、[決定] ボタンを押す
 4. 確認画面で「はい」を選び、[決定] ボタンを押す

困ったときは 故障かな！？の前にご確認ください 画質がおかしい

ブロックノイズが発生する



- アンテナレベルを確認してください。
アンテナレベルを確認するには
 1. テレビ放送視聴中に「サブメニュー」ボタンを押す
 2. 「アンテナレベル」を選び、「決定」ボタンを押した後、アンテナレベルを確認する
- アンテナレベルが低く他機器からアンテナ線を接続している場合は、アンテナ線を本機と直接接続することで改善することがあります。
地上デジタル放送におけるアンテナレベルの受信の目安は「44以上」、BS・CSデジタル放送におけるアンテナレベルの受信の目安は「50以上」です。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

テレビ放送（共通）の映像が乱れる、画面表示がおかしい

映像が揺れる・映像が不鮮明・色模様が出る・色が消える

- アンテナやアンテナ線が劣化または破損、断線をしていませんか？
- アンテナ線は正しく接続されていますか？
 - ・ 接続については、  取扱説明書をご覧ください。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

テレビ放送（共通）の映像が乱れる、画面表示がおかしい

DVDレコーダーなどの録画機器で選局すると、一瞬黒い帯が出る

- チャンネルを切り換えたときに発生するノイズによるものです。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

テレビ放送（共通）の映像が乱れる、画面表示がおかしい

画面の上下に映像のない部分ができる

- 16：9より横長の映像ソフト（シネマビジョンサイズのソフトなど）のときは、画面の下や上下に映像のない部分ができることがあります。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

テレビ放送（共通）の映像が乱れる、画面表示がおかしい

ズームやジャストにすると画面の上下が欠ける

- 画面の位置調整がずれていませんか？
 - 画面の位置を調整してください。
垂直の位置やサイズの微調整をするには
 1. [メニュー] ボタンを押す
 2. 「映像調整」 → 「画面の設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 「垂直位置／サイズ」を選び、[決定] ボタンを押した後、垂直の位置やサイズを微調整する

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

テレビ放送（共通）の映像が乱れる、画面表示がおかしい

ダウンロードを行ったら、受信できなくなった

- ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。再度設置設定を行ってください。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

テレビ放送（共通）の映像が乱れる、画面表示がおかしい

チャンネル番号が画面から消えない

- 「画面表示」ボタンで、画面表示が出る状態にいませんか？
 - 再度、「画面表示」ボタンを押してください。
外部入力を選んでいるときは、外部機器からの映像が入力されないと消えません。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

テレビ放送（共通）の映像が乱れる、画面表示がおかしい

視聴中のチャンネルが切り換わる



- 録画予約が始まると、視聴中のチャンネルは録画予約したチャンネルに切り換わります。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

衛星デジタル放送（BS，110度CS）が映らない、映像が乱れる

映像が出ない

- アンテナ線は正しく接続されていますか？
 - 接続については、  取扱説明書をご覧ください。
- 「受信設定」は、正しく設定されていますか？
 - アンテナの設置など受信環境が変わったときに設定します。
設定を確認するには
 1. [メニュー] ボタンを押す
 2. 「機器設定」 → 「設置設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 「受信設定」を選び、[決定] ボタンを押した後、設定内容を確認する

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

衛星デジタル放送（BS，110度CS）が映らない、映像が乱れる

画質や音質が少し悪くなった

- 降雨対応放送になっていませんか？
 - 雨の影響により、衛星からの電波が弱くなると、本機は電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換えます。
降雨対応放送は、画質・音質が少し悪くなります。
天候が回復すれば、元の画質や音質に戻ります。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

衛星デジタル放送（BS，110度CS）が映らない、映像が乱れる

110度CSデジタル放送が受信できない

- 本機と衛星アンテナをビデオデッキなどを通して接続していませんか？
 - ・ 直接接続するか、110度CS対応の分配器（別売品）などをご使用ください。
- BSデジタル放送より高性能の、110度CS対応のアンテナやブースター、ケーブルなどが必要です。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

衛星デジタル放送（BS、110度CS）が映らない、映像が乱れる

映像や音声が出ない（または、ときどき出なくなる）
映像が静止する（または、ときどき静止する）

- アンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？
またはアンテナ線の劣化などはありませんか？
 - 「受信設定」の「衛星」でアンテナレベルが受信可能レベル（50以上が目安）に達しているかご確認ください。また「受信設定」でアンテナレベルが最大になる角度にアンテナを調整してください。
アンテナレベルの確認は、[サブメニュー] ボタンからでも可能です。
アンテナレベルを確認するには
 1. テレビ放送視聴中に[サブメニュー] ボタンを押す
 2. 「アンテナレベル」を選び、[決定] ボタンを押した後、アンテナレベルを確認する
 - アンテナや受信設備の改善で解消することもあります。お買い上げの販売店にご相談ください。
- 着雪（アンテナ）、雨、雷雲などによる電波の減衰や、強風時のアンテナの揺れなどが考えられます。
 - 衛星デジタル放送は、雨や雷、雪などに弱く、一時的に映像や音声が止まったり、全く受信できなくなることがあります。天候の回復を待ってください。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

衛星デジタル放送（BS，110度CS）が映らない、映像が乱れる

特定のチャンネルの映像や音声が出ない（または、ときどき出なくなる）

- 衛星デジタル放送に対応していないアンテナケーブルや分配器、分波器などを使用していないませんか？
- PHSデジタルコードレス電話機や携帯電話機などの影響を受け、映像や音声が出なくなることがあります。
 - アンテナや受信設備の改善で解消することもあります。お買い上げの販売店にご相談ください。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

衛星デジタル放送（BS，110度CS）が映らない、映像が乱れる

有料放送の視聴ができない

- 有料放送を視聴するための手続きはされていますか？
 - 視聴契約手続きをしてください。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

地上デジタル放送が映らない、映像が乱れる

地上デジタル放送が受信できない

- UHFアンテナは地上デジタル放送の送信局に向いていますか？
 - 従来の地上アナログ放送の送信局と方向が違う地域があります。
- 地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナをご使用ですか？
 - 従来のアナログ放送用のUHFアンテナは、視聴地域の特定チャンネルに対応している場合があります、地上デジタル放送用のUHFアンテナやデジタル対応のブースターおよび混合器などが必要な場合があります。
 - アンテナや受信設備の改善で解消することもあります。お買い上げの販売店にご相談ください。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

地上デジタル放送が映らない、映像が乱れる

映像や音声が出ない（または、ときどき出なくなる）

映像が静止する（または、ときどき静止する）



- UHFアンテナの向きが、風や振動により変わっていませんか？
またはアンテナ線の劣化などはありませんか？
 - 「受信設定」の「地上」で、アンテナレベルが受信可能レベル（44以上が目安）に達しているかご確認ください。
アンテナレベルの確認は、[サブメニュー] ボタンからでも可能です。
（アンテナ入力レベルはチャンネルによって異なります。またアンテナシステムの条件などにより変動する場合がありますので、アンテナレベルが目安の数値以上に余裕を取ることをおすすめします）
アンテナレベルを確認するには
 1. テレビ放送視聴中に[サブメニュー] ボタンを押す
 2. 「アンテナレベル」を選び、[決定] ボタンを押した後、アンテナレベルを確認する
 - アンテナや受信設備の改善で解消することもあります。お買い上げの販売店にご相談ください。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

デジタル放送（共通）が映らない、字幕が出ない

デジタル放送が映らない



- デジタル放送を視聴するためにはB-CASカードが必要です。
テレビ本体にB-CASカードが挿入されていることをご確認ください。
 - B-CASカードについては、  取扱説明書をご覧ください。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

デジタル放送（共通）が映らない、字幕が出ない

リモコンの数字ボタンで選局できない

- 選局時に「このボタンにチャンネルは設定されていません」というメッセージが表示された場合は、放送切換ボタンを押してから、再度、数字ボタンを押してください。
 - ・ リモコンボタンについては、  取扱説明書をご覧ください。
 - ・ 操作については「テレビを見る」→「テレビ放送を見る」の「テレビ放送を選局する」をご覧ください。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

デジタル放送（共通）が映らない、字幕が出ない

字幕や文字スーパーが出ない

- 「字幕の設定」の「字幕」や「文字スーパー」が「オフ」に設定されていませんか？
 - 「オン」にしてください。
設定を確認するには
 1. [メニュー] ボタンを押す
 2. 「機器設定」 → 「表示の設定」 → 「字幕の設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 「字幕」または「文字スーパー」を選び、[決定] ボタンを押す
- 「字幕言語」または「文字スーパー言語」を選び、[決定] ボタンを押すと、設定内容が確認できます
- 字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか？
 - 字幕は、「字幕」のアイコンが表示されている番組で表示されます。
- 字幕の言語の設定は正しいですか？
 - 設定した言語のみ表示されます。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

音声がおかしい

音質が悪い・大音量のとき、音声がひずむ

- 音声の設定はメニューの「音声調整」から変更することができます。
また、変更した設定は「標準に戻す」で出荷設定に戻すこともできます。
設定を標準に戻すには
 1. [メニュー] ボタンを押す
 2. 「音声調整」を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 「標準に戻す」を選び、[決定] ボタンを押す
 4. 確認画面で「はい」を選び、[決定] ボタンを押す
- 音声がひずむ場合は、「サラウンド」の設定を「オフ」にしてください。
- 「音声調整」メニューの「バス」、「トレブル」なども調整してください。

困ったときは 故障かな！？の前にご確認ください 音声がおかしい

音声ガイドが実際と異なる読み上げを行う

- 実際と異なる読み上げを行う場合がありますが、故障ではありません。

困ったときは 故障かな！？の前にご確認ください 音声がおかしい

本機に接続したヘッドホン／イヤホンから音声が届かない（聞こえにくい、雑音がある）

- ヘッドホン／イヤホン端子にプラグはしっかり差し込まれていますか？
端子の奥までしっかり差し込んでください。
- プラグが汚れていませんか？
プラグが汚れている場合は、きれいにふいてください。
- マイクなどを搭載したヘッドホン／イヤホン（4 極以上のプラグ）を接続すると音声は正常に出ない場合があります。ステレオミニプラグ（3 極プラグ）のヘッドホン／イヤホンをご利用ください。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

テレビ本体から異音がする、テレビ本体が熱くなる

テレビからときどき、「ピシッ」と音がする

- 画面や音声に異常がない場合、室温の変化により、キャビネットがわずかに伸縮する音です。性能その他に影響ありません。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

テレビ本体から異音がする、テレビ本体が熱くなる

テレビ内部から「カチッ」と音がする

- 番組表などの情報を送受信するため、本機内部の回路が自動的に動作する音です。
- デジタル放送を録画予約したときなど、予約に従い本機内部の回路が自動的に動作する音です。性能その他に影響ありません。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

テレビ本体から異音がする、テレビ本体が熱くなる

テレビの上部や液晶パネル面の温度が高い

- 本体天面や液晶パネル面の温度が高くなりますが、性能・品質には問題ありません。
（本体の通風孔はふさがないように、ご使用ください）

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

テレビ本体から異音がする、テレビ本体が熱くなる

液晶パネルが動く・カタカタ音がする



- 液晶パネルに力が加わらないように遊びを設けていますので、故障ではありません。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

リモコンが反応しない、リモコンで操作できない

リモコンが反応せず、操作できない



- 異なるテレビのリモコンをお使いではありませんか？
- 本体側とリモコン側のリモコンモードが異なっていませんか？
 - ・ リモコンのボタン操作でリモコン側のリモコンモードを設定できます。
 1. リモコンの〔消音〕と〔決定〕ボタンを押したままにする
 2. 数字の〔1〕または〔2〕ボタンを3秒以上押す
- 障害物はありませんか？
 - ・ リモコンとテレビの間に障害物があると、リモコン操作に反応しないことがあります。
- テレビに強い光が当たっていませんか？
 - ・ テレビのリモコン受信部に直射日光や蛍光灯などの強い光が当たると、リモコン操作に反応しないことがあります。
- 電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？
 - ・ 古い電池をお使いのときは、新しい電池に交換して、リモコン操作できることをご確認ください。
 - ・ リモコンの電池については、  取扱説明書をご覧ください。
- 上記の内容が当てはまらない場合は、テレビ本体にある電源ボタンで電源を切り、5秒以上たってから、再度電源を入れて、動作をご確認ください。
改善できない場合は、商品の点検をさせていただく必要があります。
商品の点検については、修理相談窓口にお問い合わせください。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください



リモコンが反応しない、リモコンで操作できない

リモコンの放送切換ボタンを押しても、放送が切り換わらない

- テレビ本体のメニュー設定で、放送切換をできないようにしていませんか？
設定を確認するには
 1. [メニュー] ボタンを押す
 2. 「機器設定」 → 「設置設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 「受信対象設定」を選び、[決定] ボタンを押した後、設定内容を確認する
- 電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？
 - リモコンの電池については、  取扱説明書をご覧ください。

困ったときは 故障かな！？の前にご確認ください インターネットに接続できない

インターネットに接続できない



- ネットワークに正しく接続されていますか？
 - 接続方法については、  取扱説明書をご覧ください。
- IPアドレスやDNSが正しく設定されていますか？
ネットワークの接続状況を確認するには
 1. [メニュー] ボタンを押す
 2. 「ネットワーク設定」 → 「ネットワーク状態」を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 確認したら「終了」を選び、[決定] ボタンを押す
 - 接続できないときは、「ヘルプ」を選んで[決定] ボタンを押し、表示されるメッセージの内容に応じて対策してください。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

アクトビラが動かない、つながらない

アクトビラが動かない、つながらない

- アクトビラをご利用になるには、ブロードバンド環境が必要です。
また、アクトビラの動画コンテンツをご利用になるには、光ファイバー（F T T H）などの高速回線との接続をおすすめします。
 - ご利用環境や接続回線の混雑状況などにより、動画コンテンツの映像が乱れたり、映らないなどの場合があります。
 - アクトビラの最新情報は、当社ホームページでもご紹介しております。
<http://panasonic.jp/support/actvila/>
 - インターネットへの接続については、  取扱説明書をご覧ください。
- I PアドレスやD N Sが正しく設定されていますか？
ネットワークの接続状況を確認するには
 1. [メニュー] ボタンを押す
 2. 「ネットワーク設定」 → 「ネットワーク状態」を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 確認したら「終了」を選び、[決定] ボタンを押す
 - 接続できないときは、「ヘルプ」を選んで[決定] ボタンを押し、表示されるメッセージの内容に応じて対策してください。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

録画ができない、予約が実行されない

予約が実行されない



- 見るだけ予約をして、電源が「切」になっていませんか？
 - 見るだけ予約をした場合、電源を「切」にしていると予約が実行されません。
- 録画予約をして、本体の電源が「切」になっていませんか？
 - U S Bハードディスクに録画予約をした場合、本体の電源を「切」にしていると予約が実行されません。
リモコンで電源を「切」にしてください。
- 録画予約した後、U S Bハードディスクを取り外したりしていませんか？
 - U S Bハードディスクに録画予約した後、本機からU S Bハードディスクを取り外すと録画予約が実行されません。（別のU S Bハードディスクを接続し、録画用に設定した場合は録画予約が実行されます）

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

録画ができない、予約が実行されない

有料放送を録画できない

- 有料放送が録画できない場合、該当の有料放送と契約しているB-CASカードが本機に挿入されていない可能性があります。契約しているB-CASカードを本機に挿入してください。
 - B-CASカードについては、  取扱説明書をご覧ください。
- 番組によっては録画不可の番組もあります。
 - 詳しくは、契約している放送局（会社）へお問い合わせください。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

再生ができない、録画した番組が消える

番組の先頭から再生が始まらない

- USBハードディスクの録画番組を再生して途中で停止した場合、次回は停止した場面から再生するか、先頭から再生するか確認する画面を表示します。番組の先頭から見たい場合は、「最初から再生」を選んで決定してください。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

再生ができない、録画した番組が消える

ダビング後に番組がUSBハードディスクから消えてしまう

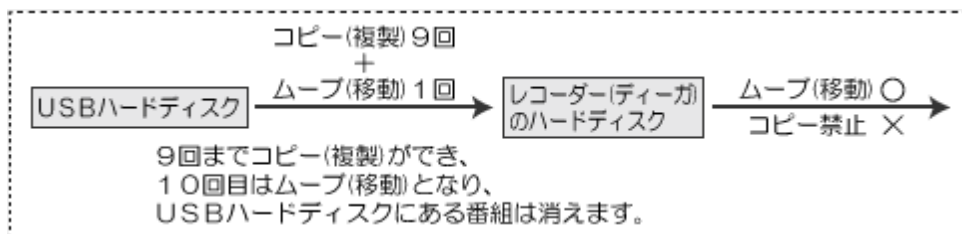
- ダビング後に番組がUSBハードディスクから消えてしまうのは、デジタル放送のほとんどの番組に、不正なダビングを防止し著作権を保護するためのコピー制限があるためです。
 - ・ 「録画一覧」画面で「データ」ボタンを押すと、ダビング可能回数を確認できます。

- コピー制限について

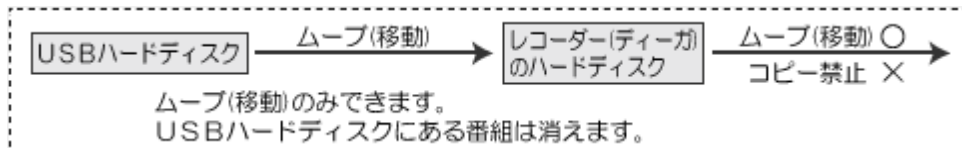
本機は2008年7月より運用が開始されたダビング10に対応しています。

本機で録画したデジタル放送をディーガのハードディスクへダビングする場合、各番組に加えられたコピー制御信号（個数制限コピー可能・1回だけ録画可能・コピー可能・コピー不可）によって、次のように動作します。

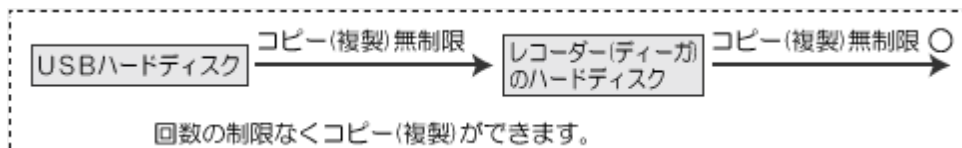
- 個数制限コピー可能（例：ダビング10）



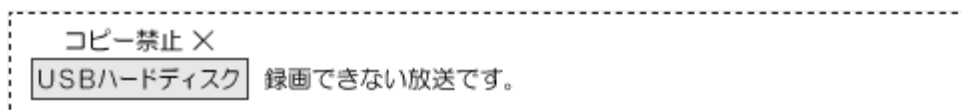
- 1回だけ録画可能



- コピー可能



- コピー不可



困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

再生ができない、録画した番組が消える

スローで再生できない／1.3倍速で再生できない

- スロー再生は、ピエラリンク（HDMI）で接続しているディーガを操作しているときのみ、働きます。
- USBハードディスクで録画中は1.3倍速で再生できません。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

番組表が出ない、表示がおかしい

番組表が出ない、または 8 日分表示されない

- お買い上げ直後や本体の電源を切って 1 週間以上経過した場合は、番組データがありません。
 - 番組データの取得は、リモコンで電源「切」またはテレビ視聴中に行われます。最大約 4 時間かかります。
- 最新の番組データをインターネットから、より確実に取得する設定ができます。
 - 自動的に番組データを取得するには、「機器設定」→「設置設定」の「番組表設定」で「通信による Gガイド受信」を「オン」に設定してください。
- 次の場合、番組データを受信できませんので、ご注意ください。
(本体の電源を切っているとき／デジタル放送の電波状態がよくないとき)
- 録画実行中の場合は番組データを受信できないことがあります。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

番組表が出ない、表示がおかしい

何列かにわたって同じ放送局が表示される

- 番組表を表示しているときに「サブメニュー」ボタンを押して「表示内容」を「設定チャンネル」に設定すると、チャンネル設定で設定したチャンネルだけを表示できます。



- 番組表を閉じた後、再度番組表を開くと放送局の表示は元に戻ります。チャンネル設定で設定したチャンネルだけを常に表示したいときは、「選局対象」に「設定チャンネル」を設定してください。

チャンネル設定で設定したチャンネルだけを常に表示するには



1. 「メニュー」ボタンを押す
2. 「機器設定」 → 「その他の設定」を選び、「決定」ボタンを押す
3. 「選局対象」を選び、「決定」ボタンを押した後、「設定チャンネル」に設定する

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

接続した機器の映像や音声が出ない、入力表示が消えない

接続したHDMI対応機器の映像が出ない、乱れる

- HDMIケーブルを確実に接続してください。
 - 接続については、  取扱説明書をご覧ください。
- 一部の機器では、映像や音声が出ないなど正常に動作しない場合があります。
- 本体の電源を「切」にして電源ランプが消えたことを確認してから、再度電源を入れてください。
接続機器の電源を「切」「入」してください。
- 接続機器の出力信号を以下に変更してください。
480i、480p、720p、1080i、1080p (24 Hz/30 Hz/60 Hz)

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

接続した機器の映像や音声がでない、入力表示が消えない

接続したHDMI対応機器の音声がでない

- 接続機器の音声出力をリニアPCMに設定してください。
- 「HDMI 音声入力設定」を確認してください。
「HDMI 音声入力設定」の設定を確認するには
 1. HDMI 入力に切り換えた後、[メニュー] ボタンを押す
 2. 「音声調整」 → 「HDMI 音声入力設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 設定内容を確認する

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

接続した機器の映像や音声が出ない、入力表示が消えない

接続した外部機器の映像が出ない、入力切換のとき入力を選べない

- 各端子にプラグはしっかり差し込まれていますか？
端子の奥までしっかり差し込んでください。
- 「ビデオ入力表示書換／スキップ設定」で入力端子を「使用しない（スキップ）」に設定していませんか？
「ビデオ入力表示書換／スキップ設定」の設定を確認するには
 1. [メニュー] ボタンを押す
 2. 「機器設定」 → 「表示の設定」 → 「ビデオ入力表示書換／スキップ設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 設定内容を確認する

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

接続した機器の映像や音声が出ない、入力表示が消えない

接続した外部機器の音声、ヘッドホン／イヤホンから聴こえない

- シアターに接続したディーガなどの機器の映像を視聴時、音声をシアターから出している場合は、本機のヘッドホン／イヤホン端子から音声を出力しません。接続しているシアターのヘッドホン／イヤホン端子に接続してお聴きください。
- 本機に接続したヘッドホン／イヤホンで音声を聴く場合は、シアターに音声を出力している機器を直接、本機にHDMIケーブルで接続してください。
- 本機はA R Cに対応したシアターのみ使用できます。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

接続した機器の映像や音声が出ない、入力表示が消えない

画面右上で「HDMI 1」などの入力の表示を消すことができない

- 「画面表示」 ボタンを数回押すと、消すことができます。
外部入力を選んでいるときは、外部機器からの映像が入力されないと消えません。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

ビエラリンク（HDMI）で接続した機器が操作できない、正しく動作しない

デジタルビデオカメラの電源を入れても、自動で再生画面にならない

- HDMI 2 端子に接続し直してください。
- HDMI 1 端子に接続したときは、[入力切替] ボタンで、HDMI 1 入力に切り換えてください。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

비에라링크（HDMI）で接続した機器が操作できない、正しく動作しない

デジタルビデオカメラの再生画面は表示されるが、本機のリモコンで操作できない

-
- デジタルビデオカメラの電源を「切」／「入」してみてください。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

ビエラリンク（HDMI）で接続した機器が操作できない、正しく動作しない

本機のリモコン操作でディーガに録画できない

- ディーガのチャンネル設定が合っているか確認してください。
設定については、ディーガの取扱説明書をご覧ください。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

ビエラリンク（HDMI）で接続した機器が操作できない、正しく動作しない

ビエラリンク（HDMI）が正しく動作しない

.....

- ビエラリンク（HDMI）に対応した機器を取り替えたり、接続・設定を変更したときなどは、本機が接続されている機器を正しく認識しない場合があります。そのようなときは、HDMIケーブルが正しく接続されていることを確認の上、下記の操作をしてください。
 1. すべての接続機器の電源を入れた状態で、本体の「電源」ボタンを入れ直す。
 2. 「入力切換」ボタンを押して入力を切り換え、接続・設定を変更したHDMI入力ごとに映像を確認する。
 3. 接続した機器が操作できることを確認する。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

USBハードディスクへ録画や編集ができない、再生映像が乱れる

録画できない

- USBハードディスクをUSB端子に接続していますか？
- 接続したUSBハードディスクを登録し、録画用に設定していますか？
「USB機器一覧」でUSBハードディスクを録画用に設定する必要があります。
USB機器一覧を確認・録画用に設定するには
 1. [メニュー] ボタンを押す
 2. 「機器設定」 → 「USB機器一覧」を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 未登録のUSBハードディスクを選び、[決定] ボタンを押した後、画面の表示内容に従って設定する
- 録画禁止の番組ではありませんか？
 - 番組内容でご確認ください。
- USBハードディスクの残量が少なくありませんか？
 - 不要になった番組を消去してください。
- ラジオ放送は録画できません。
 - 番組内容でご確認ください。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

USBハードディスクへ録画や編集ができない、再生映像が乱れる

録画予約が実行されない

- 録画予約した後、録画用に設定したUSBハードディスクを外していませんか？
- 本体の電源を「切」にしていると録画予約が実行されません。
本機をご使用にならないときは、リモコンで電源を「切」にしてください。
- ダビング中は録画予約が実行されません。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

USBハードディスクへ録画や編集ができない、再生映像が乱れる

録画番組を消去できない

- プロテクト設定した番組ではありませんか？
 - プロテクト設定を変更してください。
プロテクト設定を変更するには
 1. 「録画一覧」ボタンを押す
 2. 設定を変更したい録画番組を選び、「サブメニュー」ボタンを押す
 3. 「プロテクト設定変更」を選び、「決定」ボタンを押す

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

USBハードディスクへ録画や編集ができない、再生映像が乱れる

録画番組の一部または、すべてが消えた

- 録画や再生中に停電になったり、電源プラグが抜けるなどで電源が切れると、番組が消えたり、USBハードディスクが使えなくなる場合があります。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

USBハードディスクへ録画や編集ができない、再生映像が乱れる

データ放送の録画ができない

- 本機では録画できません。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

USBハードディスクへ録画や編集ができない、再生映像が乱れる

再生していると途中で映像が乱れたり、ノイズが出たりする

- 天候などにより電波の悪い状態で録画した番組を再生した場合に発生することがあります。
- アスペクト比（映像の横縦比）や解像度の異なる場面のつなぎ目では、一瞬画像が乱れたり、黒い画面になる場合があります。
- 番組と番組のつなぎ目部分など、正しい画面が出るまで静止画になったりモザイク状のノイズが出る場合があります。
- シーンの切り換わりで、映像や音声が切れたりする場合があります。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

USBハードディスクへ録画や編集ができない、再生映像が乱れる

1 台のハードディスクを、複数のビエラやディーガで共用できるか知りたい

- 共用できません。
機器の手順に従い登録した機器でのみ使用できます。
登録した機器でお使いいただくUSBハードディスクは登録した機器専用として使用してください。登録した機器専用で使用中のUSBハードディスクをほかの機器で使用する、再フォーマットが必要になり、録画した番組や保存したデータがすべて削除されます。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

U S Bハードディスクへ録画や編集ができない、再生映像が乱れる

U S Bハブを使用して2台以上のハードディスクを接続して、録画・再生ができるか知りたい

- U S Bハブを使って複数のU S Bハードディスクを同時に接続することはできません。
（本機に登録できるU S Bハードディスクは8台ですが、一度に使用できるU S Bハードディスクは1台です）

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

USBハードディスクへ録画や編集ができない、再生映像が乱れる

ダビングできない

- USBハードディスクに録画中はダビングできません。
- 対応しているディーガはネットにつながっていますか？
- コピー禁止やコピー制限のかかっている番組、プロテクト設定された番組はダビングできません。
- ディーガの状態（録画や再生をしているときなど）によっては、ダビングできない場合があります。
- ダビング中にディーガ側で録画などの操作をすると、ダビングが失敗する場合があります。

困ったときは

故障かな！？の前にご確認ください

USBハードディスクへ録画や編集ができない、再生映像が乱れる

ダビングした番組が消えた

- コピー制限でダビング（複製）できない番組の場合、ムーブ（移動）となり、USBハードディスクには番組が残りません。

困ったときは

表示されたメッセージについて確認する

アンテナ接続やテレビ本体に関するメッセージが表示される

衛星アンテナとの接続に不具合があります。確認のためB S放送に切り換えますか？
(E 2 0 9)



- 衛星アンテナとの接続に不具合があります。
メッセージに従い「はい」を選び決定してください。
(本機からアンテナへの電源供給を停止します)
衛星アンテナとの接続についてはお買い上げの販売店にご相談ください。

困ったときは

表示されたメッセージについて確認する

アンテナ接続やテレビ本体に関するメッセージが表示される

現在、受信できません。

- アンテナやアンテナ線が劣化または破損、断線していませんか？
- アンテナ線は正しく接続されていますか？
 - 接続については、  取扱説明書をご覧ください。

困ったときは

表示されたメッセージについて確認する

アンテナ接続やテレビ本体に関するメッセージが表示される

再起動しました。



- 「リモコンが利かない」「表示が乱れる」などの異常状態から自動的に復旧した場合に表示されます。
いったん本機の電源コードを抜き、お買い上げの販売店にご相談ください。

困ったときは

表示されたメッセージについて確認する

アンテナ接続やテレビ本体に関するメッセージが表示される

受信できません。アンテナの設定や調整を確認してください。（E 2 0 2）



- アンテナの設定や調整が正しくできていない、天候の影響などで受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局しているため受信できません。
- アンテナ線は正しく接続されていますか？
 - 接続については、  取扱説明書をご覧ください。
- 「受信設定」は、正しく設定されていますか？
設定を確認するには
 1. [メニュー] ボタンを押す
 2. 「機器設定」 → 「設置設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 「受信設定」を選び、[決定] ボタンを押した後、設定内容を確認する

困ったときは

表示されたメッセージについて確認する

アンテナ接続やテレビ本体に関するメッセージが表示される

B-CASカードを正しく挿入してください。
挿入していても、このメッセージが表示される場合は、一旦電源を切り、カードを抜いて差し直してください。

- B-CASカードの挿入方向の間違い、または使用できないカードが挿入されています。
B-CASカードを正しく挿入してください。
 - B-CASカード裏側の端子部分（金色の部分）の指紋などの汚れを乾いた布などでやさしくふき取ってください。
 - B-CASカード挿入口のほこりを掃除機などで取り除いてください。
 - 汚れなどをふき取ったB-CASカードを挿入し直しても改善しない場合、カードの裏面を確認し、B-CASカスタマーセンターへお問い合わせください。
 - B-CASカードについては、  取扱説明書をご覧ください。

困ったときは 表示されたメッセージについて確認する テレビ放送に関するメッセージが表示される

緊急警報放送が開始されました。決定で選局、戻るで本メッセージを非表示にします。

- 緊急警報放送が始まっています。必ず確認するようにしてください。

困ったときは 表示されたメッセージについて確認する テレビ放送に関するメッセージが表示される

現在、このチャンネルは放送を休止しています。（E 2 0 3）

- 放送局の都合などにより、放送を休止しているチャンネルを選んでいきます。
別のチャンネルを選んでください。

困ったときは 表示されたメッセージについて確認する テレビ放送に関するメッセージが表示される

降雨対応放送に切り換わりました。（E 2 0 1）

- 雨の影響により、衛星からの電波が弱くなったため、引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えました。
画質、音質が少し悪くなり、番組タイトルなどの番組情報が表示できない場合もあります。

困ったときは

表示されたメッセージについて確認する テレビ放送に関するメッセージが表示される

選局できません。リモコンの地上ボタンを押し地上波放送に切り換えてください。

- 選局できない放送を選択しています。
受信対象設定で、放送ごとの設定を確認してください。
設定を確認するには
 1. [メニュー] ボタンを押す
 2. 「機器設定」 → 「設置設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 「受信対象設定」を選び、[決定] ボタンを押した後、設定内容を確認する

困ったときは

表示されたメッセージについて確認する

放送やソフトウェアなど、データ取得に関するメッセージが表示される

起動処理中です。このメッセージが消えるまで電源を切らずにお待ちください。（最大約 3 分）このメッセージが消えた後システムを再起動します。一旦画面が暗くなり、その後視聴画面となります。

- 電源を「入」時に表示されます。
本機のソフトウェアを更新していますので、そのまま最大約 3 分間お待ちください。自動的に視聴画面に戻ります。

困ったときは

表示されたメッセージについて確認する

放送やソフトウェアなど、データ取得に関するメッセージが表示される

時刻情報が取得できていないためこの操作はできません。

-
- 番組データの取得は、リモコンで電源「切」またはテレビ視聴中に行われます。
 - 最大約4時間かかります。

困ったときは

表示されたメッセージについて確認する

放送やソフトウェアなど、データ取得に関するメッセージが表示される

ダウンロードが中断されました。このメッセージが消えるまで電源を切らずにお待ちください。（最大約3分）このメッセージが消えた後システムを再起動します。一旦画面が暗くなり、その後視聴画面となります。

-
- 前回のダウンロード中に、受信異常や電源「切」などが発生し、ダウンロードが中断しました。再度、電源を「入」にすると表示されます。自動復旧しますので、そのまま最大約3分間お待ちください。

困ったときは

表示されたメッセージについて確認する

放送やソフトウェアなど、データ取得に関するメッセージが表示される

データを取得中です。

-
- データ放送の情報を取得中に表示します。
そのままお待ちいただくか、別のチャンネルを選んでください。

困ったときは

表示されたメッセージについて確認する

放送やソフトウェアなど、データ取得に関するメッセージが表示される

番組データがありません。決定ボタンで取得します。

-
- 番組表で表示させたときに番組データが取得できなかった場合に表示されます。番組表で放送内容を知りたい放送局を選んで「決定」ボタンを押すと、そのチャンネルの番組情報を受信し、数分で表示します。
 - 番組情報が受信できない場合、放送内容が表示されないことがあります。

困ったときは

表示されたメッセージについて確認する

放送やソフトウェアなど、データ取得に関するメッセージが表示される

放送ダウンロードのお知らせがあります。決定ボタンを押してください。

-
- 放送ダウンロードの実施期間中に本機を視聴しているとき、一定時間だけ表示される場合があります。このような場合は、メッセージが表示されている間に「決定」ボタンを押して、放送ダウンロードのお知らせをご覧ください。
(お知らせを見ずに表示を消す場合は「戻る」ボタンを押してください)

困ったときは

表示されたメッセージについて確認する

外部機器に関するメッセージが表示される



シアターと通信中のため操作できませんでした。しばらくしてから再度操作してください。

- 本機とシアター間で制御データを送受信中は操作できません。
しばらくしてから再度操作してください。
- 本機はA R Cに対応したシアターのみ使用できます。

困ったときは

表示されたメッセージについて確認する 外部機器に関するメッセージが表示される

シアターとの通信に失敗しました。外部機器との接続や設定を確認してください。

- 本機とシアター間で制御データの送受信が正常に行われなかったときに表示します。
シアターとの接続や設定を確認してください。
 - 接続方法については、  取扱説明書をご覧ください。
設定を確認するには
 1. [メニュー] ボタンを押す
 2. 「機器設定」 → 「ピエラリンク (HDMI) 設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 設定内容を確認する
- 本機はA R Cに対応したシアターのみ使用できます。

困ったときは

表示されたメッセージについて確認する 外部機器に関するメッセージが表示される

ディーガと通信中のため操作できませんでした。しばらくしてから再度操作してください。



- 本機とディーガ間で制御データを送受信中に表示します。
しばらくしてから再度操作してください。

困ったときは

表示されたメッセージについて確認する

外部機器に関するメッセージが表示される

ディーガとの通信に失敗しました。外部機器との接続や設定を確認してください。

- 本機とディーガ間で制御データの送受信が正常に行われなかったときに表示します。
シアター、ディーガの接続や設定を確認してください。
 - 接続方法については、  取扱説明書をご覧ください。
設定を確認するには
 1. [メニュー] ボタンを押す
 2. 「機器設定」 → 「ピエラリンク (HDMI) 設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 設定内容を確認する

困ったときは

表示されたメッセージについて確認する

外部機器に関するメッセージが表示される

U S B 端子の電源容量を超えました。接続機器を外して、本体の電源をオフ、オンしてください。

- U S B 端子の電源容量を超えたため、U S B 端子に接続した機器に電源が供給されていません。接続した機器を外して、本体の〔電源〕ボタンで電源を切り、電源ランプが消えたことを確認してから再度電源を入れてください。

困ったときは

表示されたメッセージについて確認する

録画や再生に関するメッセージが表示される

この操作を行うには、録画を中止する必要があります。録画を中止しますか？

- USBハードディスクに録画しているときに選局操作をするとこのメッセージが表示されます。
デジタル放送を録画中は、選局操作ができません。録画を中止してから選局操作をしてください。

困ったときは

表示されたメッセージについて確認する

録画や再生に関するメッセージが表示される

番組情報が取得できないため録画できませんでした。

- 「録画ボタン設定」を「番組終了」に設定している場合に、番組情報が取得できず番組の終了時刻が確認できないときに表示します。
「録画ボタン設定」を「3時間録画」にするか、番組情報が取得できるまで待つてから操作してください。

録画ボタン設定を設定するには

1. [メニュー] ボタンを押す
2. 「機器設定」 → 「録画設定」を選び、[決定] ボタンを押す
3. 「録画ボタン設定」を選び、[決定] ボタンを押した後、設定する

困ったときは

表示されたメッセージについて確認する

録画や再生に関するメッセージが表示される

HDDがいっぱいのため、録画できません。

USBハードディスクの容量が不足したときに、表示します。不要な番組を削除するか、新しいUSBハードディスクをお使いください。

- 新しいUSBハードディスクの場合、本機に登録し、録画用に設定してください。
USBハードディスクを録画用に設定するには
 1. [メニュー] ボタンを押す
 2. 「機器設定」 → 「USB機器一覧」を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 未登録のUSBハードディスクを選び、[決定] ボタンを押した後、画面の表示内容に従って設定する

困ったときは

よくあるご質問（Q & A集）

画面の明るさや画質を調整する方法がわからない

以下の操作で、明るさや画質を調整できます

- 画質（映像モード）を設定する。
ご覧になる番組や外部入力映像に合わせて、見やすい画質が選べます。
 1. [メニュー] ボタンを押す
 2. 「映像調整」→「映像モード」を選び、[決定] ボタンを押す
 3. お好みの映像モードを選び、[決定] ボタンを押す
 - 「オート」を選択すると、視聴環境に応じて、明るさ、色温度、黒伸長などが自動調整されます。
- 明るさを自動的に調整する。
 1. [メニュー] ボタンを押す
 2. 「映像調整」→「明るさオート」を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 「オン」を選び、[決定] ボタンを押す

困ったときは

よくあるご質問（Q & A集）

画面モード（表示サイズ）の切り換え操作がわからない

以下の操作で、画面モード（表示サイズ）の切り換えができます



1. [メニュー] ボタンを押す
2. 「映像調整」→「画面の設定」→「画面モード」を選び、[決定] ボタンを押す
3. お好みの画面モードを選び、[決定] ボタンを押す
 - 「オート」を選択すると、放送や入力信号に応じて、最適な画面モードに自動で切り換わります。

困ったときは

よくあるご質問（Q & A集）

接続した機器の映像や音声がでない

接続したHDMI対応機器の映像が出ない、乱れる

- HDMIケーブルを確実に接続してください。
 - 接続については、  取扱説明書をご覧ください。
- 一部の機器では、映像や音声がでないなど正常に動作しない場合があります。
- 本体の電源を「切」にして電源ランプが消えたことを確認してから、再度電源を入れてください。
接続機器の電源を「切」「入」してください。
- 接続機器の出力信号を以下に変更してください。
480i、480p、720p、1080i、1080p（24 Hz/30 Hz/60 Hz）

困ったときは

よくあるご質問（Q & A集）

接続した機器の映像や音声が出ない

接続した外部機器の映像が出ない、入力切換のとき入力を選べない

- 各端子にプラグはしっかり差し込まれていますか？
端子の奥までしっかり差し込んでください。
- 「ビデオ入力表示書換／スキップ設定」で入力端子を「使用しない（スキップ）」に設定していませんか？
「ビデオ入力表示書換／スキップ設定」の設定を確認・変更するには
 1. [メニュー] ボタンを押す
 2. 「機器設定」 → 「表示の設定」 → 「ビデオ入力表示書換／スキップ設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 設定内容を確認して「使用しない（スキップ）」以外の表示を選び、[決定] ボタンを押す

困ったときは

よくあるご質問（Q & A集）

接続した機器の映像や音声が出ない

接続したHDMI対応機器の音声が出ない

- 接続機器の音声出力をリニアPCMに設定してください。
 - 本機で対応している音声信号の種類
リニアPCM、サンプリング周波数：48 kHz/44.1 kHz/32 kHz
- 「HDMI音声入力設定」を確認してください。
アナログに設定している場合は、HDMI入力からの音声は出力されません。
「HDMI音声入力設定」の設定を確認・変更するには
 1. HDMI入力に切り換えた後、[メニュー] ボタンを押す
 2. 「音声調整」 → 「HDMI音声入力設定」を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 「デジタル」を選び、[決定] ボタンを押す
 - アナログ音声をお使いになる場合は、HDMI端子とビデオ入力の音声入力端子に接続が必要です。

困ったときは

よくあるご質問（Q & A集）

時刻や字幕を表示したい／時刻や字幕を消したい

以下の操作で、時刻を表示したり、消すことができます

1. [メニュー] ボタンを押す
2. 「機器設定」→「表示の設定」を選び、[決定] ボタンを押す
3. 「時計表示」を選び、[決定] ボタンを押す
4. 「オン」または「オフ」を選び、[決定] ボタンを押す

困ったときは

よくあるご質問（Q & A集）

時刻や字幕を表示したい／時刻や字幕を消したい

以下の操作で、字幕を表示したり、消すことができます

1. [メニュー] ボタンを押す
2. 「機器設定」→「表示の設定」を選び、[決定] ボタンを押す
3. 「字幕の設定」→「字幕」を選び、[決定] ボタンを押す
4. 「オン」または「オフ」を選び、[決定] ボタンを押す

困ったときは

よくあるご質問（Q & A集）

番組表の表示やチャンネル切換、設定方法がわからない

番組表が出ない、または8日分表示されない

- お買い上げ直後や本体の電源を切って1週間以上経過した場合は、番組データがありません。
 - 番組データの取得は、リモコンで電源「切」またはテレビ視聴中に行われます。最大約4時間かかります。
- 最新の番組データをインターネットから、より確実に取得する設定ができます。
 - 自動的に番組データを取得するには、「機器設定」→「設置設定」の「番組表設定」で「通信によるGガイド受信」を「オン」に設定してください。
- 次の場合、番組データを受信できませんので、ご注意ください。
（本体の電源を切っているとき／デジタル放送の電波状態がよくないとき）
- 録画実行中の場合は番組データを受信できないことがあります。

困ったときは

よくあるご質問（Q & A集）

番組表の表示やチャンネル切替、設定方法がわからない

何列かにわたって同じ放送局が表示される

- 番組表を表示しているときに「サブメニュー」ボタンを押して「表示内容」を「設定チャンネル」に設定すると、チャンネル設定で設定したチャンネルだけを表示できます。



- 番組表を閉じた後、再度番組表を開くと放送局の表示は元に戻ります。チャンネル設定で設定したチャンネルだけを常に表示したいときは、「選局対象」に「設定チャンネル」を設定してください。

チャンネル設定で設定したチャンネルだけを常に表示するには

1. 「メニュー」ボタンを押す
2. 「機器設定」 → 「その他の設定」を選び、「決定」ボタンを押す
3. 「選局対象」を選び、「決定」ボタンを押した後、「設定チャンネル」に設定する

困ったときは

よくあるご質問（Q & A集）

録画やUSB-HDDの動作確認情報について知りたい

録画できない、録画先がわからない

- 番組を録画するには、別売のUSBハードディスクが必要です。
 - USBハードディスクをUSB端子に接続してください。
 - 本機（テレビ本体）のみで番組を録画することはできません。
- 録画は、接続したUSBハードディスクに録画されます。

困ったときは

よくあるご質問（Q&A集）

録画やUSB-HDDの動作確認情報について知りたい

以下の操作で、USBハードディスクに録画できます

- 見ている番組を録画するには
「録画」ボタンを押す
- 録画予約するには
 1. 番組表や検索結果などから録画予約したい番組を選び、「決定」ボタンを押す
 2. 番組内容を確認し、録画予約を選択して「決定」ボタンを押す
 3. 録画機器が録画対象の機器になっていることを確認し、予約するを選択して「決定」ボタンを押す
- かんたん予約するには
番組表から録画予約したい番組を選択して「録画」ボタンを押すと、予約が完了します。
 - もう一度「録画」ボタンを押すと、予約を削除します。

困ったときは

よくあるご質問（Q＆A集）

録画やUSB-HDDの動作確認情報について知りたい

USBハードディスクに録画できない

- USBハードディスクをUSB端子に接続していますか？
- 接続したUSBハードディスクを登録し、録画用に設定していますか？
「USB機器一覧」でUSBハードディスクを録画用に設定する必要があります。
USB機器一覧を確認・録画用に設定するには
 1. [メニュー] ボタンを押す
 2. 「機器設定」 → 「USB機器一覧」を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 未登録のUSBハードディスクを選び、[決定] ボタンを押した後、画面の表示内容に従って設定する
- 録画禁止の番組ではありませんか？
 - 番組内容でご確認ください。
- USBハードディスクの残量が少なくありませんか？
 - 不要になった番組を消去してください。
- ラジオ放送は録画できません。
 - 番組内容でご確認ください。

困ったときは

よくあるご質問（Q&A集）

録画やUSB-HDDの動作確認情報について知りたい

本機に接続できるUSBハードディスクを確認する

- 本機で動作確認済みのUSBハードディスクについては、以下のホームページで最新の情報を確認できます。
<http://panasonic.jp/support/tv/> を開く。
「動作確認情報」→『液晶テレビ（ビエラ）』→『「TH-〇〇〇」の接続検証』から、機器を選ぶ。

困ったときは

よくあるご質問（Q＆A集）

ビエラリンクの機能に関するQ＆A集

ビエラリンク（HDMI）でどんなことができるのですか？

- 本機のリモコンでデジタルビデオカメラやCATVデジタルSTB、スカパー！プレミアムサービスDVRなどの操作ができます。
- 本機のリモコン操作で、ディーガやシアターが連動して動作します。
 - ・ 見ている番組をすぐ録画できます。
 - ・ 本機のリモコンでディーガの録画予約ができます。
 - ・ ディーガに再生専用ディスクを入れるだけで本機の電源が入り、自動再生を開始します。
- 本機のリモコンでシアターの音声に切り換えることができます。
- 本機の電源を切ると、ディーガやシアターも連動して電源が切れます。
- 本機はARCに対応したシアターのみ使用できます。

困ったときは

よくあるご質問（Q＆A集）

ビエラリンクの機能に関するQ＆A集

ケーブルテレビを受信していますがビエラリンク（HDMI）の録画機能（見ている番組を録画）は使えますか？

- CATVデジタルSTBやホームターミナルを通じて、本機に接続して視聴されている場合は、ビエラリンク（HDMI）の録画機能（見ている番組を録画）は使えません。

困ったときは

よくあるご質問（Q&A集）

ビエラリンクの機能に関するQ&A集

スカパー！プレミアムサービスを受信していますがビエラリンク（HDMI）の録画機能（見ている番組を録画）は使えますか？

- スカパー！プレミアムサービスDVRを通じて、本機に接続して視聴されている場合は、ビエラリンク（HDMI）の録画機能（見ている番組を録画）は使えません。

困ったときは

よくあるご質問（Q & A集）

ビエラリンクの機能に関するQ & A集

本機の番組表から録画予約をしましたが、番組表に予約アイコンが出ていません。

- 本機の番組表から録画予約すると、自動的に予約情報をディーガに送信します。
この場合、録画予約の予約アイコンは、ディーガの予約一覧でご確認ください。
（本機の番組表には予約アイコンは表示されません）

困ったときは よくあるご質問（Q&A集） ビエラリンクの機能に関するQ&A集

WOWOWなどの有料番組を録画する方法はありますか？

- 契約されたB-CASカードを、ディーガに挿入しておけば録画できます。

困ったときは

よくあるご質問（Q & A 集）

ビエラリンクの動作に関する Q & A 集

本機の複数の H D M I 端子に複数のディーガを接続した場合、ビエラリンクメニューから操作できるディーガはどれですか？

- 番号が小さい H D M I 端子に接続されたディーガを操作できます。

困ったときは

よくあるご質問（Q&A集）

ビエラリンクの動作に関するQ&A集

本機の複数のHDMI端子に、ディーガとデジタルビデオカメラを接続したとき、ビエラリンク（HDMI）に連動して、どのHDMI端子の入力に切り換わりますか？

- HDMI 1端子にディーガを、HDMI 2端子にデジタルビデオカメラを接続してください。
後から操作した機器に、入力が自動で切り換わります。
 - 一度入力が切り換わると、本機のリモコンで機器を操作できます。

困ったときは

よくあるご質問（Q & A集）

ビエラリンクの動作に関するQ & A集

ディーガでダビング中、本機のリモコンで電源を切った場合、本機に連動してディーガの電源も切れますか？

- ダビング中、ファイナライズ中、フォーマット中、プロテクト設定・解除処理中、消去処理中は、ディーガ本来の仕様として電源は切れません。

困ったときは

よくあるご質問（Q&A集）

ビエラリンクの動作に関するQ&A集

本機のオフタイマー使用時や無信号自動オフ機能などが動作した場合、ディーガの電源は連動して切れますか？

- 本機のオフタイマー、無信号自動オフ、無操作自動オフによって、本機の電源が切れたときは、ディーガの電源も連動して切れます。
 - ディーガがダビング中やファイナライズ中などの動作中は、連動して電源は切れません。

困ったときは

よくあるご質問（Q＆A集）

ビエラリンクの接続や機器に関するQ＆A集

ビエラリンク（HDMI）が使える機器を見分ける方法はありませんか？

- ビエラリンク（HDMI）に対応している機器には、下記のロゴマークが表示されています。



- 本機はビエラリンク（HDMI）Ver. 5に対応しています。
 - ビエラリンク（HDMI）Ver. 5とは従来の当社製ビエラリンク機器にも対応した最新の当社基準です。
ビエラリンクのバージョンを確認するには
 1. [メニュー] ボタンを押す
 2. 「ヘルプ」 → 「ID表示」を選び、[決定] ボタンを押す
 3. ビエラリンク（HDMI）バージョンを確認する
- 接続機器のビエラリンク（HDMI）への対応については、各機器の取扱説明書でご確認ください。

困ったときは

よくあるご質問（Q＆A集）

ビエラリンクの接続や機器に関するQ＆A集

HDMIケーブルは、どんなものが使えますか？

- ビエラリンク（HDMI）に使用するHDMIケーブルは、当社製HDMIケーブルを推奨します。
- HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。

困ったときは

よくあるご質問（Q&A集）

ビエラリンクの接続や機器に関するQ&A集

HDMI 端子の付いたテレビやDVDレコーダーなどを持っていますが、ビエラリンク（HDMI）は使えますか？

- HDMI 端子が付いていても、機器がビエラリンク（HDMI）に対応していないと使えません。

困ったときは

よくあるご質問（Q & A集）

비에라링크の接続や機器に関するQ & A集

本機にディーガとシアターを接続していますが、デジタルビデオカメラの音声を5.1chで再生したいときはどうすればいいですか？

.....

- デジタルビデオカメラを本機のHDMI 2端子に接続して、シアターを本機のHDMI 1端子に接続してください。
また、デジタルビデオカメラの音声に、自動で切り換わらないことがあります。そのときは、シアターの入力をテレビに切り換えてください。
 - デジタルビデオカメラは비에라링크 Ver. 2または비에라링크（HDMI）Ver. 3以上対応の機種、シアターは비에라링크対応の機種のみ対応。
 - 本機はARCに対応したシアターのみ使用できます。

困ったときは よくあるご質問（Q＆A集） アクトビラの機能に関するQ＆A集

アクトビラにはどのようなサービスがあるのですか？

- アクトビラは、リビングでちょっと知りたいような情報を家族一緒に楽しめるサービスです。
おでかけ情報・レジャー・生活・ショッピング・ゲーム・占い・地域情報などです。

困ったときは

よくあるご質問（Q&A集）

アクトビラの機能に関するQ&A集

アクトビラに料金はかかりますか？

- アクトビラのご利用には料金はかかりません。ただし、一部有料のサービスもあります。また、光ファイバー（F T T H）などの回線使用料やプロバイダーとの契約・使用料は別途必要です。

困ったときは

よくあるご質問（Q & A集）

アクトビラの機能に関するQ & A集

アクトビラは一般のWE Bサイトとどう違うのですか？

- アクトビラは一般のWE Bサイトとは異なり、本機の機能を用いて操作・閲覧できるように構成され、リビングでの利用に配慮して運営されるサイトです。

困ったときは

よくあるご質問（Q & A集）

アクトビラの機能に関するQ & A集

アクトビラで使用する個人情報保護の方法は？

- インターネットで広く採用されている暗号化方式であるSSLに対応しています。

困ったときは

よくあるご質問（Q＆A集）

アクトビラの機能に関するQ＆A集

ペアレンタルロック（視聴制限）のような機能はありますか？

- W E Bサイトの閲覧を暗証番号で制限する、ブラウザ制限機能があります。
- お子様などに見せたくないホームページやブログなどの表示を制限する、フィルタリング機能があります。

制限項目を設定するには

1. [メニュー] ボタンを押す
2. 「機器設定」 → 「制限項目設定」を選び、[決定] ボタンを押す
3. 暗証番号を入力した後、設定したい項目を選び、設定する

困ったときは よくあるご質問（Q＆A集） アクトビラの機能に関するQ＆A集

表計算やワープロのソフトは使えるのですか？

- ご利用いただけません。

困ったときは

よくあるご質問（Q＆A集）

アクトビラの機能に関するQ＆A集

アクトビラにP P P o Eの機能はありますか？

- 本機にはありません。ルーターでP P P o Eの機能をお使いください。

困ったときは よくあるご質問（Q & A集） アクトビラの機能に関するQ & A集

デジタル放送のデータ放送とどう違うのですか？

- デジタル放送のデータ放送サービスは放送電波でデータが送られ、返信はブロードバンド環境を使用します。
アクトビラは受信・送信ともにブロードバンド環境を使用します。

困ったときは

よくあるご質問（Q&A集）

アクトビラの動作に関するQ&A集

インターネットに接続できる環境であれば、どんな環境でも設置・接続ができますか？

.....



- 光ファイバー（F T T H）、C A T Vなどのブロードバンド環境での使用に限ります。ただし、アクトビラの動画コンテンツを見るには、光ファイバー（F T T H）での接続が必要です。
 - ブロードバンドルーターの使用が許可されているかご確認ください。
- 最新情報については、以下のホームページでご覧になれます。
<http://panasonic.jp/support/actvila/> を開く。
「アクトビラ〇〇〇」→動作確認情報の「動作確認情報一覧」を選ぶ。

困ったときは

よくあるご質問（Q & A集）

アクトビラの動作に関するQ & A集

パソコンと同時に使えますか？

- パソコンを2台接続するのと同じことになりますので、ルーターなどで分配されていれば、お使いいただけます。
 - 接続については、  取扱説明書をご覧ください。

困ったときは

よくあるご質問（Q＆A集）

アクトビラの動作に関するQ＆A集

アクトビラのコンテンツをパソコンで見えることはできますか？

- パソコンではアクトビラを見ることはできません。
アクトビラを見るには、アクトビラに対応したテレビやディーガなどが必要です。

困ったときは よくあるご質問（Q＆A集） アクトビラの動作に関するQ＆A集

アクトビラの機能で一般のホームページを見ることはできますか？

- 見ることはできますがおすすめできません。
テレビ向けに作成されていないので、文字が読みにくかったり、内容が表示できない場合
や予期しない情報・有害情報を含む場合があります。

困ったときは

よくあるご質問（Q & A集）

アクトビラの動作に関するQ & A集

アクトビラの動画コンテンツは見られますか？

- 本機はアクトビラの動画コンテンツの視聴に対応しています。
- アクトビラの動画コンテンツの視聴は、光ファイバー（F T T H）の接続を推奨します。
また、P L Cを経由してインターネットに接続していると、映像が乱れる、途切れる、見えないなどの品質劣化が生じる場合があります。

困ったときは

よくあるご質問（Q & A集）

アクトビラの動作に関するQ & A集

アクトビラでEメールは使えますか？

- インターネットのEメール（電子メール）については、本機では使用できません。

困ったときは

よくあるご質問（Q＆A集）

アクトビラの動作に関するQ＆A集

一般のWEBサイトを見ているとき、画面のスクロールは どうするのですか？

- リモコンのカーソルキー「▲、▼、◀、▶」で画面をスクロールさせます。ただし、パソコンのようななめらかなスクロールはできません。正しく表示されない場合もあります。

困ったときは よくあるご質問（Q & A集） アクトビラの動作に関するQ & A集

ストリーミングには対応していますか？

- アクトビラの動画コンテンツはストリーミング再生に対応しています。

困ったときは

よくあるご質問（Q＆A集）

お部屋ジャンプリンクに関するQ＆A集

お部屋ジャンプリンクでどんなことができるのですか？



- 本機とお部屋ジャンプリンクに対応したディーガをLANで接続、設定すると、本機のリモコンで以下の操作ができます。
 - ディーガのハードディスクに録画予約
 - ディーガのハードディスクに記録された映像（アクトビラからダウンロードした番組を含む）や写真の再生（ディーガのハードディスクに保存された音楽の再生はできません）
 - ディーガで受信しているデジタル放送の視聴
- 使用するディーガによってできる操作が異なります。詳しくは以下のホームページをご覧ください。
<http://panasonic.jp/support/tv/> を開き、機能情報の「お部屋ジャンプリンク」を選ぶ。

困ったときは

よくあるご質問（Q＆A集）

お部屋ジャンプリンクに関するQ＆A集

お部屋ジャンプリンクに対応した機器はどのように接続するのですか？

- 有線（LANケーブル）で機器を接続します。
 - 接続については、  取扱説明書をご覧ください。
- ネットワークを使用するための設定が必要です。
ディーガ側での設定については、ディーガの取扱説明書をご覧ください。
ネットワーク設定をするには
 1. [メニュー] ボタンを押す
 2. 「ネットワーク設定」 → 「ネットワーク接続」を選び、[決定] ボタンを押す
 3. 「かんたん設定」を選び、[決定] ボタンを押した後、画面の表示内容に従って設定する

困ったときは

よくあるご質問（Q＆A集）

お部屋ジャンプリンクに関するQ＆A集

お部屋ジャンプリンクに対応した機器には、何がありますか？

- 当社製のレコーダー（ディーガ）、テレビ（ビエラ）などがあります。
詳しくは以下のホームページをご覧ください。
<http://panasonic.jp/support/tv/> を開き、機能情報の「お部屋ジャンプリンク」を選ぶ。

困ったときは

よくあるご質問（Q＆A集）

お部屋ジャンプリンクに関するQ＆A集

お部屋ジャンプリンク機能を使用するときは、ディーガの電源を「入」にしておく必要がありますか？

- ディーガの電源を「入」にしておく必要はありません。
しかし、電源コードを電源コンセントに差し込んでおく必要があります。